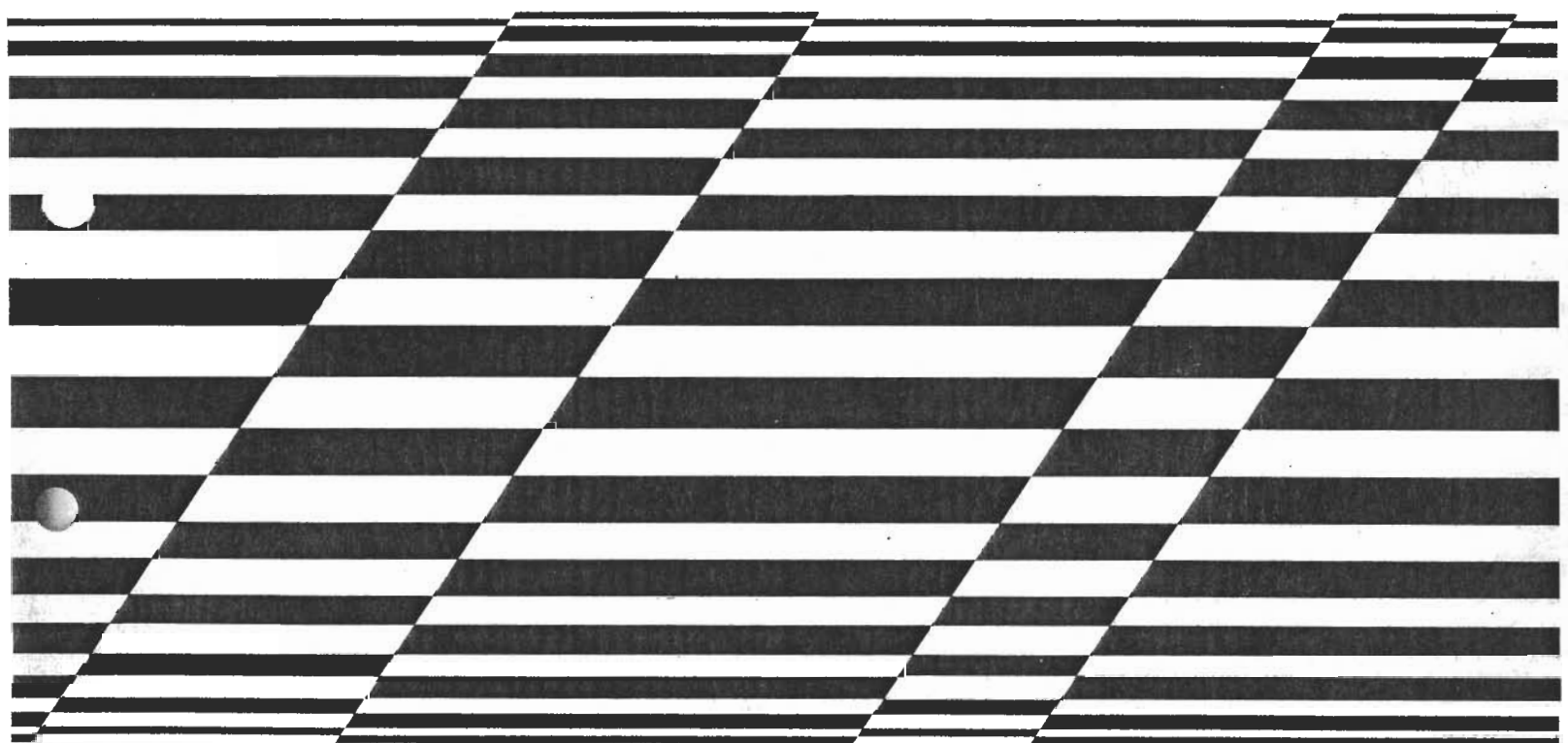


MITSUBISHI

整備解説書

W5MG1, W6MG1 MANUAL TRANSMISSION



W5MG1, W6MG1
GTO

'94-12
No.1039M00

W5MG1, W6MG1 MANUAL TRANSMISSION

まえがき

この解説書は、W5MG1、W6MG1型マニュアルトランスミッションの整備にあたられるサービス関係の皆さんのために、クラッチ及びマニュアルトランスミッション編として、

■取外し ■分解 ■点検

■組立 ■取付け

について説明したものです。

迅速で無駄のない整備を行うと共に、車の性能を維持させるため、ご熟読のうえ活用されることをお願い致します。

なお、本書は1994年12月現在の車両を基に作成しています。したがってその後の生産車両に搭載しているトランスミッションについては、仕様変更により本書内容と一致しないことがありますので、あらかじめご承知おきください。

本書に関するご意見、ご要望又はご質問等がありましたら、巻末の「サービス資料連絡書」に記入の上FAXにて送付してください。

1994年12月

 三菱自動車工業株式会社

グループ目次

クラッチ 21

マニュアルトランスミッション 22

本書の見方

■整備作業の説明範囲


本書はトランスミッションに関する整備要領を説明したものです。ただし車上点検、整備については、各車種ごとの整備解説書を御利用ください。


■説明内容の見方


- (1)各セクションの初めに構成部品図を掲載し、構成部品の取付け状態が把握できるようにしています。
- (2)構成部品図中の番号で整備手順を表わすと共に、再使用不可部品及び締付けトルクを記載しています。
- (3)整備の要点、整備基準値、特殊工具の使い方など整備作業に要点があるときは、整備の要点としてまとめ、詳しく説明しています。

給油脂、シール剤及び接着剤のシンボルマーク
給油脂、シール剤及び接着剤の塗布又は補給箇所は構成部品図中又は構成部品の次ページにシンボルマークを使って、まとめて説明している。

 グリース

 ブレーキフルード

 シール剤

 ギヤ オイル

整備手順

取外し手順：部品名称の番号が構成部品図中の記号と対応しており、取外し手順を示す。

取付け手順：取外しの逆手順で取付けができない場合に設け、取外しの逆手順で取付けができる場合は省略している。

分解手順：部品名称の記号が構成部品図中の記号と対応しており、分解手順を示す。

組立手順：分解の逆手順で組立てができない場合に設け、分解の逆手順で組立てができる場合は省略している。

整備要点の区分

□A□：取外し又は分解の要点があることを示す。

◆A◆：取付け又は組立の要点があることを示す。

■点検について

点検を行って不良、不具合がある場合は修正し、要すれば部品交換などの処置をとる。

■取付けについて

取付け上の要点、注意事項のみを指示しているので、取外しの逆手順で作業を行う。
なお締付けトルクは構成部品図中に指示している。

ページナンバー

グループタイトル

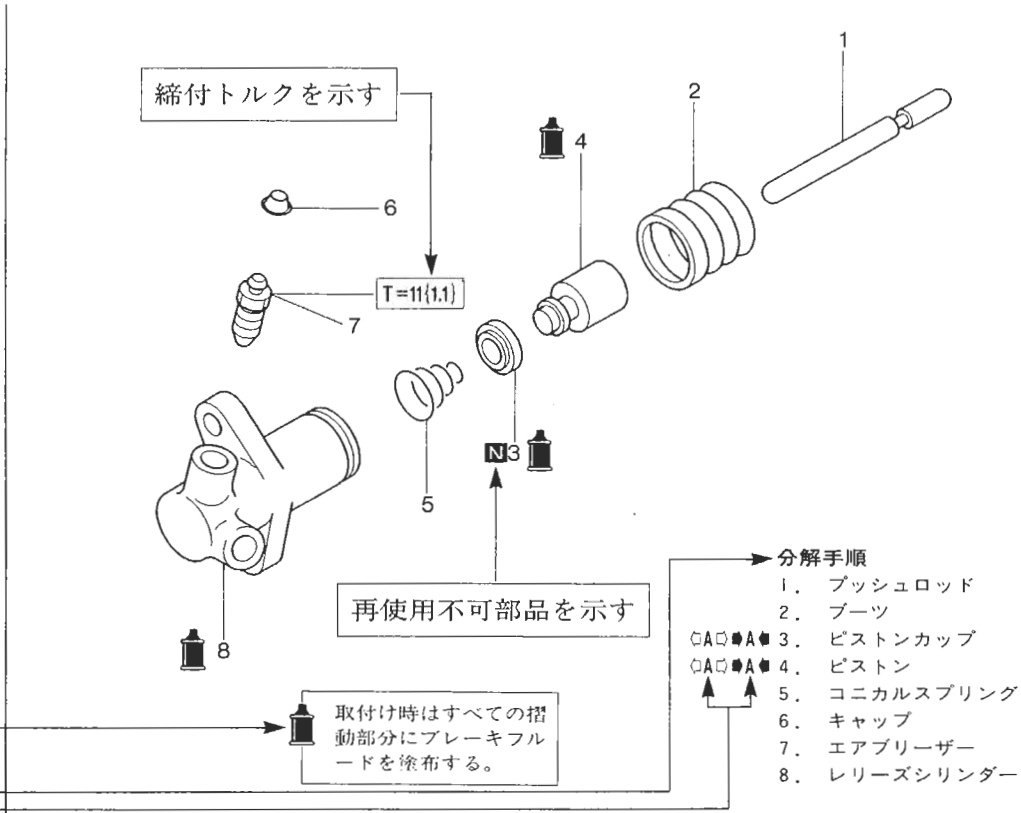
セクションタイトル

21-8

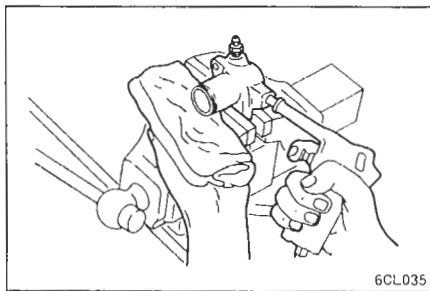
クラッチ — クラッチリリースシリンダー

クラッチリリースシリンダー

■分解・組立



TFM0494



■分解の要点

□A□ ピストンカップ/ピストンの取外し

(1)エアを使用して、リリースシリンダーからピストンを取外す。

注意

・ピストンが勢いよく飛び出したり、ブレーキフルードが飛散するおそれがあるので、ウエス等でふさぎながらエアを徐々にかけること。

■点検

- (1)リリースシリンダー内面のさび、損傷の有無。
- (2)シリンダーゲージを使用して、リリースシリンダーの内径を3箇所程度(最深部、中間、口元)測定し、ピストンの外径とのすきまが限度値を超えときは、リリースシリンダーAss'yで交換する。

限度値：0.15mm

取外し、取付け、分解、組立の整備要領、注意事項などを説明している。

21 クラッチ

整備基準	21-2
締付けトルク	21-2
油脂類	21-2
特殊工具	21-3
クラッチ	21-4
クラッチリリースシリンダー	21-8
クラッチダンパー	21-10

整備基準

項目	限度値 mm
クラッチディスクフェーシングリベットの沈み	0.3以下
クラッチカバーダイヤフラムスプリング先端部高さ不揃い	0.5以内
リリースシリンダー内径とピストン外径のすきま	0.15以上

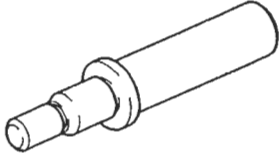
締付けトルク

項目	トルク Nm {kgf}
クラッチダンパーブラケット 取付け ボルト	9.0 {0.9}
クラッチダンパー 取付け ボルト	19 {1.9}
クラッチオイルチューブフレアナット	15 {1.5}
ファルクラム	36 {3.6}
クラッチオイルラインブラケット 取付け ボルト	19 {1.9}
3-ウェイタイプコネクター 取付け ボルト	19 {1.9}
クラッチリリースシリンダー 取付け ボルト	19 {1.9}
ユニオンボルト	23 {2.3}
クラッチカバー 取付け ボルト	19 {1.9}
クラッチリリースシリンダーエアブリーザー	11 {1.1}
クラッチダンパーエアブリーザー	9.0 {0.9}

油脂類

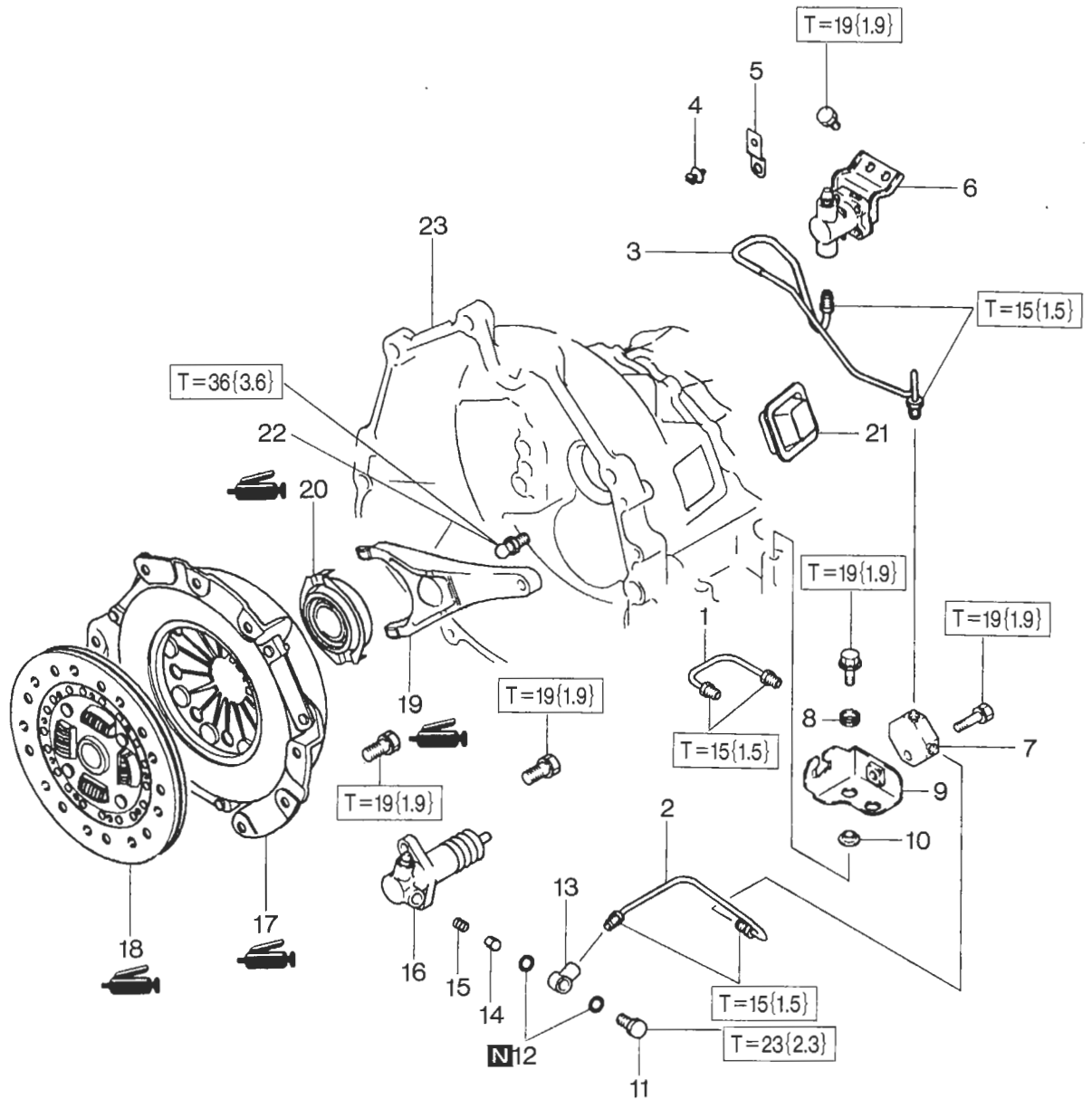
項目	銘柄
クラッチリリースベアリングスリーブ 内径	モリホワイト TA No.2
クラッチリリースベアリングとシフトフォークの接触部	
シフトフォークとファクラムの接触部	
クラッチリリースシリンダープッシュロッド先端	モリホワイト TA No.1又はNo.2
クラッチディスクのスプライン内径	
クラッチリリースシリンダーピストン, ピストンカップ	ダイヤクイーンブレーキフルード DOT3
クラッチダンパーO-リング	

特殊工具

工 具	番 号	名 称	用 途
	MD998126	クラッチディスク センターガイド	クラッチディスクの位置決め

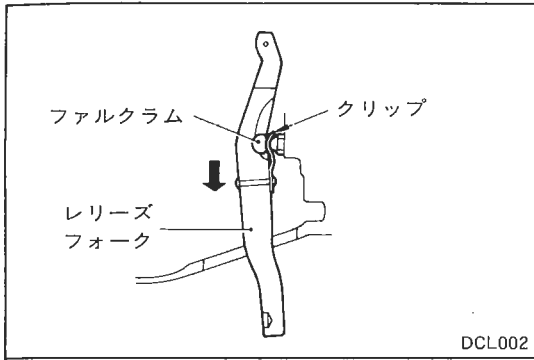
クラッチ

■取外し・取付け



取外し手順

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. クラッチオイルチューブ(A) | 13. ユニオン |
| 2. クラッチオイルチューブ | 14. バルブプレート |
| 3. クラッチダンパーオイルチューブ | 15. バルブプレートスプリング |
| 4. クリップ | ◆D◆ 16. クラッチリリースシリンダー |
| 5. ブラケット | ◆C◆ 17. クラッチカバー |
| 6. クラッチダンパー | ◆C◆ 18. クラッチディスク |
| 7. 3-ウェイタイプコネクター | □A□ ◆B◆ 19. リリースフォーク |
| 8. インシュレーター | ◆A◆ 20. クラッチリリースベアリング |
| 9. クラッチオイルラインブラケット | 21. リリースフォークブーツ |
| 10. ワッシャー | 22. ファルクラム |
| 11. ユニオンボルト | 23. トランスミッション |
| 12. ガasket | |



■取外しの要点

□A□ レリーズフォークの取外し

- (1)リリースフォークを図示方向へ動かす、クリップをファルクラムから取外す。

■点検

クラッチカバー

- (1)ダイヤフラムスプリング先端の摩耗及び、高さの不揃いを点検する。

摩耗がいちじるしいもの又は、不揃いが限度値を超えているときは交換する。

限度値：0.5mm以内

- (2)プレッシャープレート面の摩耗、き裂、変色を点検する。
- (3)ストラッププレートのリベットのゆるみを点検し、ゆるんでいる場合は交換する。

クラッチディスク

注意

・クラッチディスクは、洗油で洗浄しないこと。

- (1)フェーシングはリベットのゆるみ、片当り、焼付けによる変質、油脂付着などの有無を点検し、不具合のある場合はクラッチディスクを交換する。
- (2)リベットの沈みを測定し、限度値以下のものは、クラッチディスクを交換する。

限度値：0.3mm以下

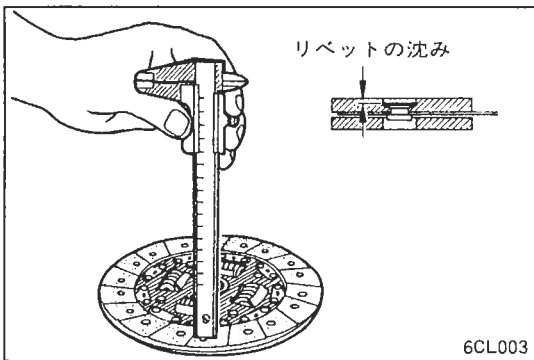
- (3)トーションスプリングのガタつき、破損の有無を点検し、不良のものはクラッチディスクを交換する。
- (4)クラッチディスクをインプットシャフトに組み合わせて摺動具合及び回転方向のガタを点検する。滑りの悪いものは清掃後、再組付けして点検する。ガタがいちじるしい場合はクラッチディスク又はインプットシャフトのどちらか、あるいは両方を交換する。

クラッチリリースベアリング

注意

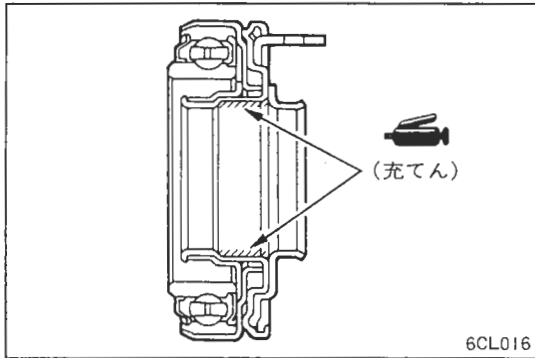
・リリースベアリングは、グリースが封入してあるので洗油等で洗浄しないこと。

- (1)ベアリングの焼付き、損傷、異音、回転不良がないか点検する。
- (2)リリースベアリングのダイヤフラムスプリングとの当り面が摩耗していないか点検する。
- (3)ベアリングのリリースフォークとの接触面が異状摩耗しているものは交換する。



クラッチリリースフォーク

- (1)リリースフォークのベアリングとの接触面が異状摩耗しているものは交換する。



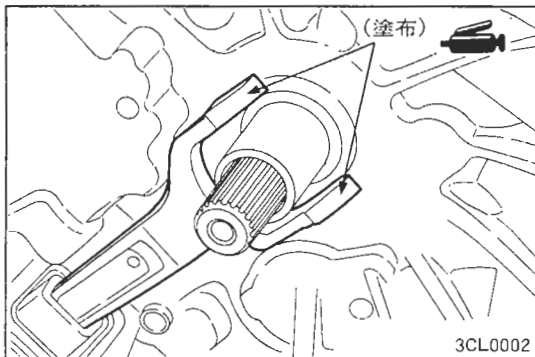
■取付けの要点

◆A◆ クラッチリリースベアリングの取付け

- (1)図示位置に指定グリースを充てんする。

グリース

銘柄：モリホホワイト TA No.2

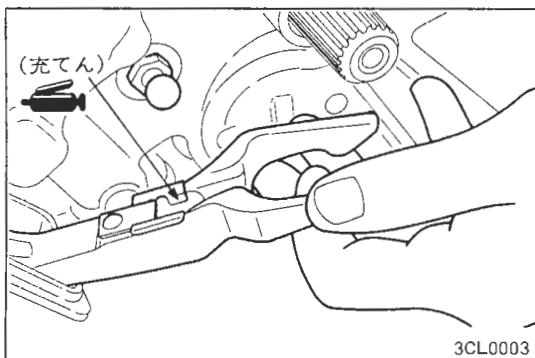


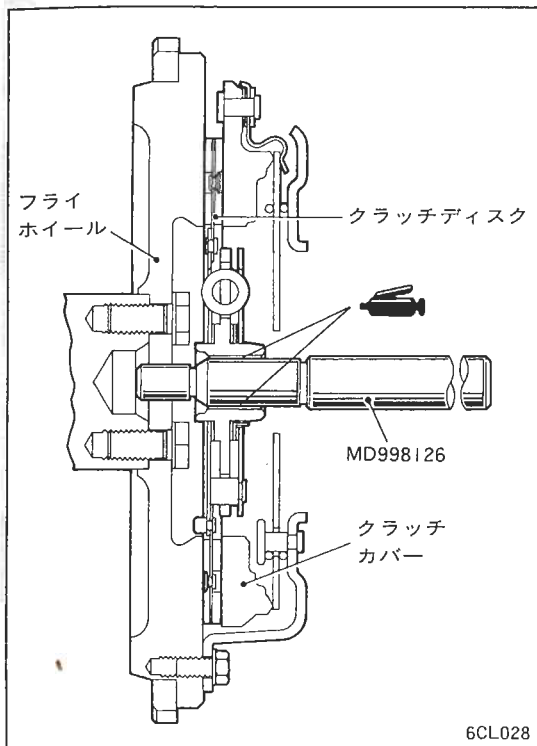
◆B◆ レリースフォークのグリース塗布、充てん

- (1)図示位置に指定グリースを塗布、充てんする。

グリース

銘柄：モリホホワイト TA No.2





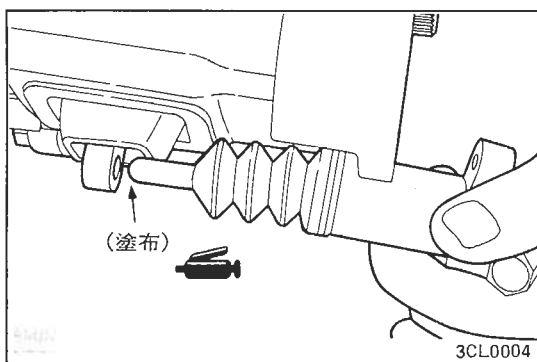
◆C◆ クラッチディスク/カバーの取付け

- (1) クラッチディスクのスプラインに指定グリースを塗布し、ブラシですり込む。

グリース

銘柄：モリホワイト TA No.1又はNo.2

- (2) 特殊工具を使用して、クラッチディスクをフライホイールに位置ぎめする。
- (3) クラッチカバーを取付け、ボルトを対角順に締付ける。
- (4) 特殊工具を取外す。



◆D◆ クラッチリリースシリンダーの取付け

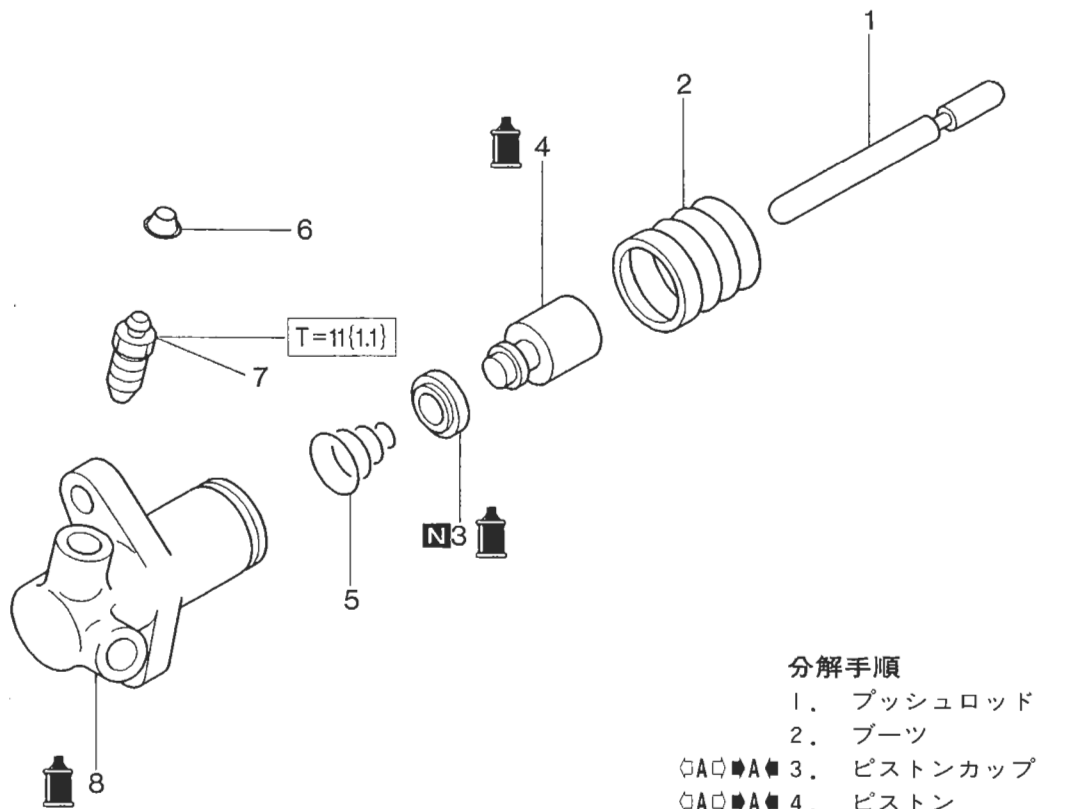
- (1) 図示位置に指定グリースを塗布する。

グリース

銘柄：モリホワイト TA No.2


クラッチリリースシリンダー

■分解・組立

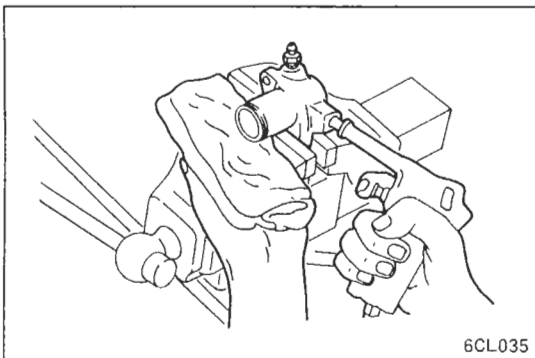


分解手順

1. プッシュロッド
2. ブーツ
- A□▶A■ 3. ピストンカップ
- A□▶A■ 4. ピストン
5. コニカルスプリング
6. キャップ
7. エアブリーザー
8. レリーズシリンダー

 取付け時はすべての摺動部分にブレーキフルードを塗布する。

TFM0494



6CL035

■分解の要点

□A□ ピストンカップ/ピストンの取外し

(1)エアを使用して、リリースシリンダーからピストンを取外す。

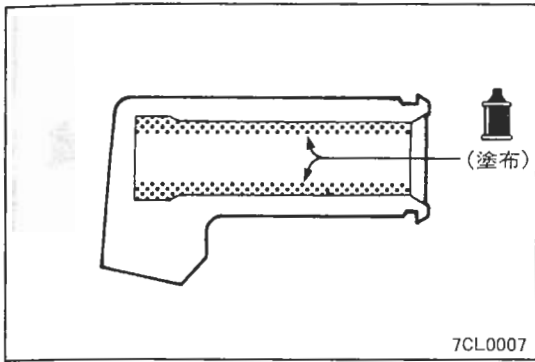
注意

- ・ピストンが勢いよく飛び出したり、ブレーキフルードが飛散するおそれがあるので、ウエス等でふさぎながらエアを徐々にかけること。

■点検

- (1)リリースシリンダー内面のさび、損傷の有無。
- (2)シリンダーゲージを使用して、リリースシリンダーの内径を3箇所程度（最深部、中間、口元）測定し、ピストンの外径とのすきまが限度値を超えるときは、リリースシリンダーAss'yで交換する。

限度値：0.15mm



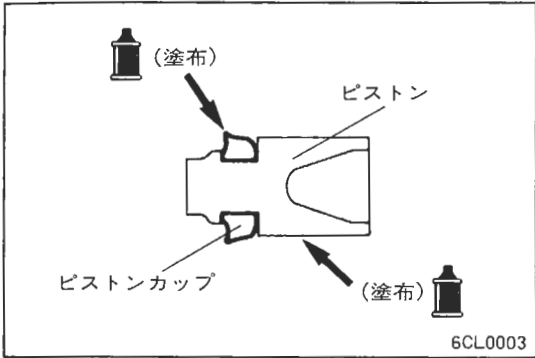
■組立の要点

◆A◆ ピストン/ピストンカップの取付け

- (1)リリースシリンダー内面及びピストン、ピストンカップ全周に指定ブレーキフルードを塗布したのち、ピストン及びピストンカップをシリンダーに挿入する。

ブレーキフルード

銘柄：ダイヤクイーンブレーキフルード DOT3



0494

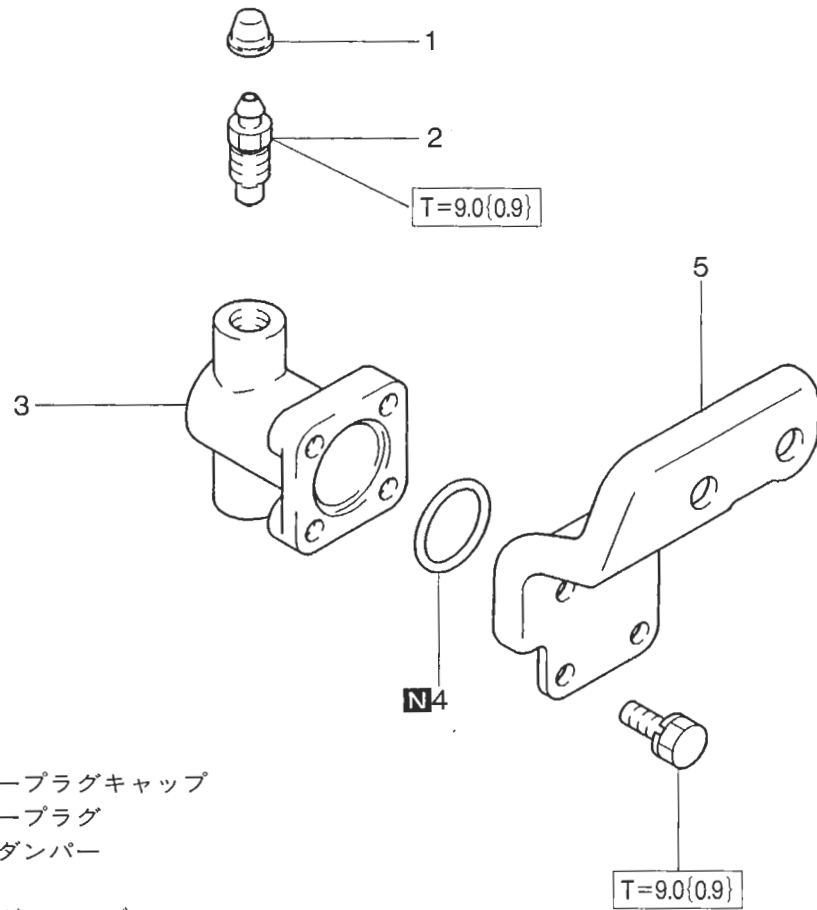
外

が
エ

径
の
ン

クラッチダンパー

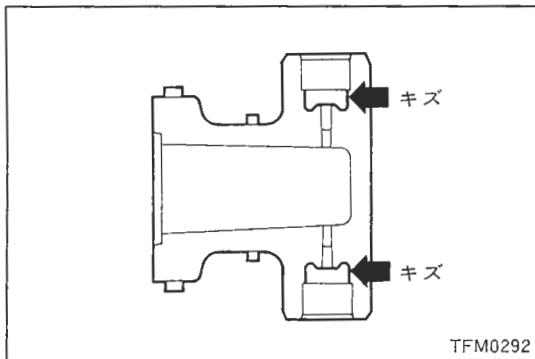
■分解・組立



分解手順

1. ブリーザープラグキャップ
2. ブリーザープラグ
3. クラッチダンパー
- ◆A◆ 4. O-リング
5. クラッチダンパーブラケット

TFM0392

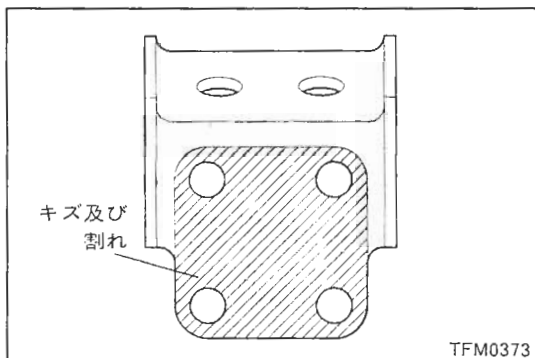


TFM0292

■点検

クラッチダンパー

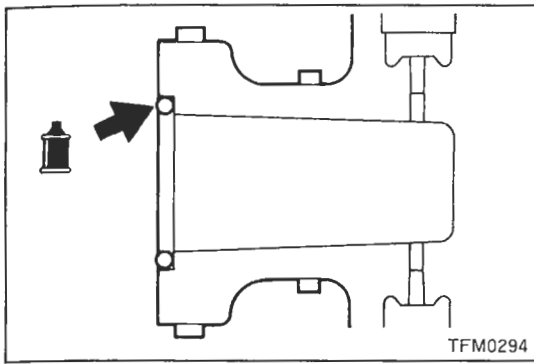
- (1) 図示位置にキズがないか点検する。
- (2) クラッチダンパー内部は確実に清掃し異物が残っていないことを確認する。



TFM0373

クラッチダンパーブラケット

- (1) 図示位置にキズ及び割れがないか点検する。

**■組立の要点****◆A◆ O-リングの取付け**

(1)O-リングに指示ブレーキフルードを塗布し、クラッチダンパーの図示位置に確実に取付ける。

ブレーキフルード

銘柄：ダイヤクイーンブレーキフルード DOT3

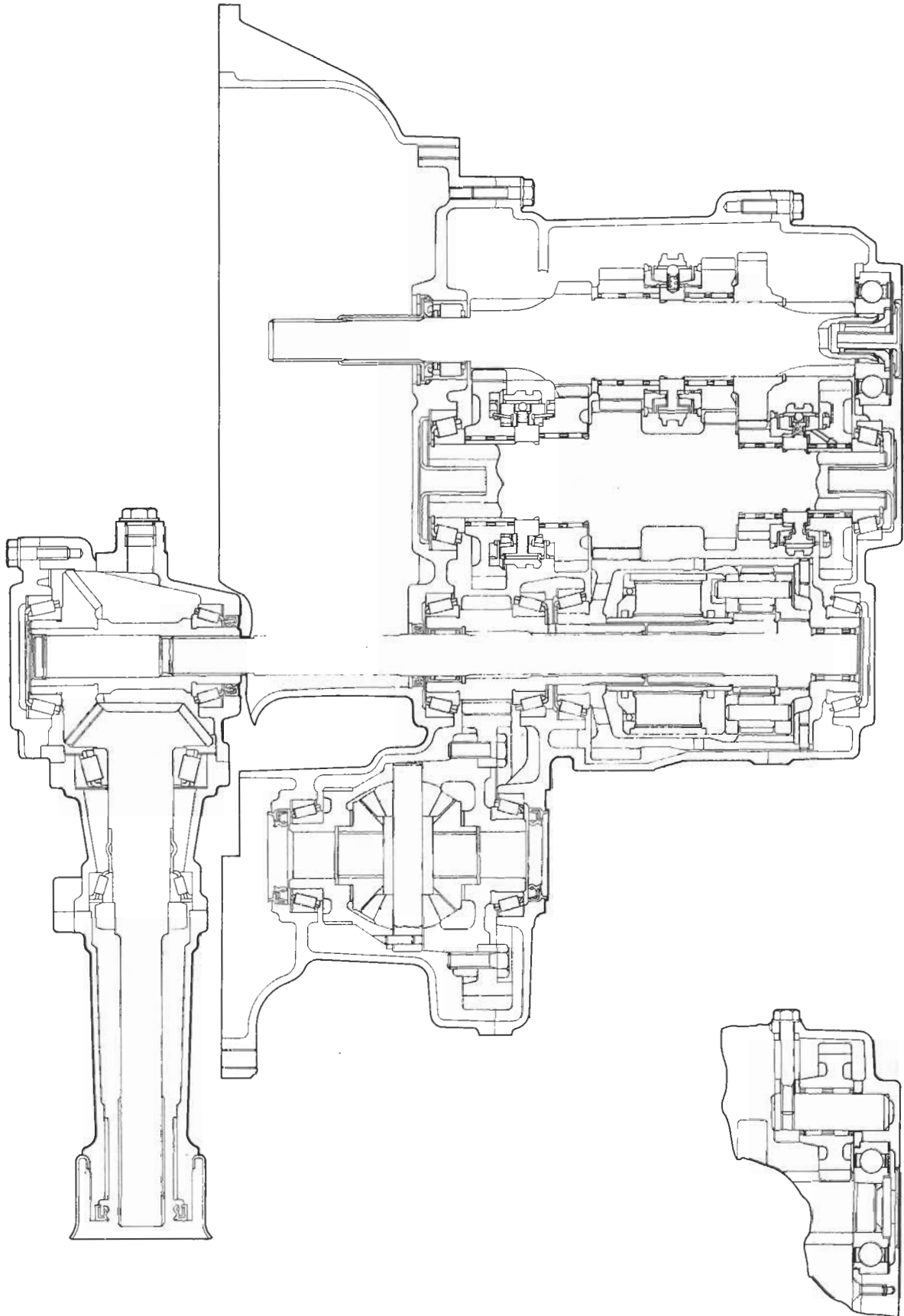
22

マニュアル トランスミッション

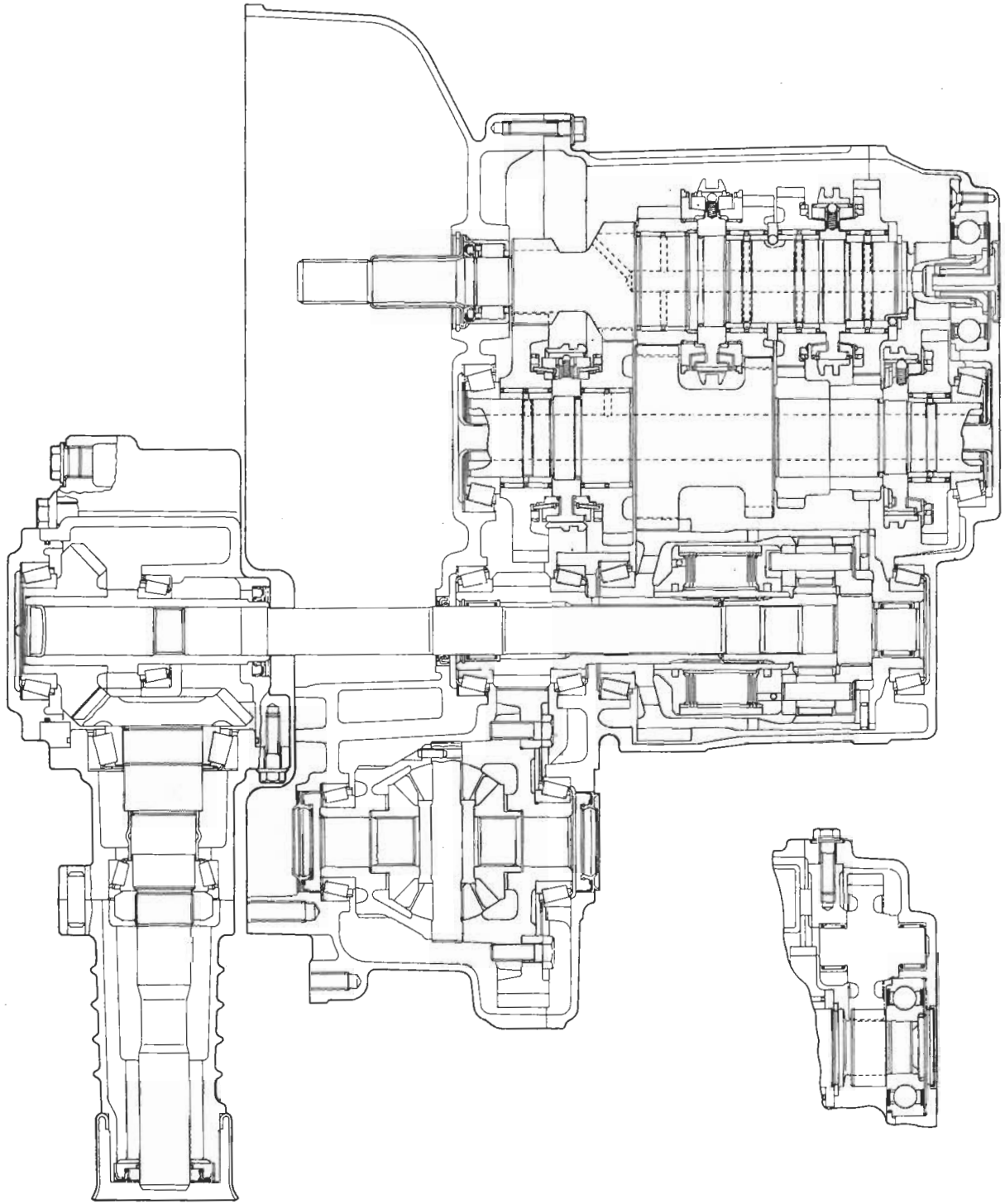
概要	22-2
仕様	22-4
整備基準	22-5
シール剤	22-5
油脂類	22-6
調整用スペーサー	22-7
締付けトルク	22-8
特殊工具	22-9
トランスミッション	22-13
インプットシャフト	22-34
インタメジエートシャフト	22-40
3-4速 シンクロナイザー〈W6MG1〉	22-50
5-6速 シンクロナイザー〈W6MG1〉	22-51
センターディファレンシャル	22-52
フロントアウトプットシャフト	22-55
リヤカバー	22-57
フロントディファレンシャル	22-62
スピードメーターギヤ	22-64
トランスファー	22-65

概要

断面図 <W5MG1>



断面図 <W6MG1>



22

仕様

トランスミッション型式一覧表

〈1991年モデル〉

トランスミッション型式	変速比	スピードメーター ギヤ比	最終減速比	車両型式	エンジン型式
W5MG1-0-FNBR	A	27/36	3.972	Z15A, Z16A	6G72-DOHC T/C

〈1992年モデル〉

トランスミッション型式	変速比	スピードメーター ギヤ比	最終減速比	車両型式	エンジン型式
W5MG1-1-FNCR	A	27/36	3.972	Z15A, Z16A	6G72-DOHC T/C

〈1993年モデル〉

トランスミッション型式	変速比	スピードメーター ギヤ比	最終減速比	車両型式	エンジン型式
W5MG1-2-FNCR	A	27/36	3.972	Z15A, Z16A	6G72-DOHC T/C

〈1994, 1995年モデル〉

トランスミッション型式	変速比	スピードメーター ギヤ比	最終減速比	車両型式	エンジン型式
W6MG1-0-GNCR	B	28/36	4.155	Z15A, Z16A	6G72-DOHC T/C

変速比一覧表

	A	B
1 速	3.071	3.266
2 速	1.739	1.904
3 速	1.103	1.241
4 速	0.823	0.918
5 速	0.659	0.733
6 速	—	0.589
後退	3.076	3.153
トランスファー	0.814	0.958

整備基準

項目	標準値mm	備考
インプットシャフトリヤベアリングエンドプレー	0.02~0.05	—
インタメジエートシャフトプレロード	0.15~0.25	W5MG1
	0.20~0.30	W6MG1
センターディファレンシャルプレロード	0.10~0.20	W5MG1
	0.15~0.20	W6MG1
フロントアウトプットシャフトプレロード	0.15~0.25	W5MG1
	0.10~0.15	W6MG1
フロントディファレンシャルプレロード	0.15~0.25	W5MG1
	0.15~0.20	W6MG1

シール剤

項目	銘柄
インプットシャフトロックボルト	ロックタイト No.242
リヤカバーとトランスミッションケースの締付けボルト	
ストッパープレート取付けボルト	
トランスミッションケースとクラッチハウジングの締付けボルト	
クラッチハウジングとシフトシャフトの締付けボルト	
シフトシャフトヘキサゴンボルト	
セレクトレバー取付けボルト	
ポペットカバー取付けボルト	
リバースアイドルギヤシャフトボルト	
リバースシフトダンパー	
リヤカバーとトランスミッションケースの合せ面	ロックタイト 17430 又は三菱純正シール剤 MD997740
トランスミッションケースとクラッチハウジングの合せ面	
クラッチハウジングとシフトシャフトの合せ面	
ポペットカバーとリヤカバーの合せ面	

油脂類

項 目	銘 柄
各オイルシールのリップ部 トランスファードライブギヤシャフトのスプライン部	モリホワイト TA No.1又はNo.2
シンクロナイザーコーン面	ダイヤクイーン マルチギヤオイル 75W/85W






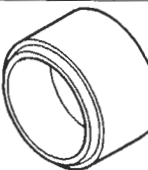
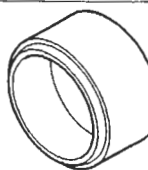
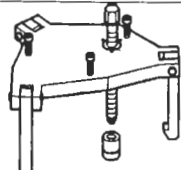
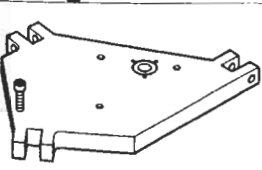
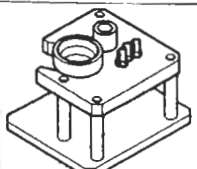
■調整用スペーサー

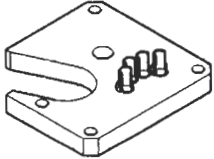
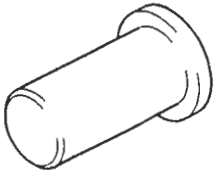
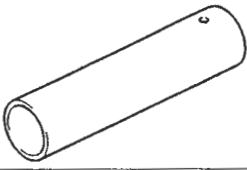
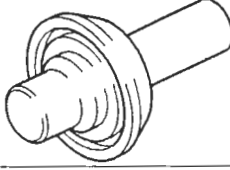
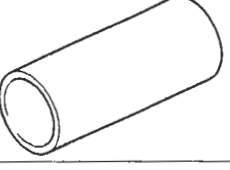
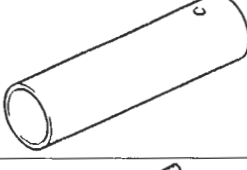
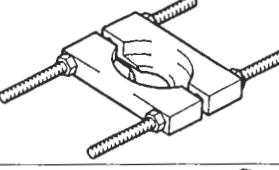
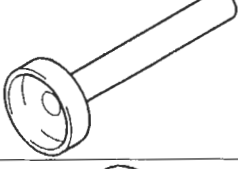
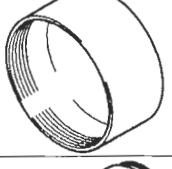
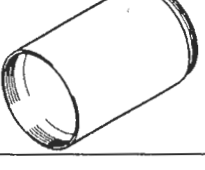
部 品 名 称	厚さ mm
インพุットシャフトリヤベアリングエンドプレ — 調整用スペーサー	0.15
	0.20
	0.30
	0.40
	0.50
インタメジエートシャフトプレロード調整用 スペーサー	0.20
	0.25
	0.30
	0.50
センター ディファレンシャル プレロード 調整用スペーサー	0.20
	0.25
	0.30
	0.50
フロント アウトプット シャフト プレロード 調整用スペーサー	0.10
	0.15
	0.20
	0.50
	1.00
フロント ディファレンシャル プレロード 調整用スペーサー スペーサー	0.10
	0.15
	0.20
	0.30
	0.50

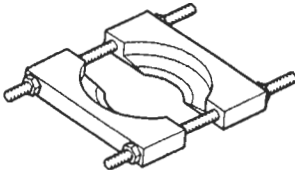
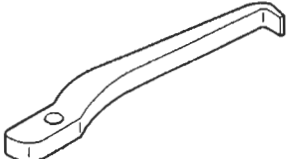
締付けトルク

項 目	締付けトルク	備 考
インプットシャフトリヤベアリングリテーナー取付けボルト	10 {1.0}	—
リバースアイドルギヤシャフトボルト	25 {2.5}	W5MG1
リバースアイドルギヤシャフトリテーナーボルト	25 {2.5}	W6MG1
インプットシャフトロックボルト	95 {9.5}	—
ストッパープレート取付けボルト	10 {1.0}	—
クラッチハウジングとトランスミッションケースの締付けボルト	25 {2.5}	—
トランスミッションケースとリヤカバーの締付けボルト	25 {2.5}	—
シフトシャフト取付けボルト	10 {1.0}	—
シフトシャフトヘキサゴンボルト	23 {2.3}	W5MG1
ディテント	30 {3.0}	W6MG1
ガイドボルト	20 {2.0}	W6MG1
オイルタンク取付けボルト	7.0 {0.7}	W6MG1
リバースシフトダンパー	33 {3.3}	W6MG1
セレクトレバー取付けボルト	25 {2.5}	—
ポペットカバー取付けボルト	10 {1.0}	—
バックアップライトスイッチ	32 {3.2}	—
スピードメーターギヤ取付けボルト	4.0 {0.4}	—
トランスミッションとトランスファーの締付けボルト	86 {8.6}	—
トランスミッションマウントブラケット取付けボルト	70 {7.0}	—
シフトケーブルブラケット取付けボルト	19 {1.9}	—
オイルレベル点検プラグ	7.5 {0.75}	—

特殊工具

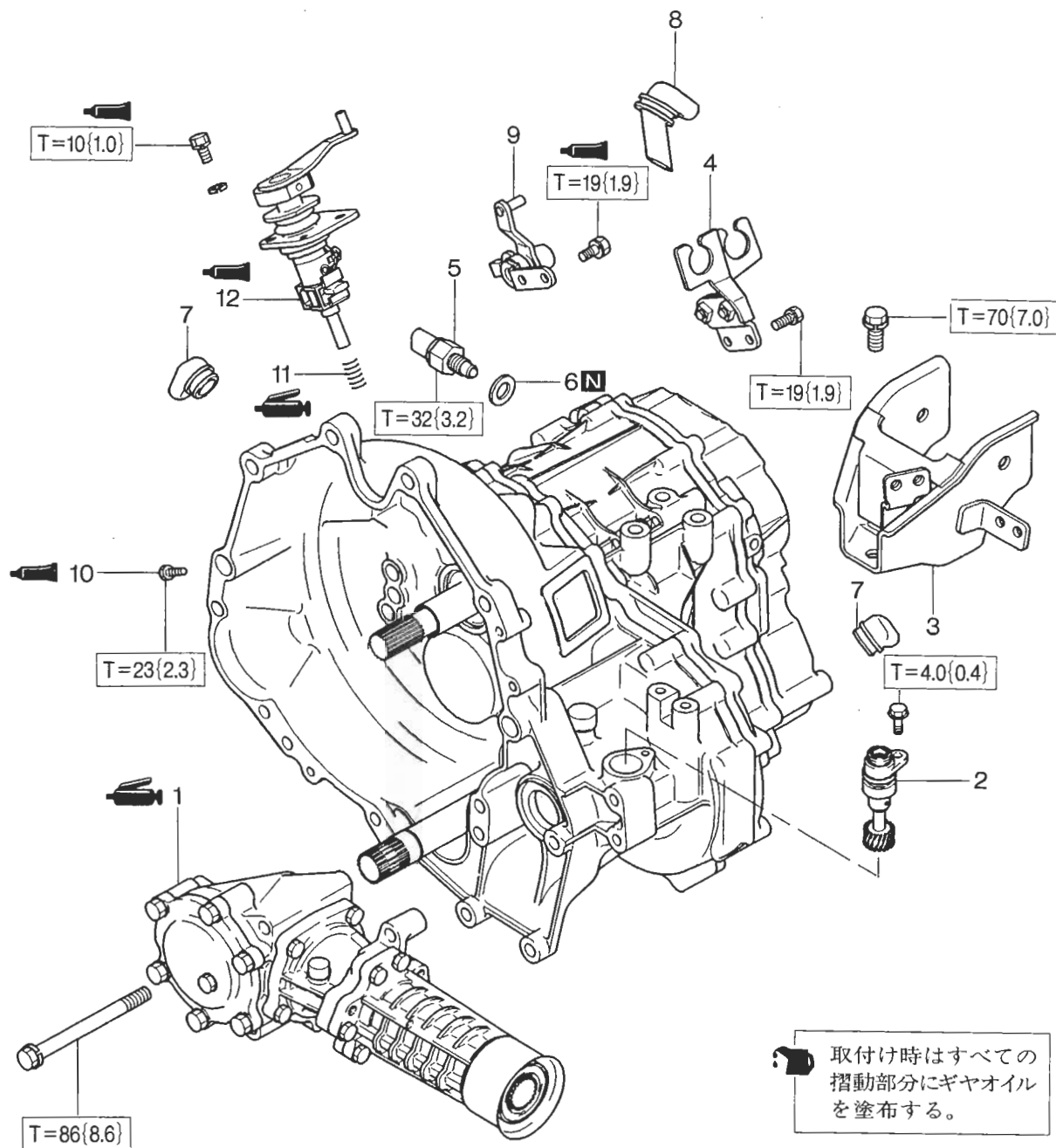
工 具	番 号	名 称	用 途
	MB990934	インストラ アダプター	ベアリングアウターレースの取付け
	MB990936	インストラ アダプター	ベアリングアウターレースの取付け
	MB990937	インストラ アダプター	ベアリングアウターレースの取付け
	MB990938	ハンドル	インストラアダプター、ベアリング アウターレースインストラに使用
	MB991550	ベアリング アウターレース インストラ	ベアリングアウターレースの取付け (W5MG1)
	MB991551	ベアリング アウターレース インストラ	ベアリングアウターレースの取付け
	MB991577	ベアリング アウターレース インストラ	ベアリングアウターレースの取付け (W6MG1)
	MB991578	リヤカバープラ Ass'y (5M/T)	リヤカバーの取外し(W5MG1、W6MG1)
	MB991580	リヤカバープラ アダプターセット	リヤ カバーの取外し(W6MG1)
	MB991589	ワーキングベ Ass'y (5M/T)	インプットシャフトロックボルトの取外し、 取付け リヤカバーの取付け

工 具	番 号	名 称	用 途
	MB991591	ワーキングベース アダプターセット	インプットシャフトロックホルトの取外し、 取付け(W5MG1、W6MG1) リヤカバーの取付け(W5MG1、W6MG1)
	MD998304	オイルシール インストラー	オイルシールの取付け
	MD998320	オイルシール インストラー	オイルシールの取付け
	MD998325	ディファレンシャル オイルシール インストラー	オイルシールの取付け
	MD998349	オイルシール インストラー	インプットシャフトフロントベアリングの 取外し、取付け
	MD998369	オイルシール インストラー	ニードルベアリングの取付け
	MD998801	ベアリング リムーバー	ベアリングスリーブ、ベアリングインナー レースの取外し
	MD998803	ディファレンシャル オイルシール インストラー	オイルシールの取付け
	MD998812	インストラー キャップ	インストラー、インストラーアダプターに 使用
	MD998813	インストラー 100	インストラーキャップ、インストラーアダプ ターに使用

工 具	番 号	名 称	用 途
	MD998917	ベアリング リムーバー	ベアリングスリーブ、ベアリングインナー レースの取外し
	MD999566	クロウ	ベアリングアウターレースの取外し

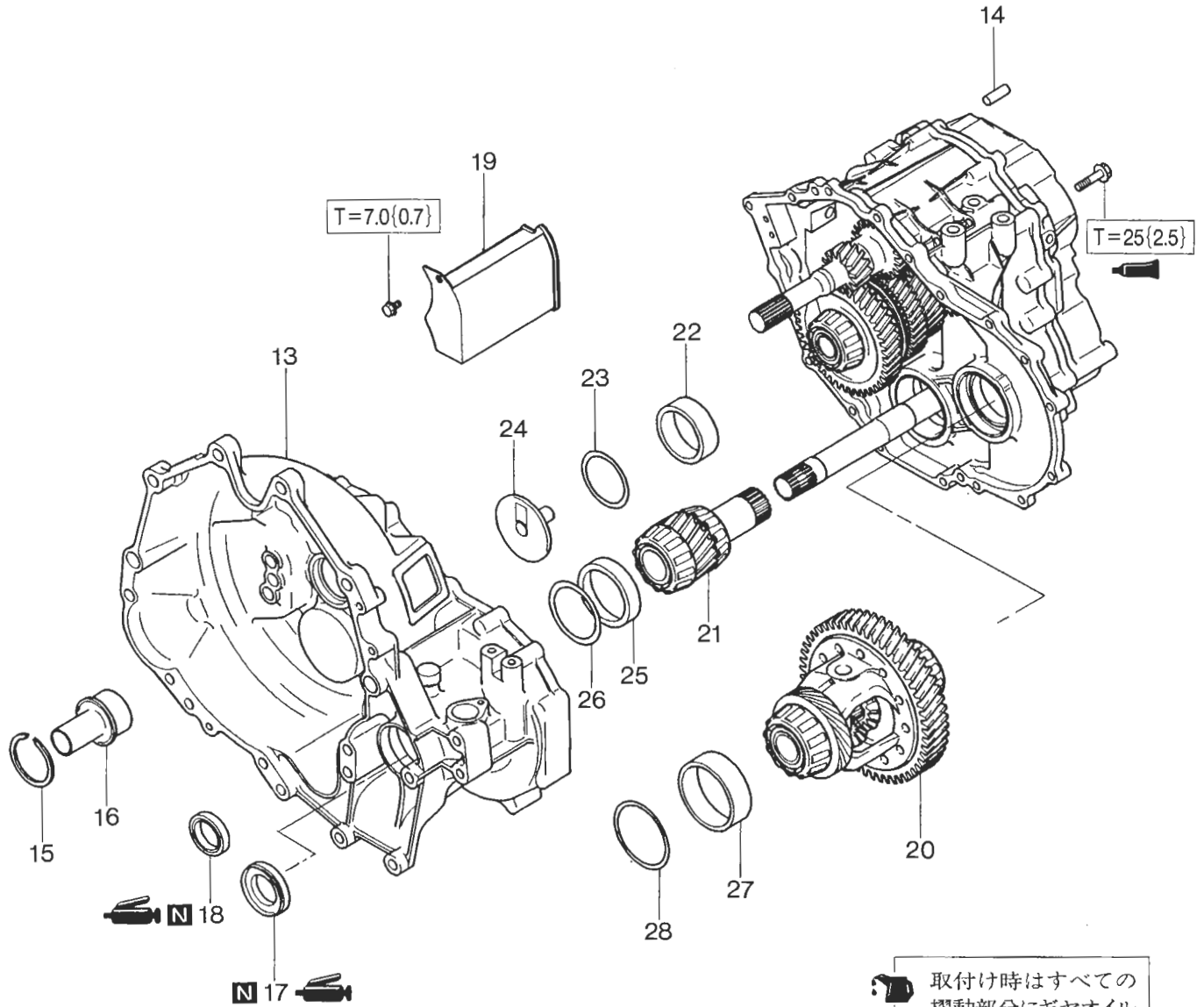
トランスミッション

■分解・組立 <W5MG1>



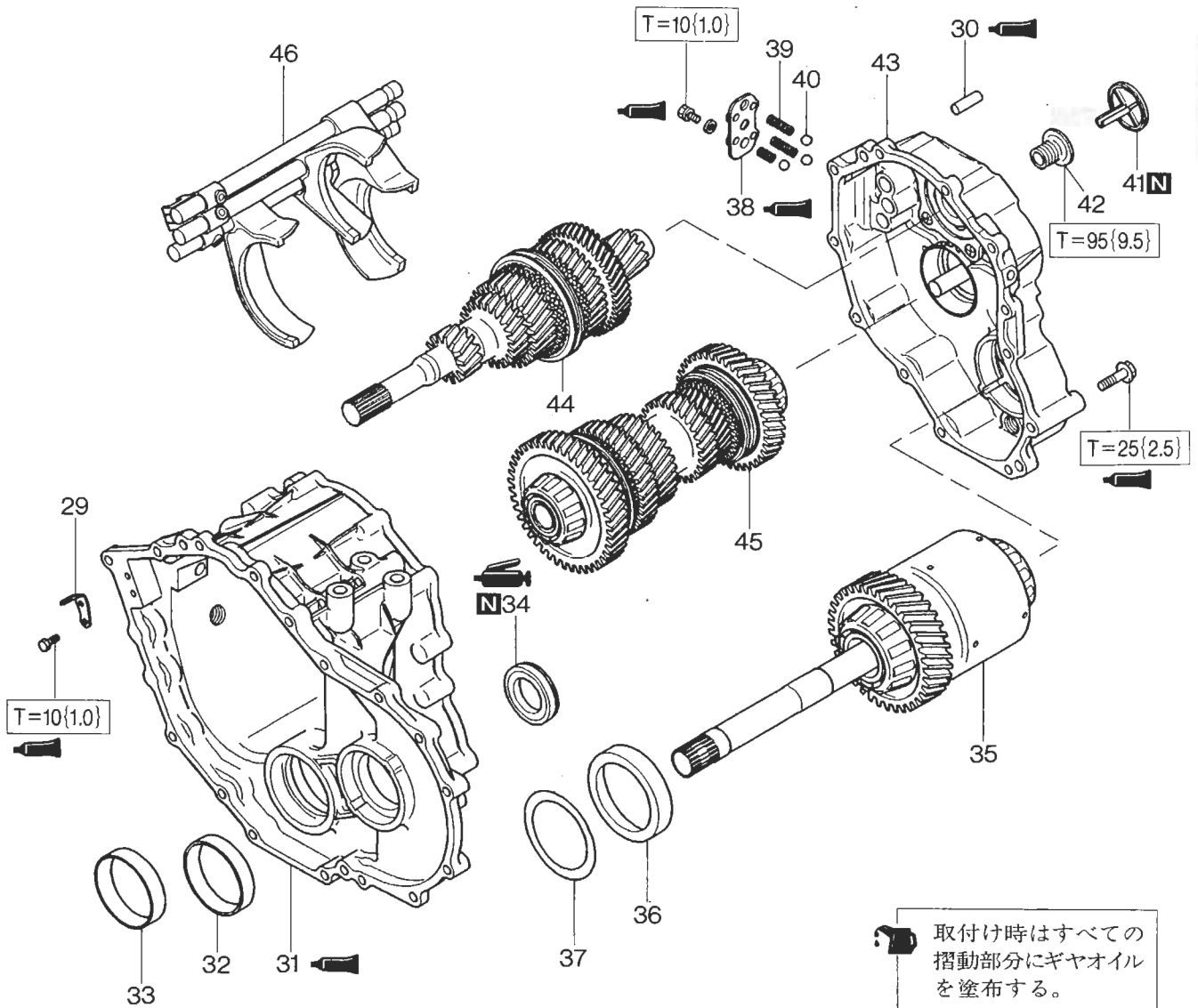
分解手順

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| ◆AA◆ 1. トランスファー | ◆Z◆ 8. カバー B |
| 2. スピードメーターギヤ | ◆Y◆ 9. セレクトレバー |
| 3. トランスミッションマウントブラケット | ◆V◆ 10. シフトシャフトヘキサゴンボルト |
| 4. シフトケーブルブラケット | 11. リターンスプリング |
| 5. バックアップライトスイッチ | ◇A◇◆T◆ 12. シフトシャフト |
| 6. ガスケット | |
| ◆Z◆ 7. カバー A | |



分解手順

- | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p> ■S 13. クラッチハウジング
 14. ストレートピン
 15. スナッピング
 □C □R 16. インプットシャフトフロントベアリング
 ■Q 17. オイルシール
 ■P 18. オイルシール
 19. オイルタンク
 20. フロントディファレンシャル
 21. フロントアウトプットシャフト </p> | <p> □D □O 22. ベアリングアウターレース
 ■E 23. スペーサー
 ■N 24. オイルガイド
 □D □M 25. ベアリングアウターレース
 ■E 26. スペーサー
 □D □L 27. ベアリングアウターレース
 ■E 28. スペーサー </p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

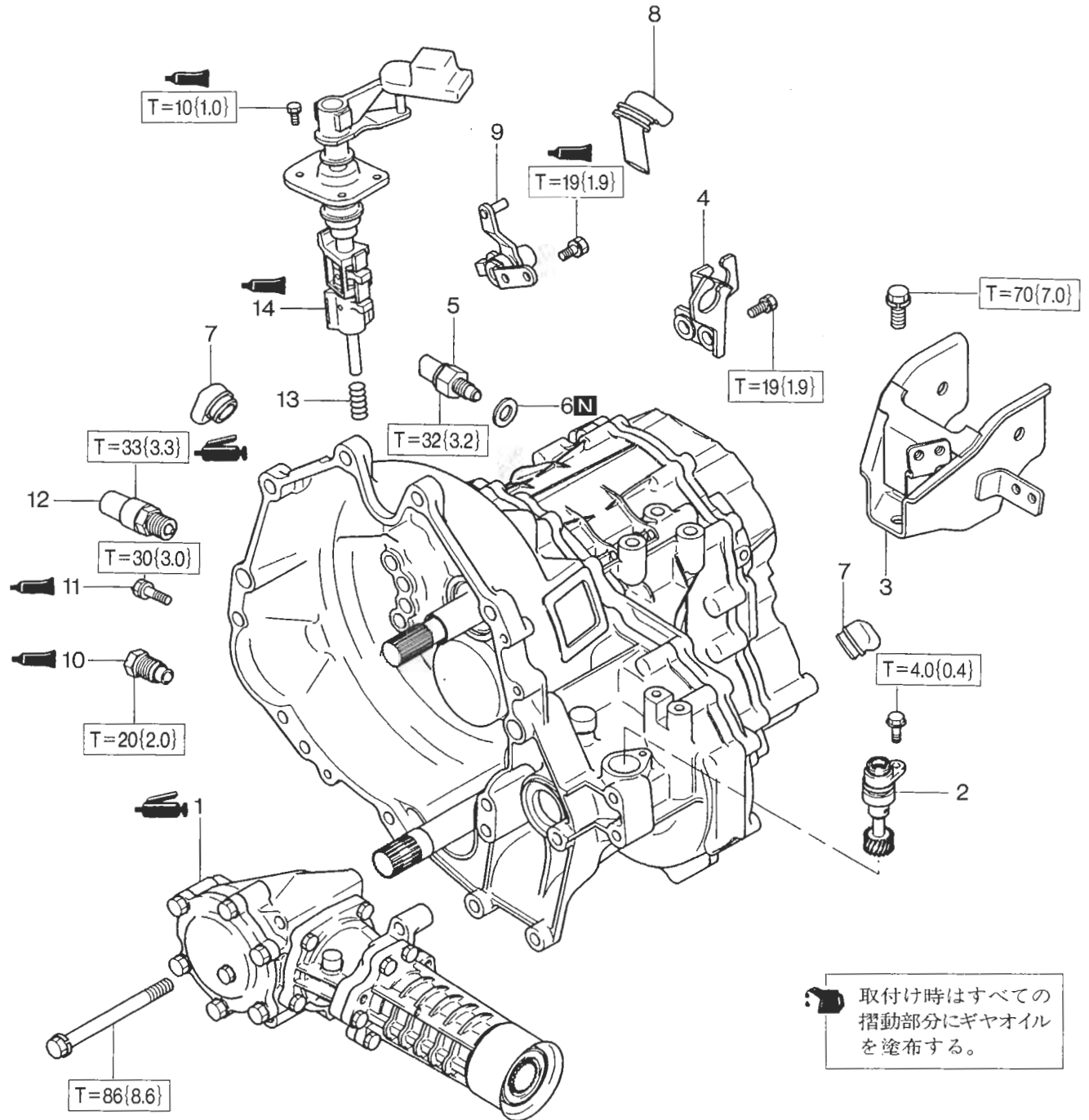


分解手順

- | | | | | | |
|-----|-----|---------------|-------|-----|--------------------|
| ◆K | 29. | ストッパープレート | ◆D | 38. | ポベットカバー |
| ◇E◇ | 30. | ストレートピン | | 39. | ポベットスプリング |
| ◆J | 31. | トランスミッションケース | | 40. | ポベットボール |
| ◆I | 32. | ベアリングアウターレース | ◇F◇◆C | 41. | インプットシャフトリヤシールキャップ |
| ◆H | 33. | ベアリングアウターレース | ◇G◇◆B | 42. | インプットシャフトロックボルト |
| ◆G | 34. | オイルシール | ◇H◇◆A | 43. | リヤカバー |
| | 35. | センターディファレンシャル | | 44. | インプットシャフト |
| ◆F | 36. | ベアリングアウターレース | | 45. | インタメジエートシャフト |
| ◆E | 37. | スペーサー | | 46. | シフトレール& フォーク |

{2.5}

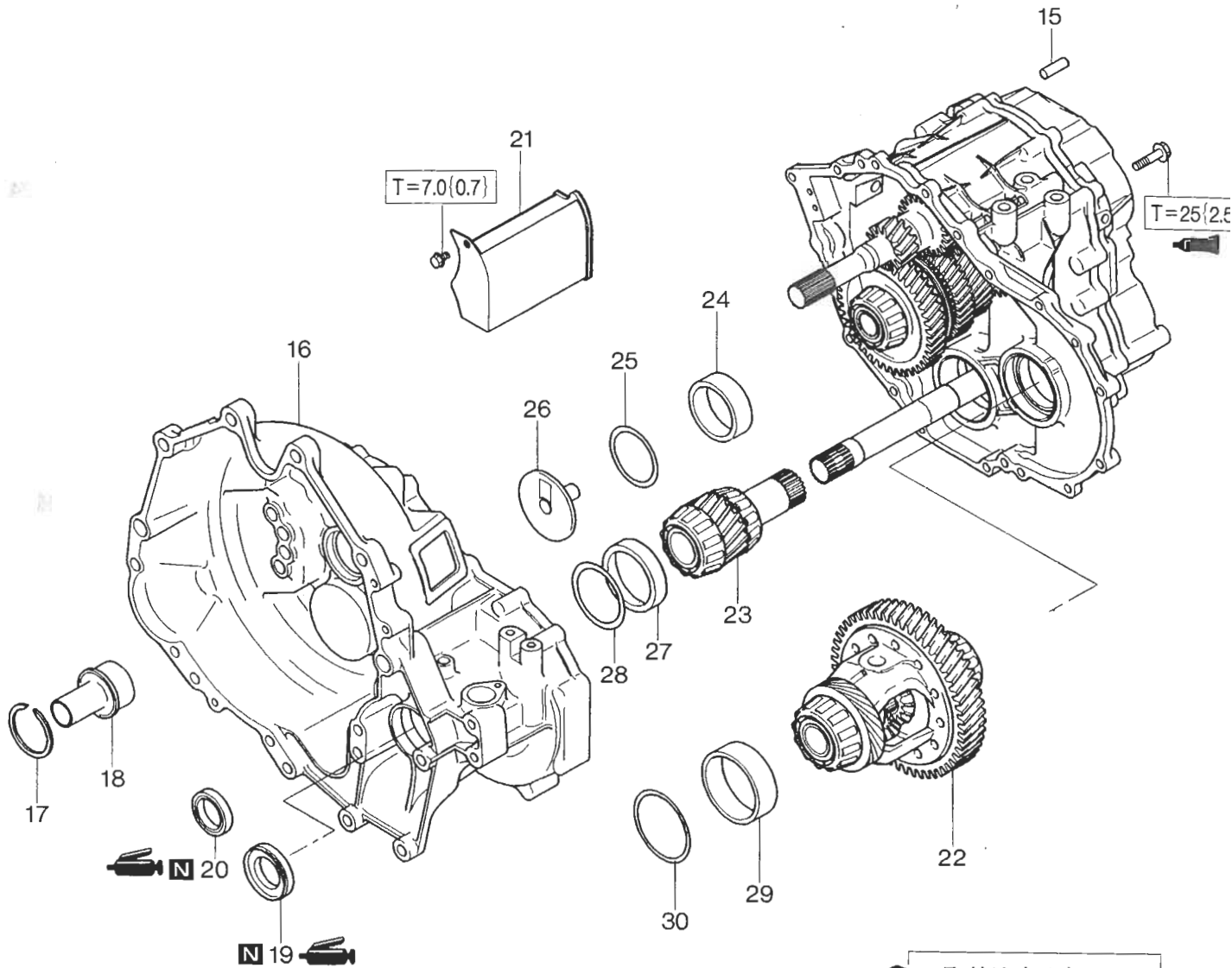
■分解・組立〈W6MG1〉



取付け時はすべての
摺動部分にギヤオイル
を塗布する。

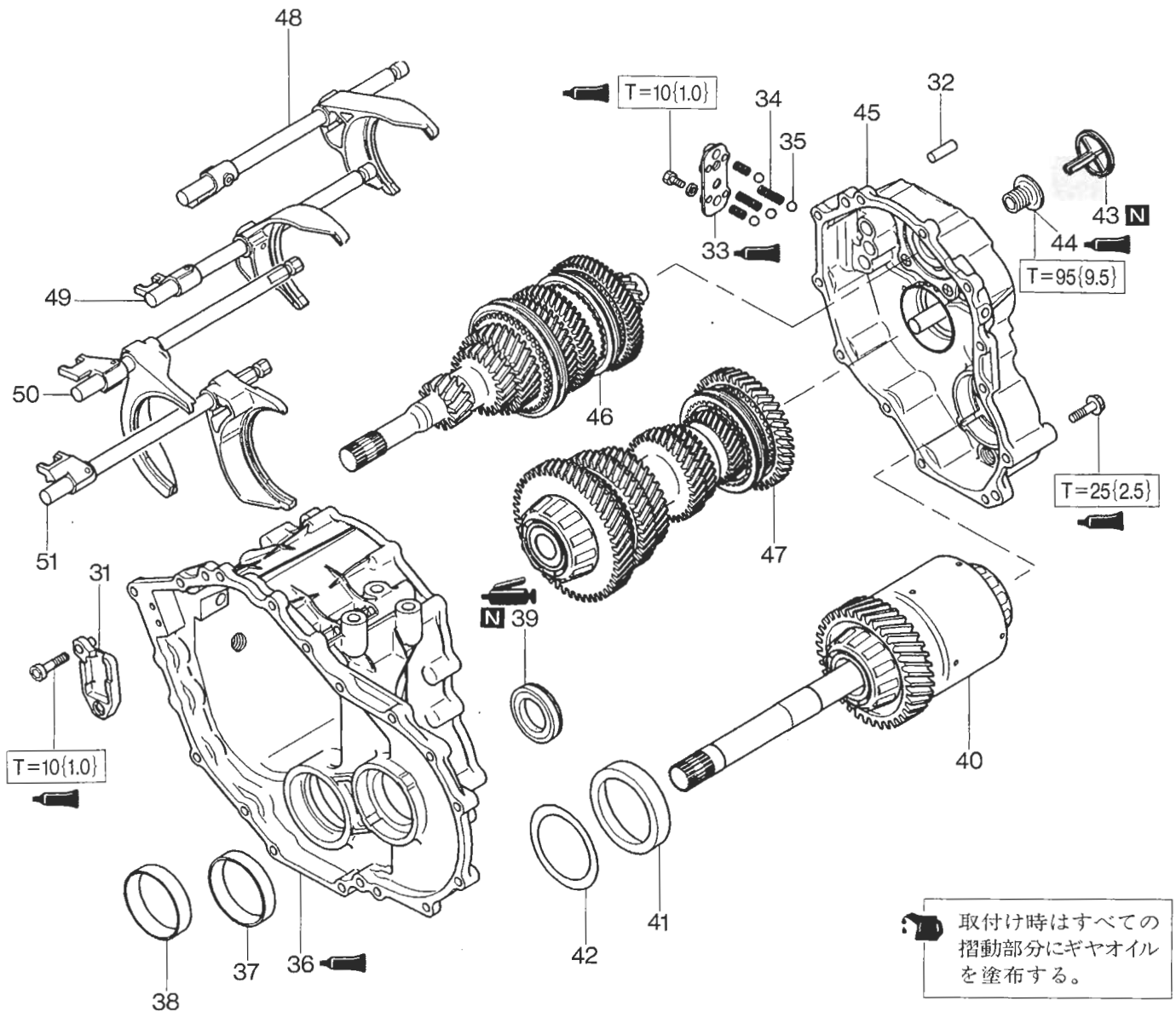
分解手順

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ◆AA◆ 1. トランスファー | ◆Z◆ 8. カバー B |
| 2. スピードメーターギヤ | ◆Y◆ 9. セレクトレバー |
| 3. トランスミッションマウントブラケット | ◆X◆ 10. ディテント |
| 4. シフトケーブルブラケット | ◆W◆ 11. ガイドボルト |
| 5. バックアップライトスイッチ | ◆U◆ 12. リバースシフトダンパー |
| 6. ガasket | 13. リターンスプリング |
| ◆Z◆ 7. カバー A | ◇A◇◆T◆ 14. シフトシャフト |



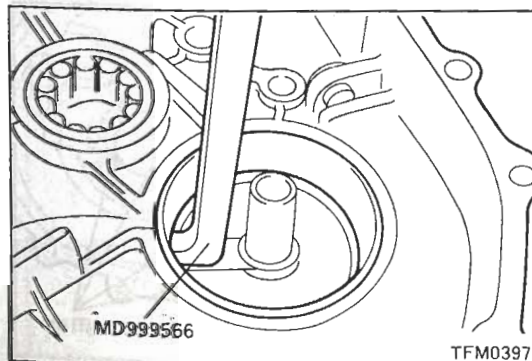
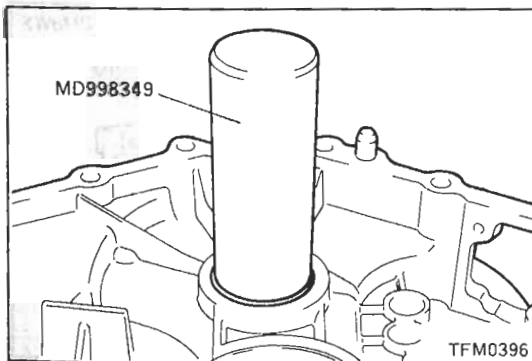
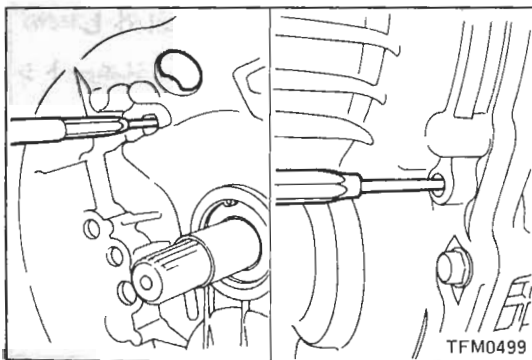
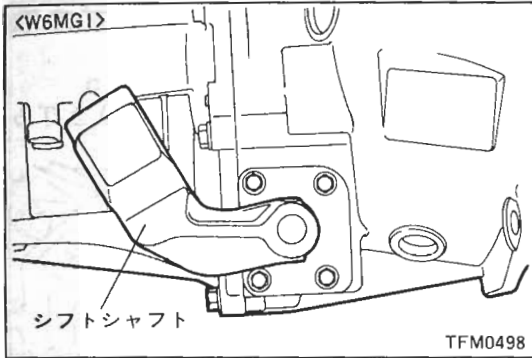
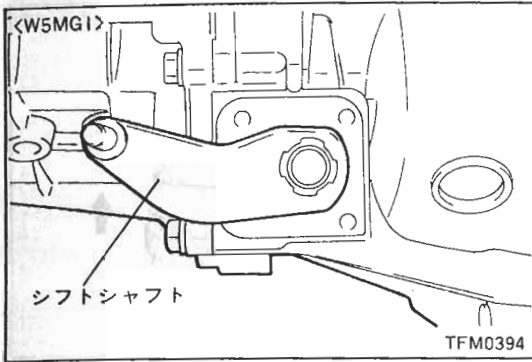
分解手順

- | | | | | | |
|--------|-----|--------------------|--------|----------------|--------------|
| □B□ | 15. | ストレートピン | 23. | フロントアウトプットシャフト | |
| ◆S◆ | 16. | クラッチハウジング | □D□◆O◆ | 24. | ベアリングアウターレース |
| | 17. | スナップリング | ◆E◆ | 25. | スペーサー |
| □C□◆R◆ | 18. | インプットシャフトフロントベアリング | ◆N◆ | 26. | オイルガイド |
| ◆Q◆ | 19. | オイルシール | □D□◆M◆ | 27. | ベアリングアウターレース |
| ◆P◆ | 20. | オイルシール | ◆E◆ | 28. | スペーサー |
| | 21. | オイルタンク | □D□◆L◆ | 29. | ベアリングアウターレース |
| | 22. | フロントディファレンシャル | ◆E◆ | 30. | スペーサー |



分解手順

- | | | | | | | |
|----|------|---------------|----|------|--------------------|--------------------|
| ◆K | ◆31. | ストッパープレート | ◆E | ◆42. | スペーサー | |
| ◇E | ◆32. | ストレートピン | ◇F | ◆C | ◆43. | インプットシャフトリヤシールキャップ |
| ◆D | ◆33. | ポペットカバー | ◇G | ◆B | ◆44. | インプットシャフトロックボルト |
| | 34. | ポペットスプリング | ◇H | ◆A | ◆45. | リヤカバー |
| | 35. | ポペットボール | | 46. | インプットシャフト | |
| ◆J | ◆36. | トランスミッションケース | | 47. | インタメジエートシャフト | |
| ◆I | ◆37. | ベアリングアウターレース | | 48. | 5-6速 シフトレール & フォーク | |
| ◆H | ◆38. | ベアリングアウターレース | | 49. | 3-4速 シフトレール & フォーク | |
| ◆G | ◆39. | オイルシール | | 50. | 1-2速 シフトレール & フォーク | |
| | 40. | センターディファレンシャル | | 51. | リバースシフトレール & フォーク | |
| ◆F | ◆41. | ベアリングアウターレース | | | | |



■分解の要点

□A□ シフトシャフトの取外し

(1)シフトシフトをニュートラル状態にして、上へ引き出す。

□B□ ストレートピンの取外し

(1)図示方向からストレートピンを打ち抜く。

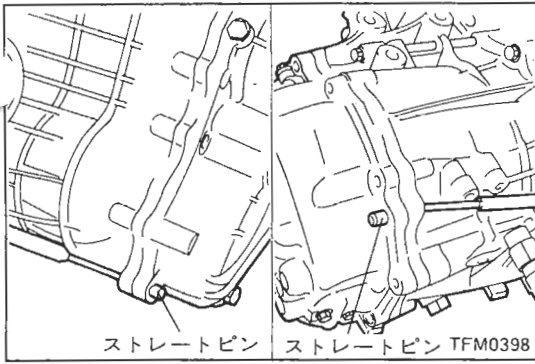
□C□ インプットシャフトフロントベアリングの取外し

□D□ ベアリングアウターレースの取外し

2

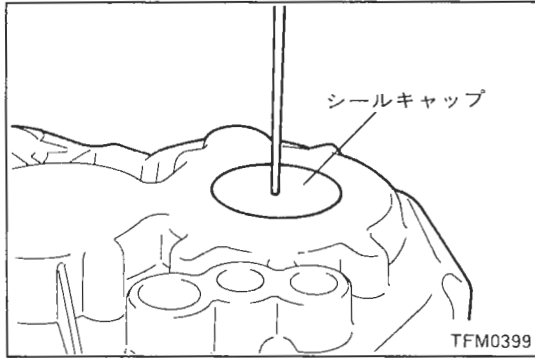
2.5)

この
図



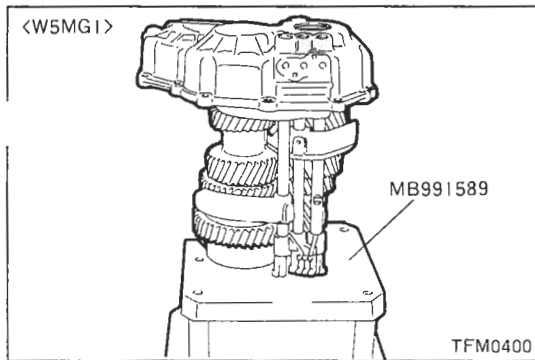
◻E◻ ストレートピンの取外し

(1) 図示方向からストレートピンを打ち抜く。



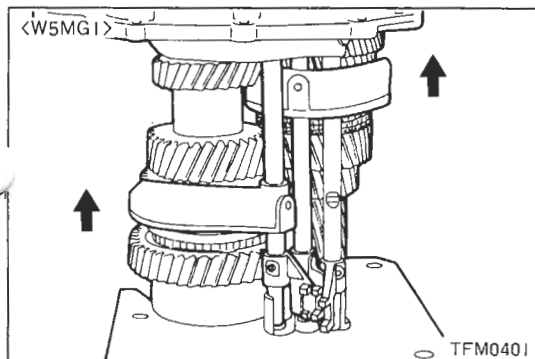
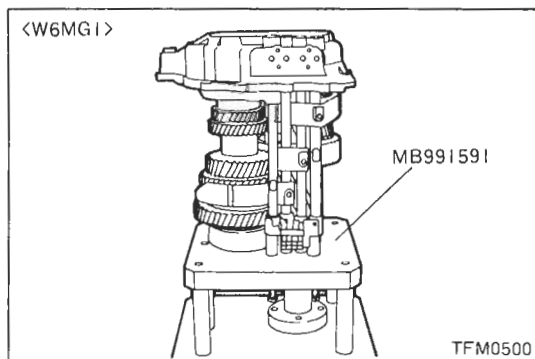
◻F◻ インพุットシャフトリヤシールキャップの取外し

(1) シールキャップの中心部をクギ等(先のとがった物)を打ち込んで取外す。

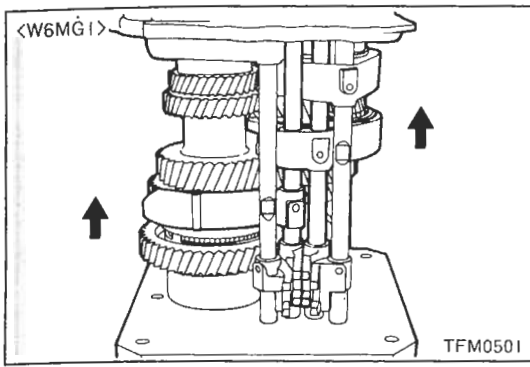


◻G◻ インพุットシャフトロックボルトの取外し

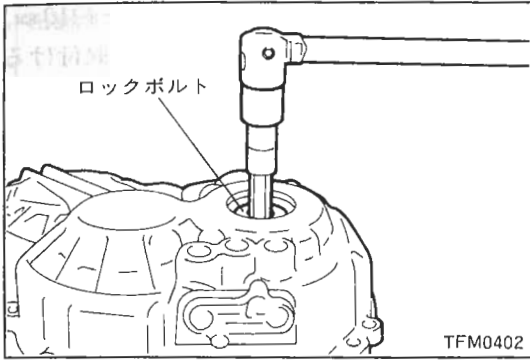
(1) リヤカバー及びインพุットシャフト、インタメジエートシャフトを特殊工具にセットする。



(2) 図示位置にシフトして、二重噛みさせる。

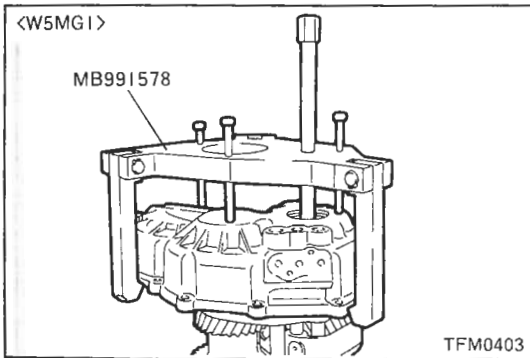


の取
を打ち

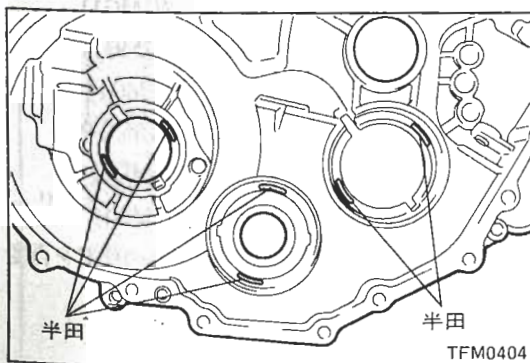
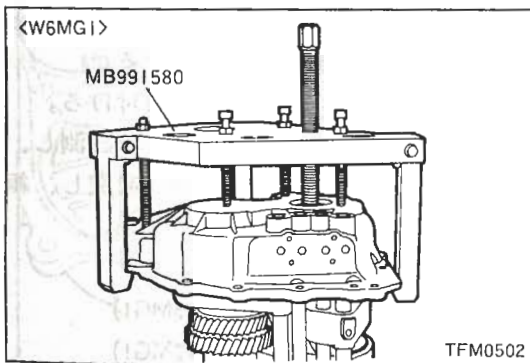


(3) ロックボルトを取外す。

ートシ



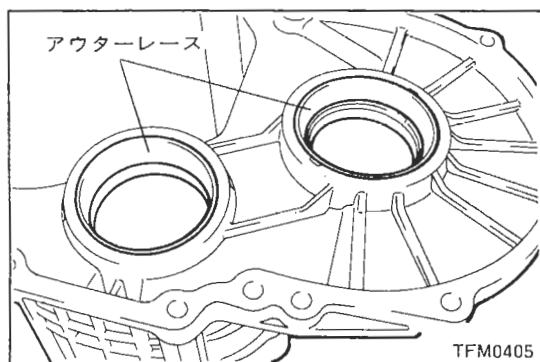
リヤカバーの取外し



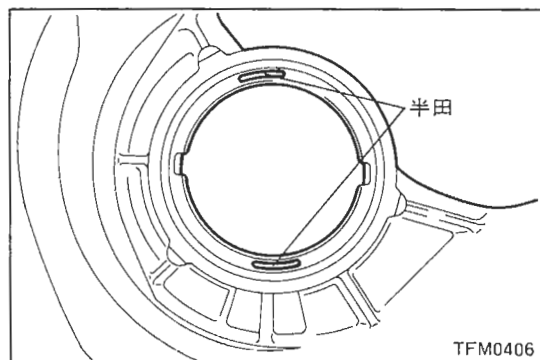
■ 組立前の調整

調整用スペーサーの選択

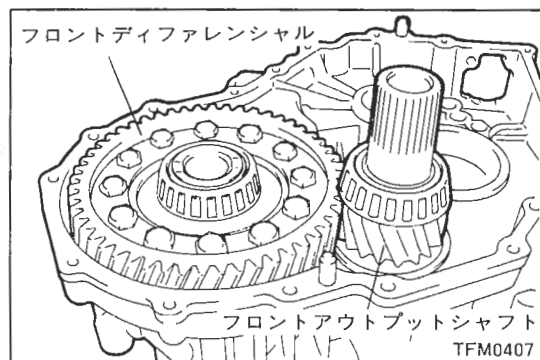
- (1) クラッチハウジングの図示位置に半田(長さ約10mm、直径1.6mm)を置き、ベアリングアウターレースを取付ける。



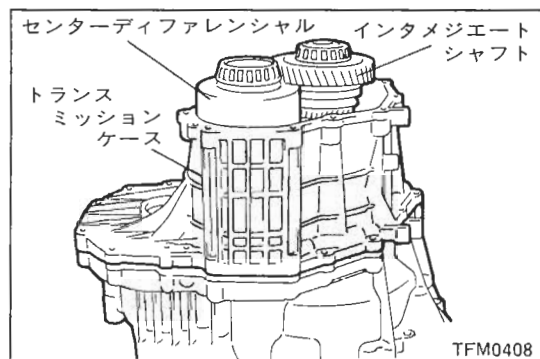
(2) トランスミッションケースの図示位置に、ベアリングアウターレースを取付ける。



(3) トランスミッションケースの図示位置に半田(長さ約10mm、直径1.6mm)を置き、ベアリングアウターレースを取付ける。



(4) クラッチハウジングにフロントアウトプットシャフト及びフロントディファレンシャルを取付ける。



(5) センターディファレンシャル、インタメジエートシャフト及びトランスミッションケースを同時に取付ける。

(6) リヤカバーを取付け、ボルトを規定トルクで締付ける。

(7) 押しつぶされた半田の厚さをマイクロメーターで計測し、プレロードが標準値となる厚さのスペーサーを選択し、組付ける。

標準値

インタメジエートシャフトプレロード：0.15～0.25mm (W5MG1)

0.20～0.30mm (W6MG1)

センターディファレンシャルプレロード：0.10～0.20mm (W5MG1)

0.15～0.20mm (W6MG1)

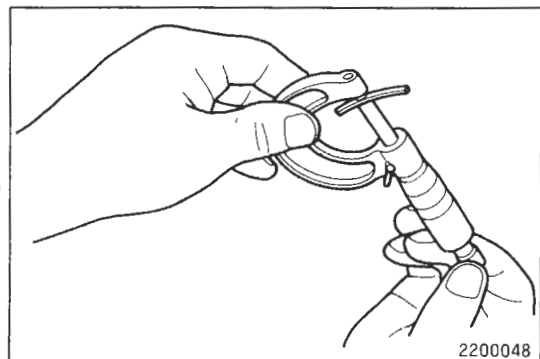
フロントアウトプットシャフトプレロード：0.15～0.25mm (W5MG1)

0.10～0.15mm (W6MG1)

フロントディファレンシャルプレロード：0.15～0.25mm (W5MG1)

0.15～0.20mm (W6MG1)

(8) 半田がつぶれていない場合は、径の太い半田にて(1)から(6)の作業を再度行う。



グアウ

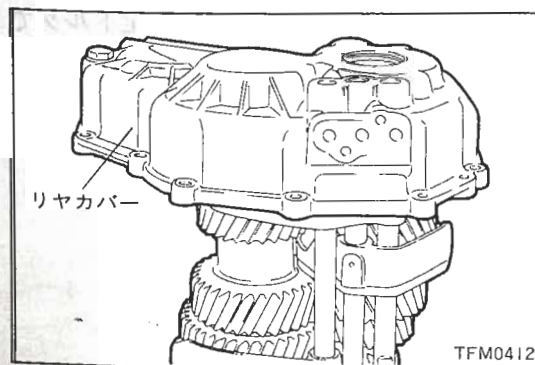
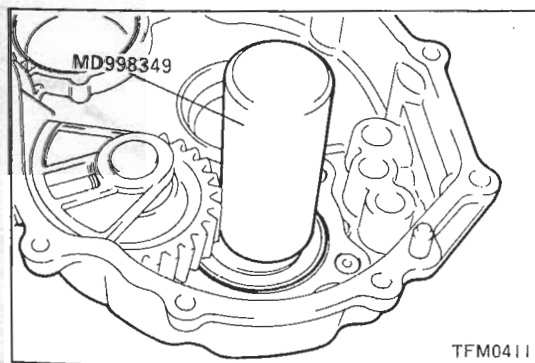
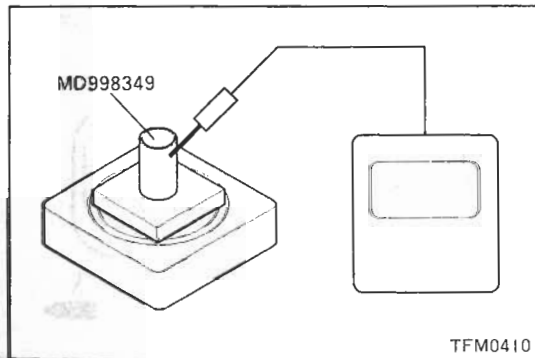
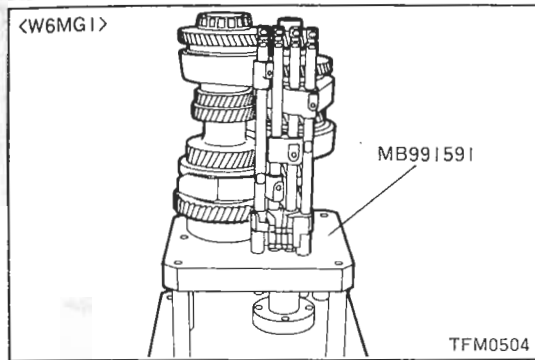
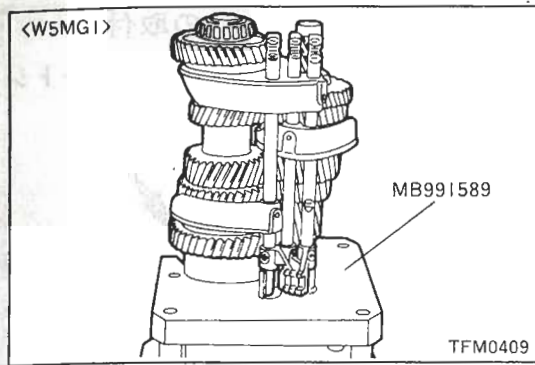
110mm、
寸ける。

ト及び

フト

。、
りし、
ハ、組

を再度



■組立の要点

◆A◆ リヤカバーの取付け

(1)特殊工具にインタメジエートシャフト、インプットシャフト及びシフトシール & フォークを組合わせてセットする。

(2)電熱器等を使用し、特殊工具を加熱する。

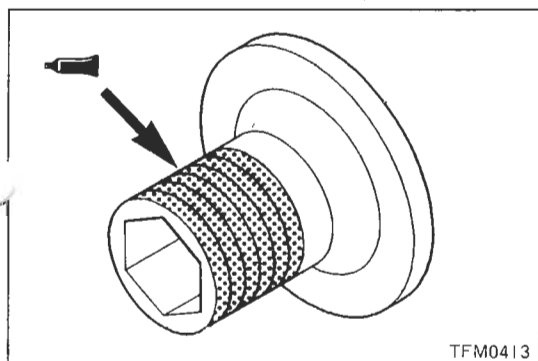
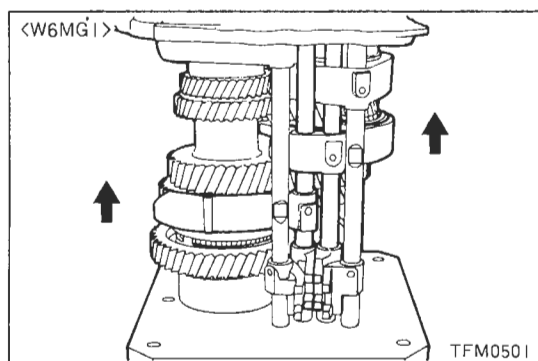
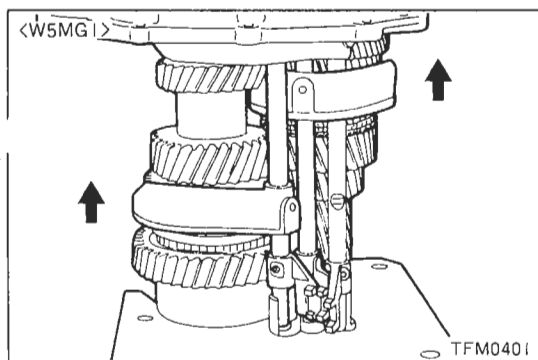
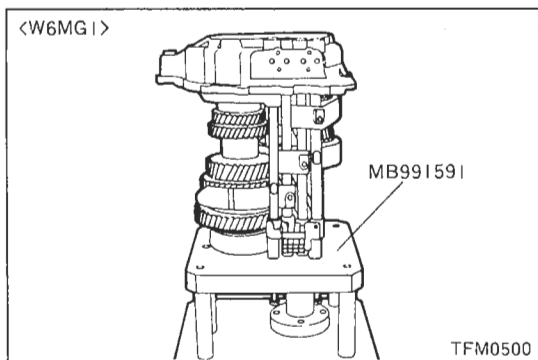
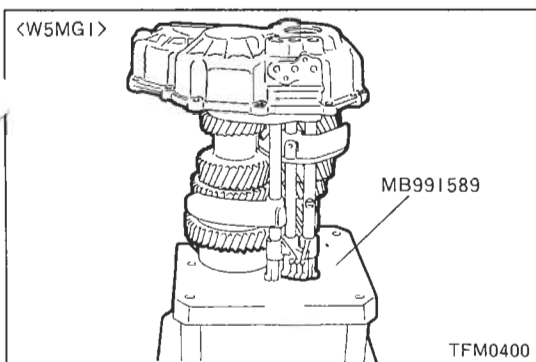
加熱温度：110～120℃

(3)リヤカバーのインプットシャフトリヤベアリングインナーレース部に、加熱した特殊工具を約10分間置いておく。

(4)特殊工具を外し、リヤカバーを取付ける。

注意

- ・加熱した特殊工具を素手で触れないこと。



◆B◆ インพุットシャフトロックボルトの取付け

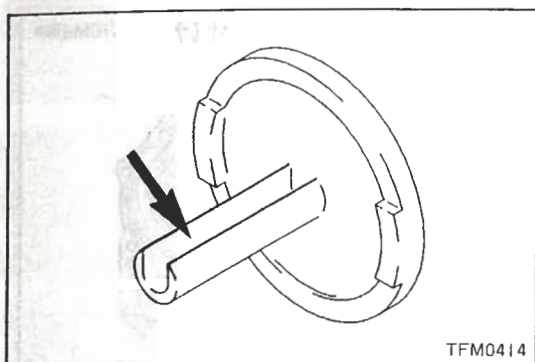
(1)リヤカバー及びインพุットシャフト、インタメジエートシャフトを特殊工具にセットする。

(2)図示位置にシフトして、二重噛合いさせる。

(3)ロックボルトのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

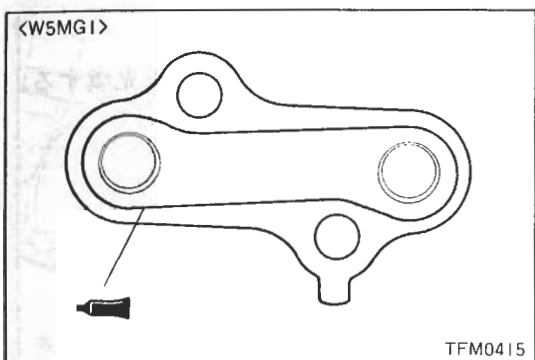
シール剤

銘柄：ロックタイト No.242



◆C◆ インพุットシャフトリヤシールキャップの取付け

- (1)シールキャップの溝部がトランスミッションの上方となるように、リヤカバーの面一まで打ち込む。



◆D◆ ポペットカバーの取付け

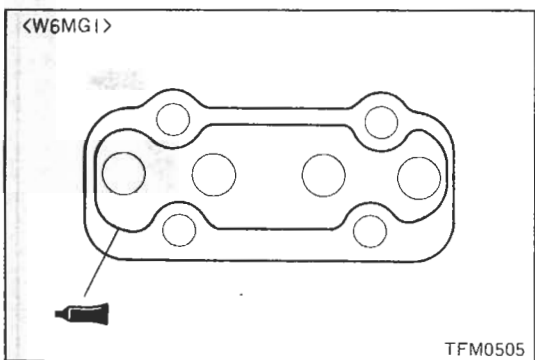
- (1)ポペットカバーの図示位置に、シール剤を塗布する。

シール剤

銘柄：ロックタイト 17430 又は

三菱純正シール剤MD997740

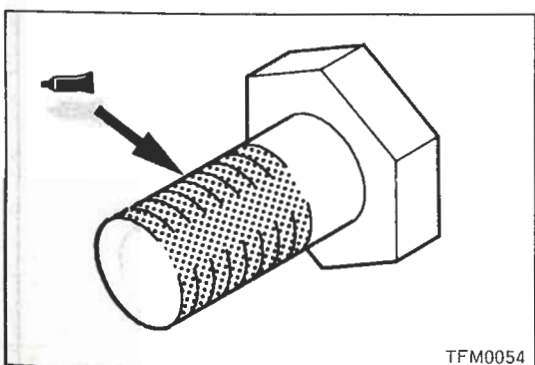
- (2)ポペットカバーに締付けボルトを取付ける。



- (3)ボルトのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

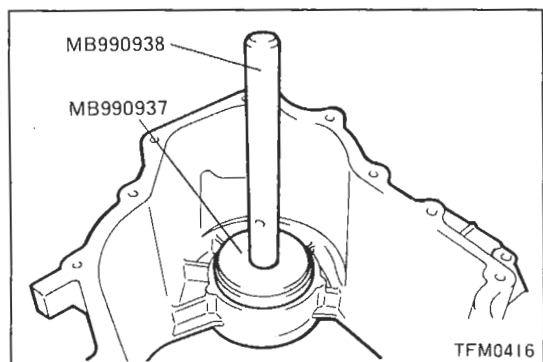
シール剤

銘柄：ロックタイト No.242

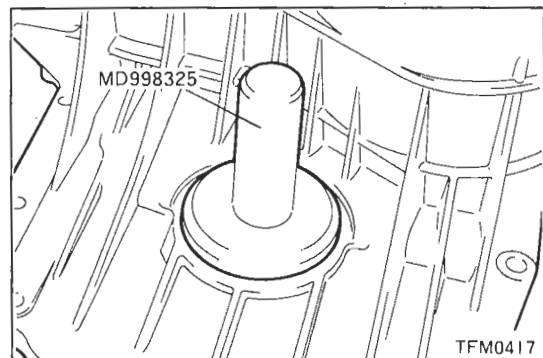


◆E◆ スペーサーの取付け

- (1)「組立前の調整」の項で選択しておいたスペーサーを取付ける。

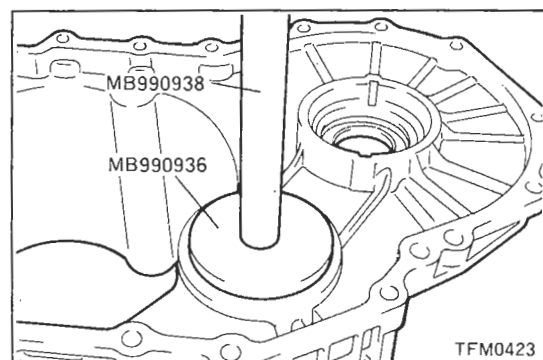


◆F◆ ベアリングアウターレースの取付け

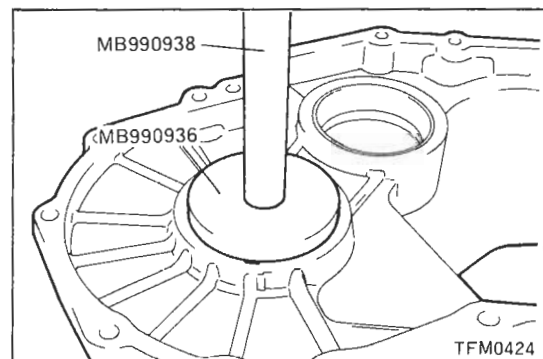


◆G◆ オイルシールの取付け

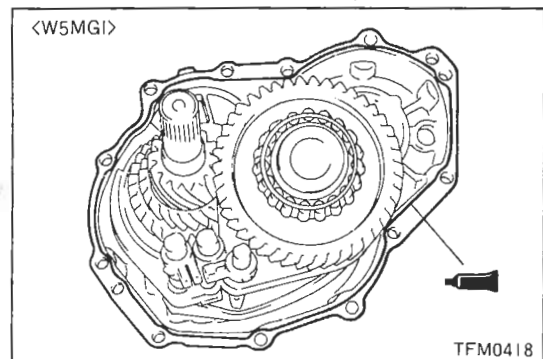
- (1) オイルシール取付け後、リップ部にグリースを充填する。
グリース
銘柄：モリホホワイト TA No.1又はNo.2



◆H◆ ベアリングアウターレースの取付け



◆I◆ ベアリングアウターレースの取付け

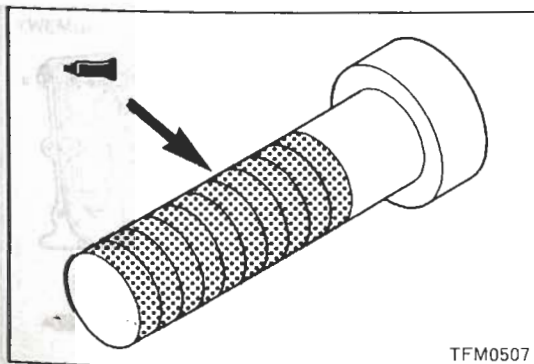
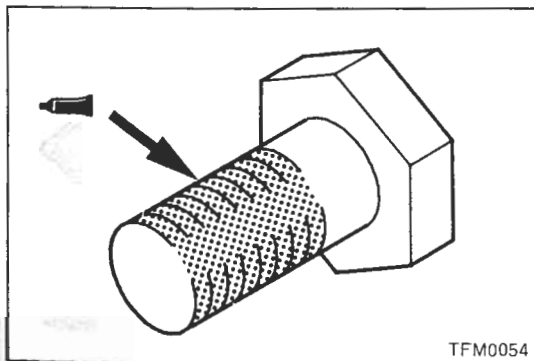
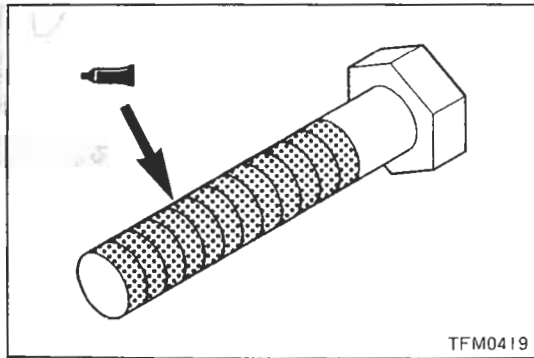
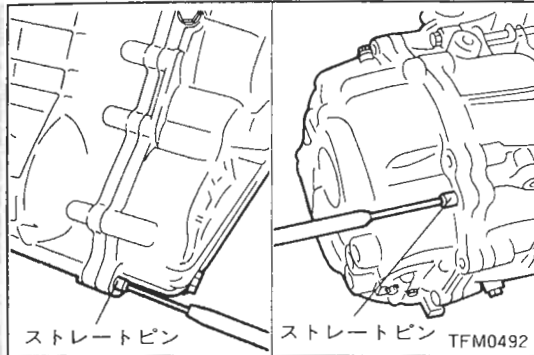
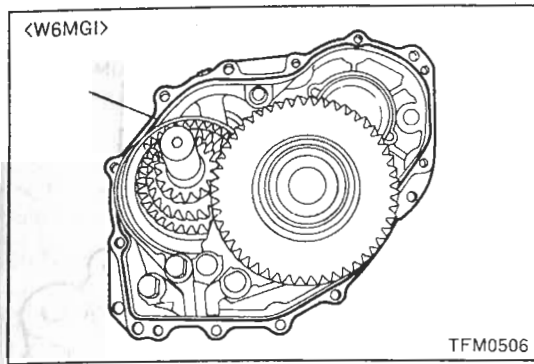


◆J◆ トランスミッションケースの取付け

- (1) リヤカバーの図示位置に、シール剤を塗布する。
シール剤
銘柄：ロックタイト 17430 又は
三菱純正シール剤MD997740

注 意

- ・シール剤が塗布中に切れたり、多すぎないように均一に絞り出し、塗布すること。



(3)図示方向からストレートピンを打ち込む。

(4)ボルトのねじ部にシーラ剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シーラ剤

銘柄：ロックタイト No.242

◆K◆ ストッパープレートの取付け

(1)ストッパープレートに締付けボルトを取付ける。

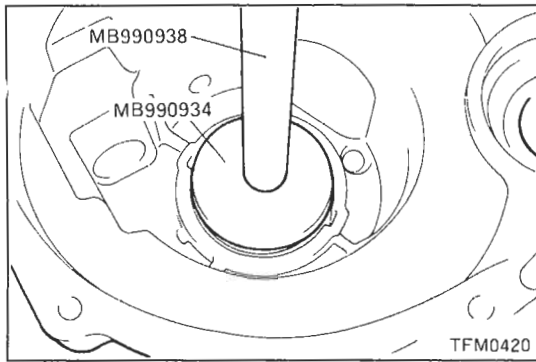
(2)ボルトのねじ部にシーラ剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シーラ剤

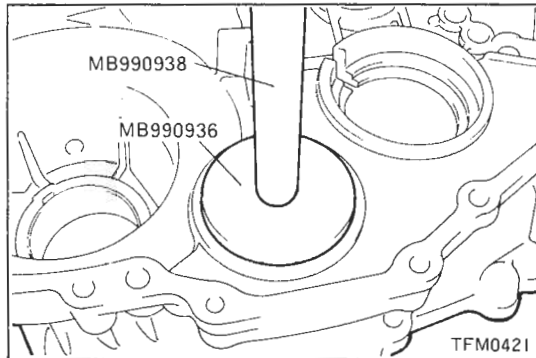
銘柄：ロックタイト No.242

する。

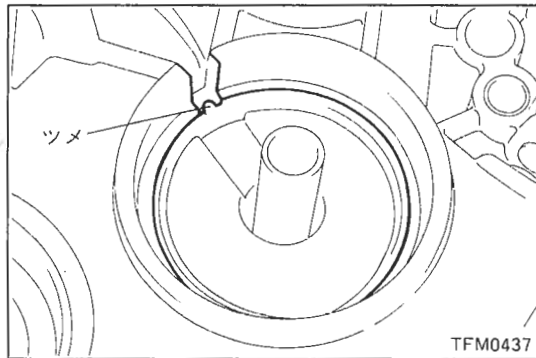
均一に



◆L◆ ベ어링アウターレースの取付け



◆M◆ ベ어링アウターレースの取付け

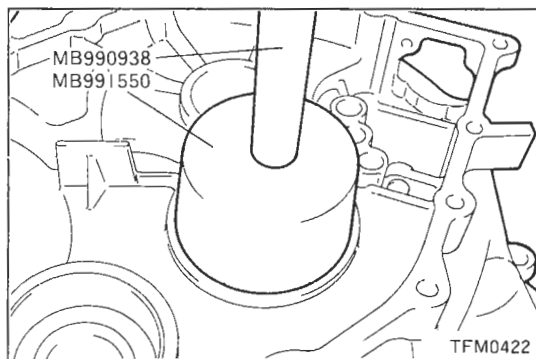


◆N◆ オイルガイドの取付け

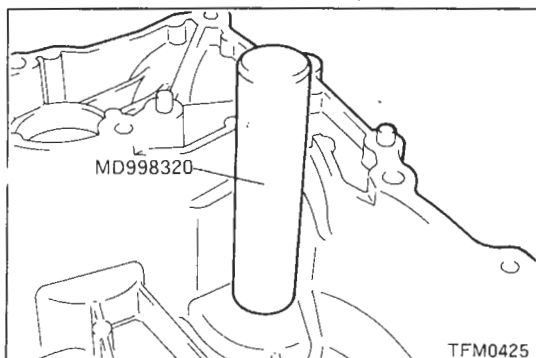
(1) オイルガイドのツメを図示位置に合わせる。

注意

・オイルガイドが破損していれば、新品と交換する。



◆O◆ ベ어링アウターレースの取付け

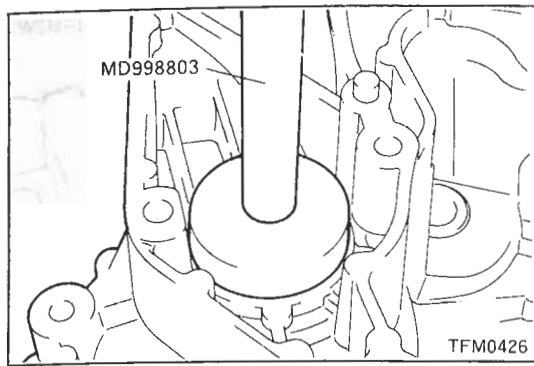


◆P◆ オイルシールの取付け

(1) オイルシール取付け後、リップ部にグリースを充填する。

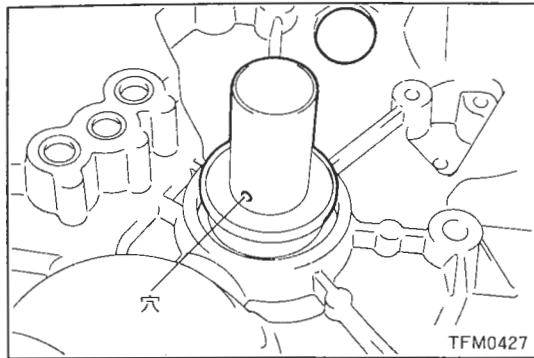
グリース

銘柄：モリホワイト TA No.1又はNo.2



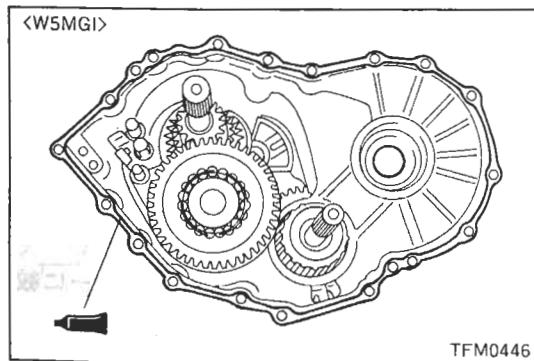
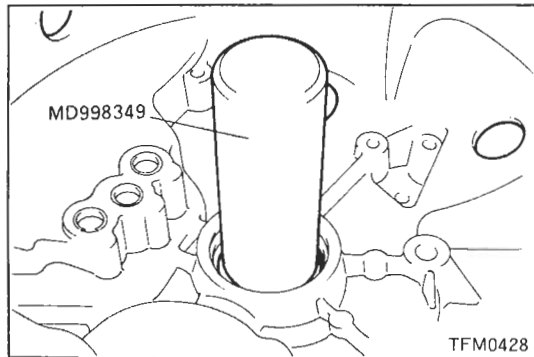
◆Q◆ オイルシールの取付け

- (1) オイルシール取付け後、リップ部にグリースを充填する。
 グリース
 銘柄：モリホワイト TA No.1 又は No.2



◆R◆ インพุットシャフトフロントベアリングの取付け

- (1) 穴をトランスミッションの下方に向けて取付ける。



◆S◆ クラッチハウジングの取付け

- (1) トランスミッションケースの図示位置に、シール剤を塗布する。

シール剤

銘柄：ロックタイト 17430 又は
 三菱純正シール剤 MD997740

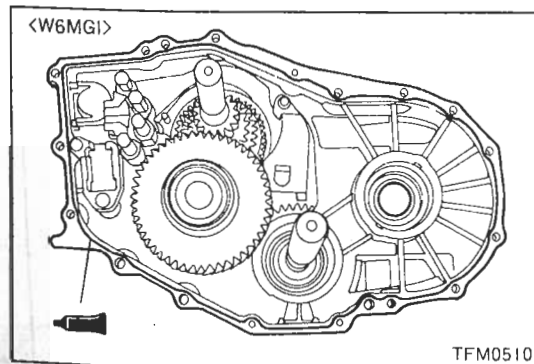
注意

- ・シール剤が塗布中に切れたり、多すぎないように均一に絞り出し塗布すること。

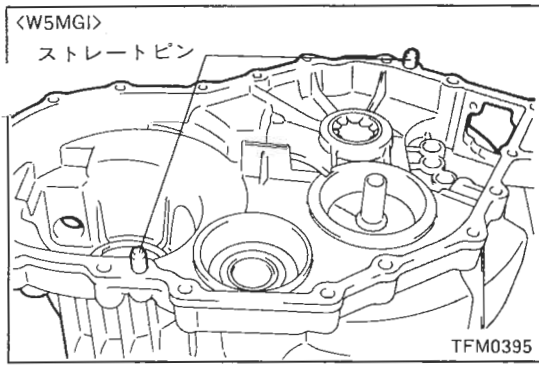
- (2) クラッチハウジングを取付ける。

注意

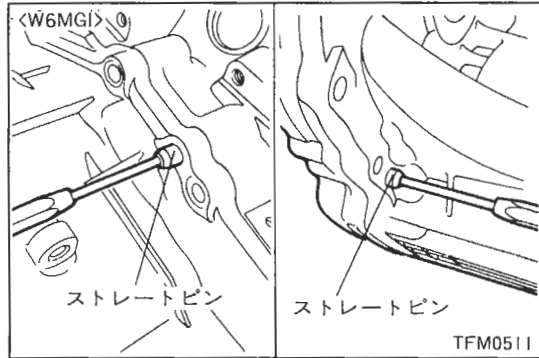
- ・センターシャフトでセンターシャフトオイルシールを傷付けないこと。



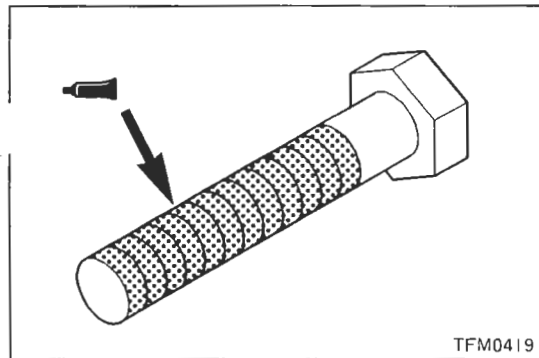
る。



(3)図示位置にストレートピンを打ち込む。<W5MG1>



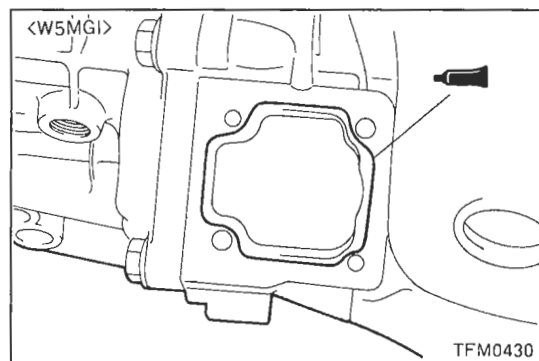
(4)図示方向からストレートピンを打ち込む。<W6MG1>



(5)ボルトのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シール剤

銘柄：ロックタイト No.242



◆T◆ シフトシャフトの取付け

(1)クラッチハウジングの図示位置に、シール剤を塗布する。

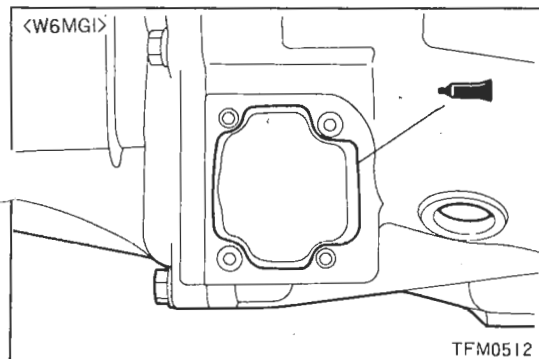
シール剤

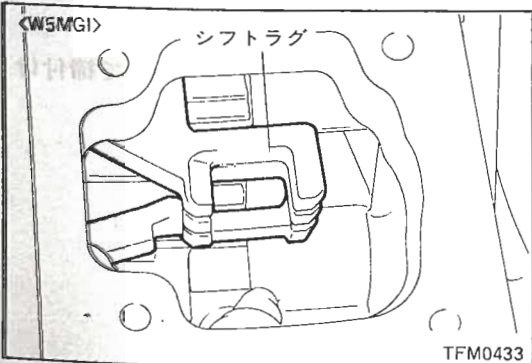
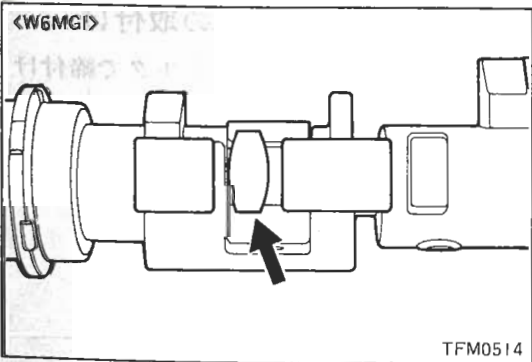
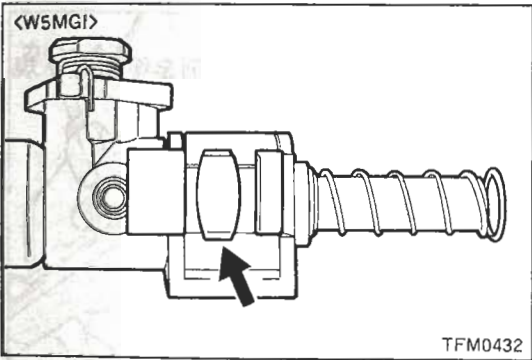
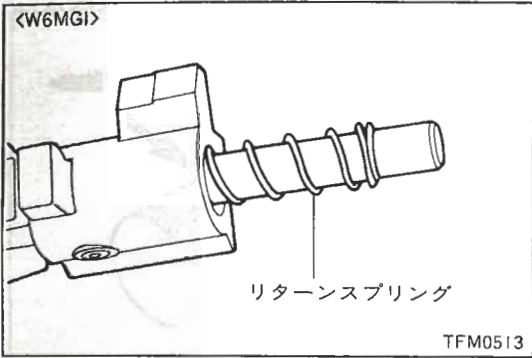
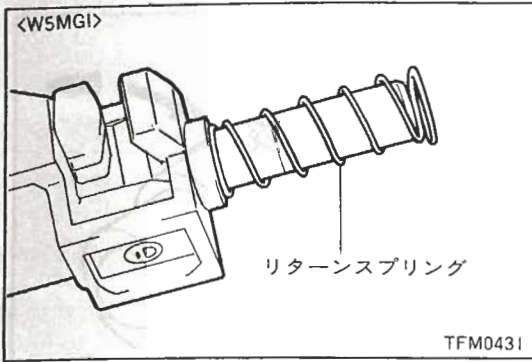
銘柄：ロックタイト 17430 又は

三菱純正シール剤MD997740

注意

- ・シール剤が切れたり、多すぎたりしないように均一に絞り出すこと。





(2)リターンズプリングにグリースを塗布して、シフトシャフトへ固定する。

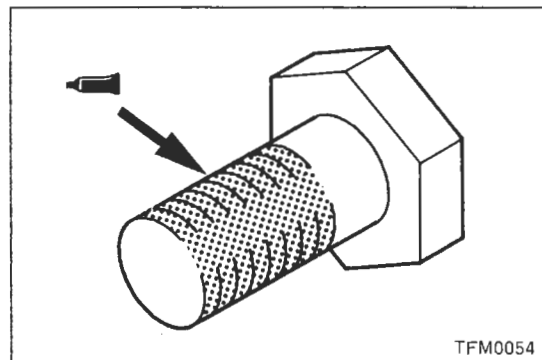
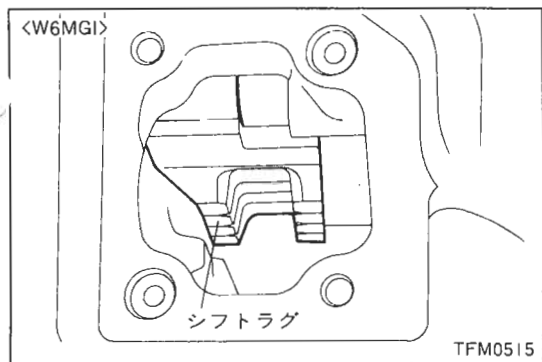
(3)シフトシャフトの図示位置を保持する。

(4)シフトレールのシフトラグに項目(3)の位置をそわしながら、シフトシャフトを取付ける。

付け

る。

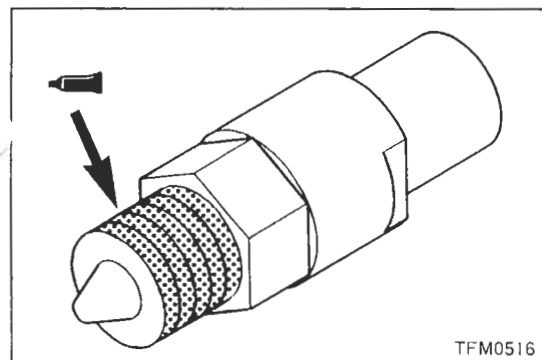
に絞



(5)ボルトのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シール剤

銘柄：ロックタイト No.242

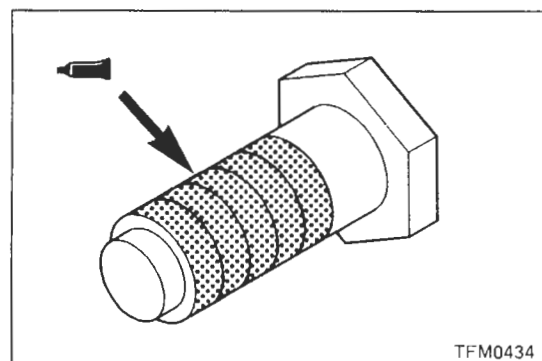


◆U◆ リバースシフトダンパーの取付け

(1)リバースシフトダンパーのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シール剤

銘柄：ロックタイト No.242

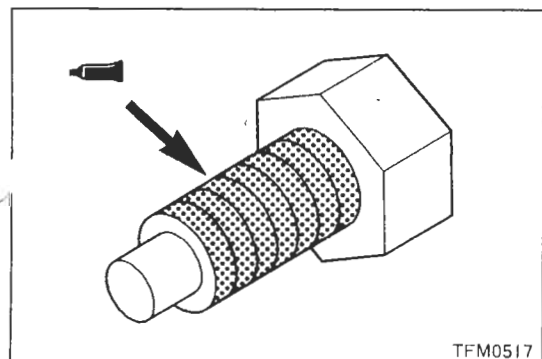


◆V◆ シフトシャフトヘキサゴンボルトの取付け

(1)ボルトのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シール剤

銘柄：ロックタイト No.242

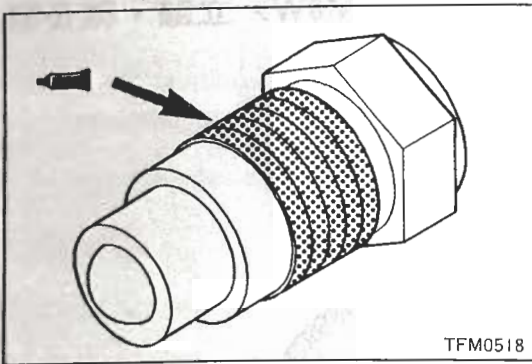


◆W◆ ガイドボルトの取付け

(1)ボルトのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シール剤

銘柄：ロックタイト No.242

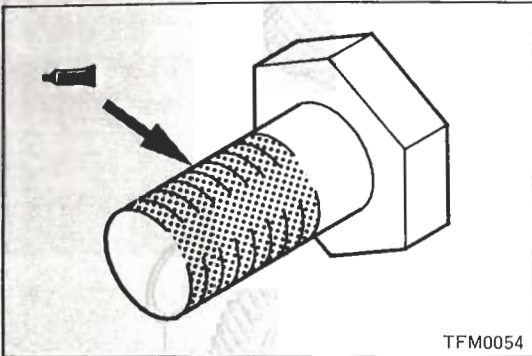


◆X◆ ディテントの取付け

(1)ディテントのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シール剤

銘柄：ロックタイト No.242

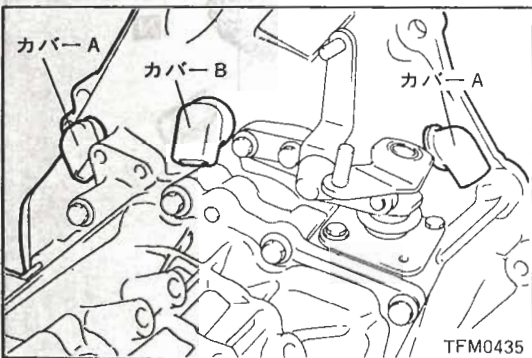


◆Y◆ セレクトレバーの取付け

(1)ボルトのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シール剤

銘柄：ロックタイト No.242



◆Z◆ カバーの取付け

(1)図示位置となるように、カバーを取付ける。

◆AA◆ トランスファーの取付け

(1)トランスミッション及びトランスファーのスプライン部にグリースを塗布する。

グリース

銘柄：モリホホワイト TA No.1又はNo.2

締付け

し、規

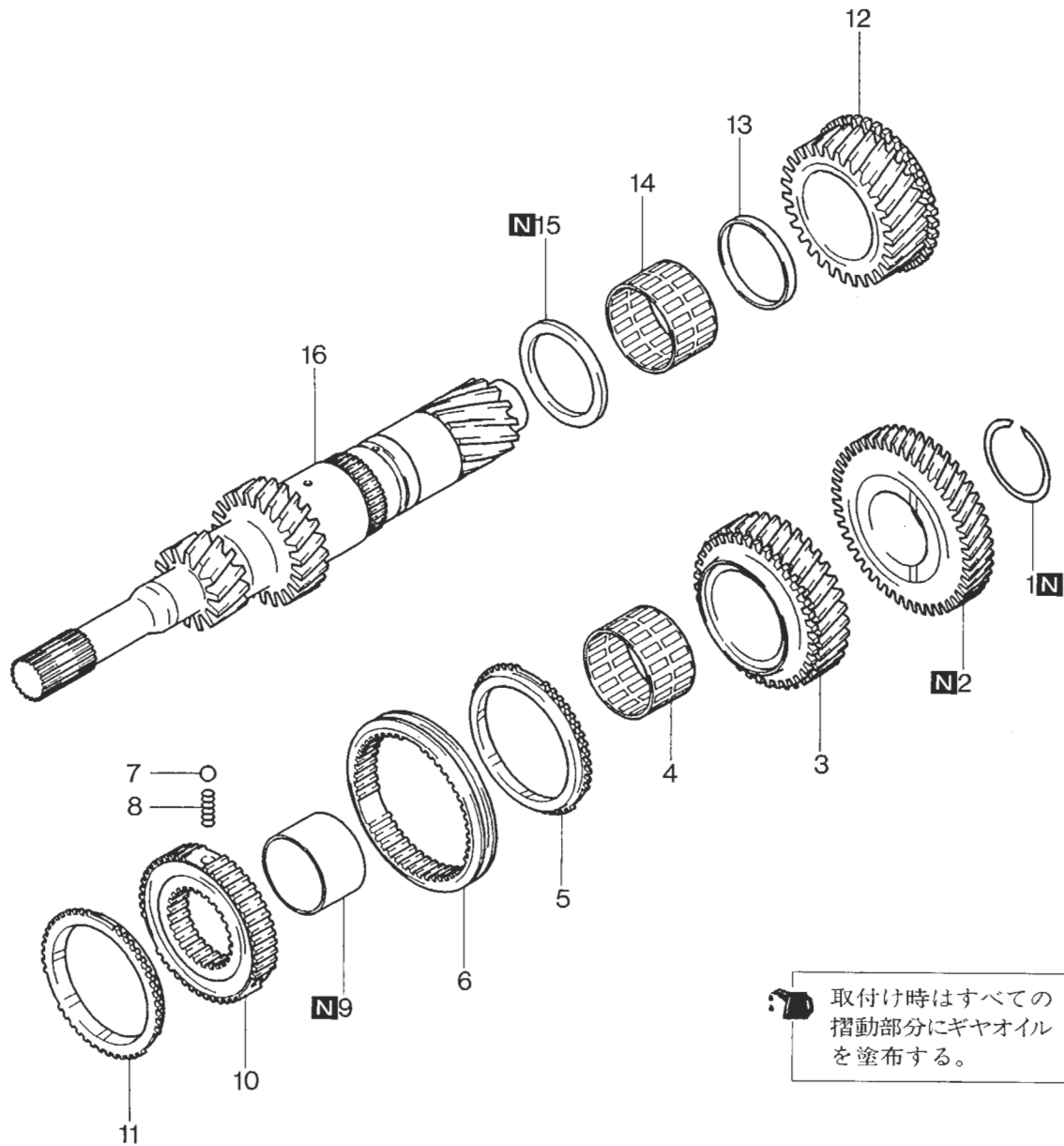
ト

締付け

締付け

インพุットシャフト

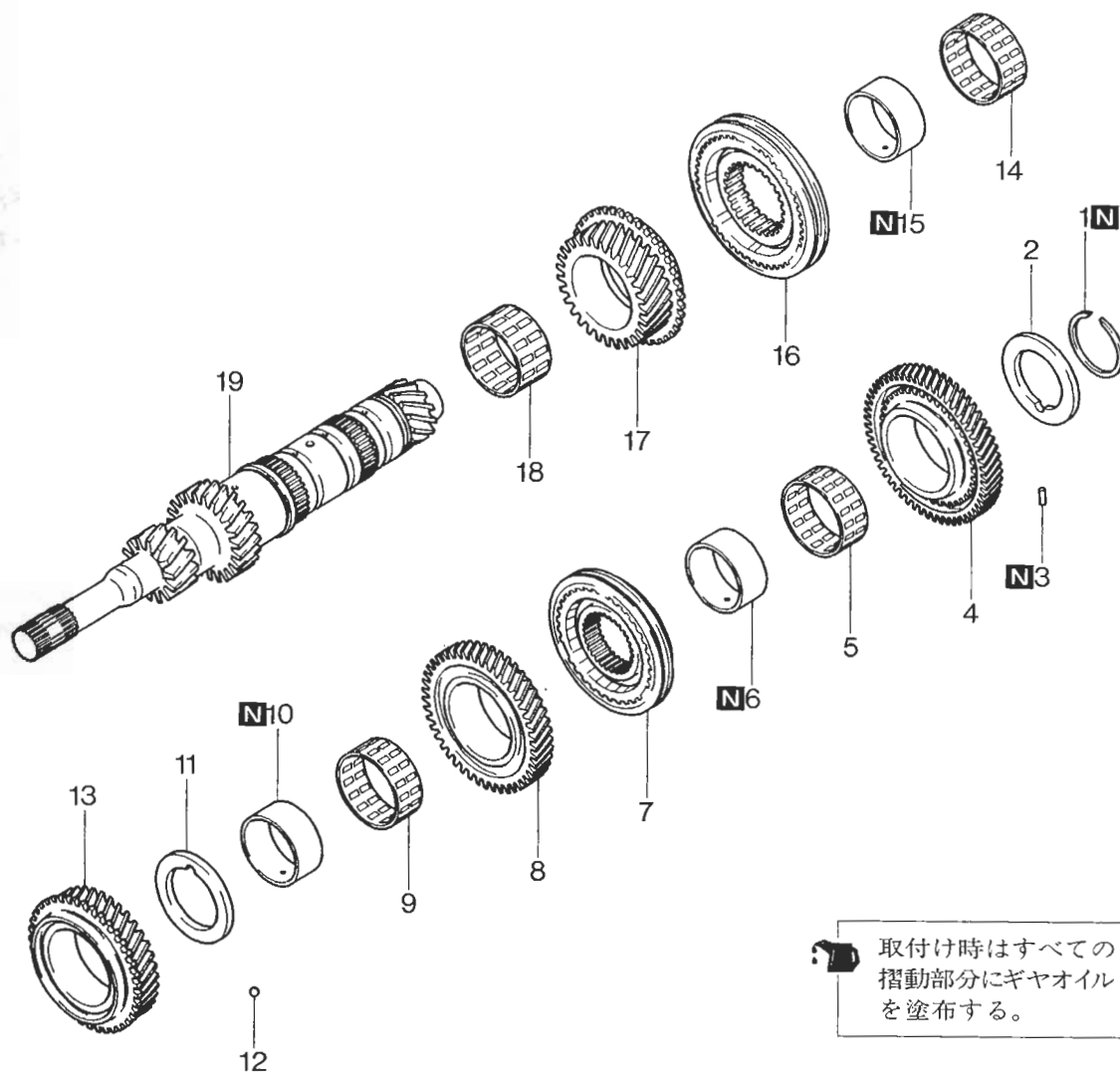
■分解・組立〈W5MG1〉



分解手順

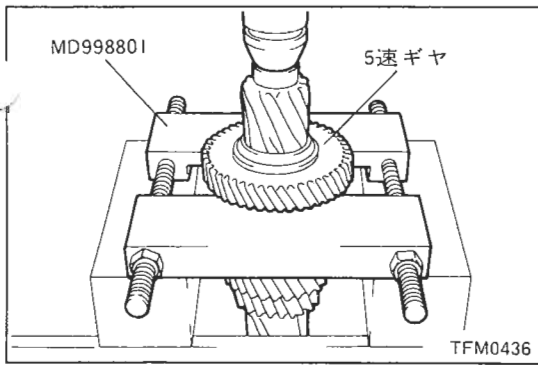
- | | | | |
|-----------|------------------|-----------|-----------------|
| 1. | スナップリング | ◇D□◆D◆ 9. | ベアリングスリーブ |
| □A□◆K◆ 2. | 5速 ギヤ | ◆B◆ 10. | 3-4速 シンクロナイザーハブ |
| 3. | 4速 ギヤ | 11. | シンクロナイザーリング |
| 4. | ニードルベアリング | 12. | 3速 ギヤ |
| ◆H◆ 5. | シンクロナイザーリング | 13. | ベアリングスペーサー |
| □B□◆H◆ 6. | シンクロナイザースリーブ | 14. | ニードルベアリング |
| ◆H◆ 7. | シンクロナイザーボール | ◆A◆ 15. | スペーサーリング |
| ◆H◆ 8. | シンクロナイザー Springs | 16. | インพุットシャフト |

■分解・組立 <W6MG1>



分解手順

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. スナップリング | ■F■11. スペーサー |
| ■L■2. スペーサー | 12. スチールボール |
| 3. スプリングピン | 13. 4速 ギヤ |
| 4. 6速 ギヤ | 14. ニードルベアリング |
| 5. ニードルベアリング | □F□■E■15. ベアリングスリーブ |
| □C□■J■6. ベアリングスリーブ | ■C■16. 3-4速 シンクロナイザー |
| ■I■7. 5-6速 シンクロナイザー | 17. 3速 ギヤ |
| 8. 5速 ギヤ | 18. ニードルベアリング |
| 9. ニードルベアリング | 19. インพุットシャフト |
| □E□■G■10. ベアリングスリーブ | |

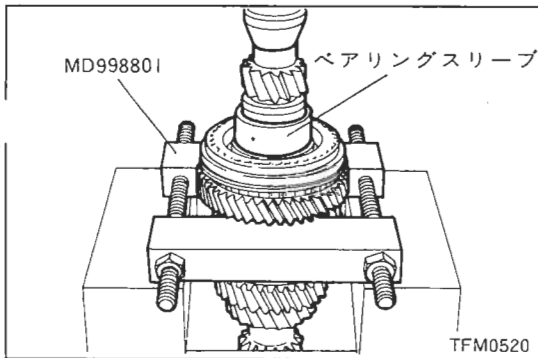


■分解の要点

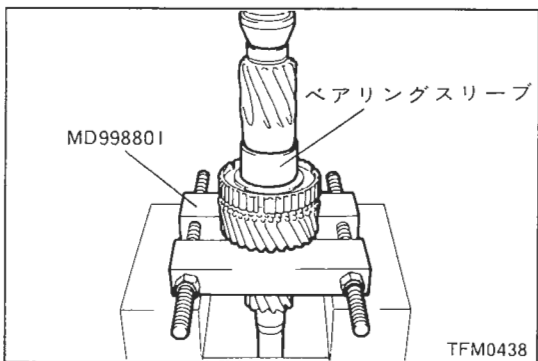
□A□ 5速ギヤの取外し

□B□ シンクロナイゼースリーブの取外し

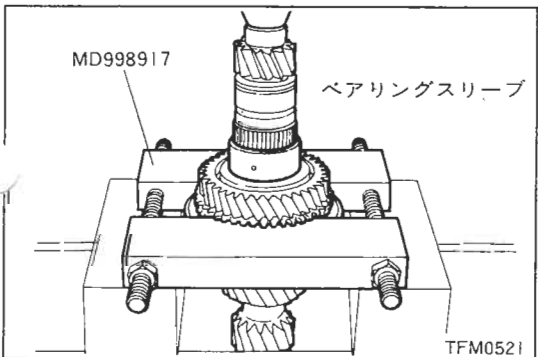
(1)シンクロナイザーボール及びスプリングが飛び出すおそれがあるので、紛失しないように手でスリーブを覆いながら取外す。



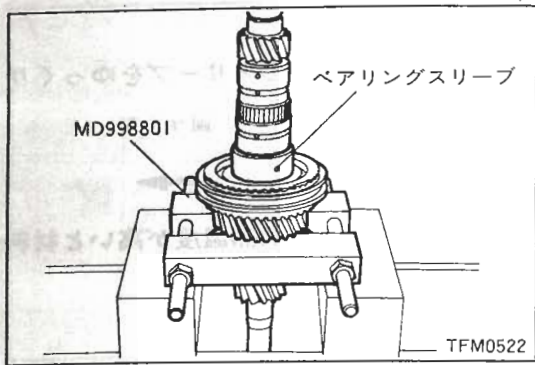
□C□ ベアリングスリーブの取外し



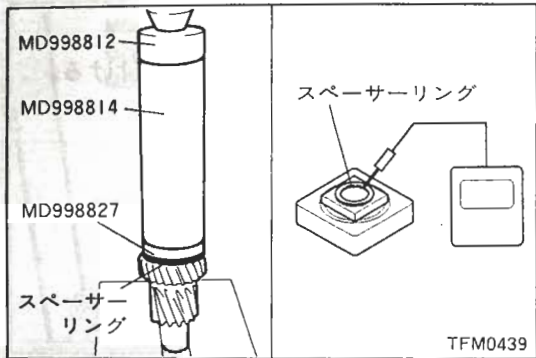
□D□ ベアリングスリーブの取外し



□E□ ベアリングスリーブの取外し



◇F◇ ベアリングスリーブの取外し



■組立の要点

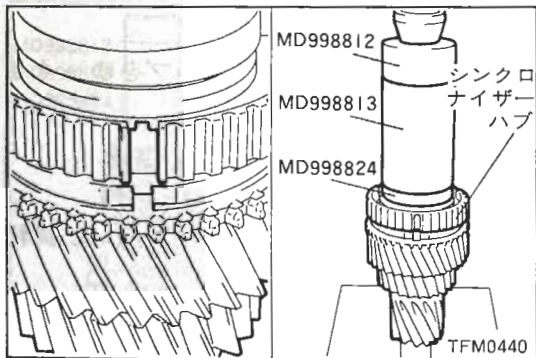
◆A◆ スペーサーリングの取付け

(1)電熱器等を使用し、厚い鉄板を介してスペーサーリングをゆっくりと加熱する。

加熱温度：110～120℃

注意

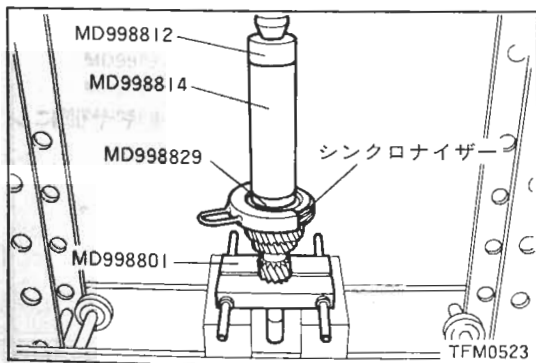
- ・加熱しすぎないようにすること。加熱温度が高いと材料が弱くなる。
- ・火傷に気を付けること。



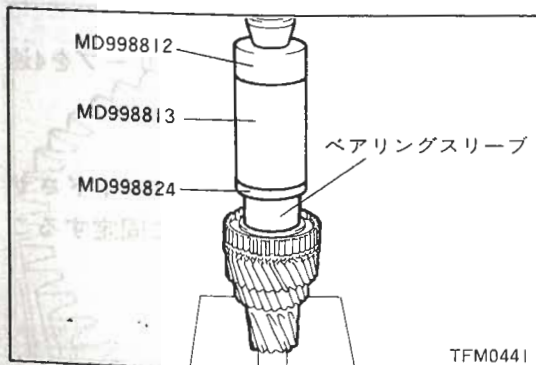
◆B◆ 3-4速シンクロナイザーハブの取付け

注意

- ・シンクロナイザーハブとリングの図示位置を合わせておく。



◆C◆ 3-4速シンクロナイザーの取付け



◆D◆ ベアリングスリーブの取付け

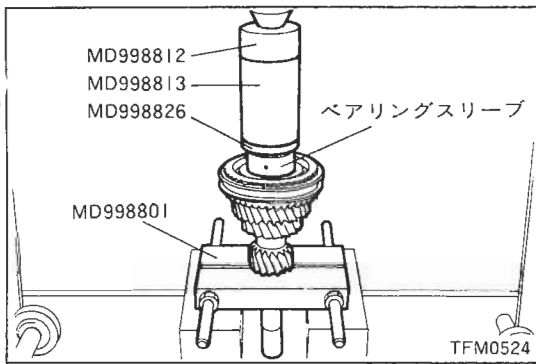
(1)電熱器等を使用し、厚い鉄板を介してスリーブをゆっくりと加熱する。

加熱温度：110～120℃

注意

- ・加熱しすぎないようにすること。加熱温度が高いと材料が弱くなる。
- ・火傷に気を付けること。

おそれながら



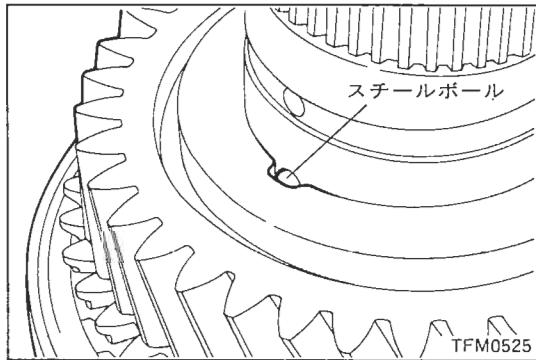
◆E◆ ベアリングスリーブの取付け

(1)電熱器等を使用し、厚い鉄板を介してスリーブをゆっくりと加熱する。

加熱温度：110～120℃

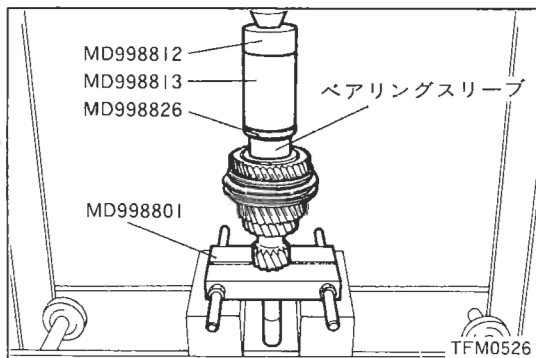
注意

- ・加熱しすぎないようにすること。加熱温度が高いと材料が弱くなる。
- ・火傷に気を付けること。



◆F◆ スペーサーの取付け

(1)スペーサーの溝をスチールボールに合わせて取付ける。



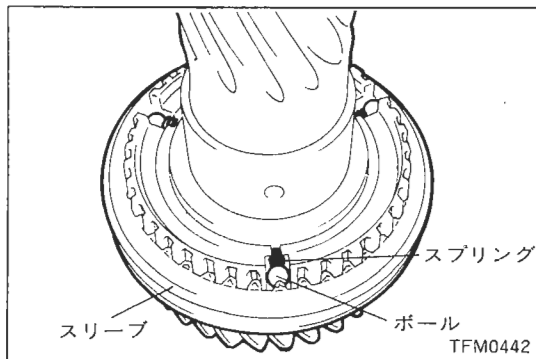
◆G◆ ベアリングスリーブの取付け

(1)電熱器等を使用し、厚い鉄板を介してスリーブをゆっくりと加熱する。

加熱温度：110～120℃

注意

- ・加熱しすぎないようにすること。加熱温度が高いと材料が弱くなる。
- ・火傷に気を付けること。



◆H◆ シンクロナイザーズプリング/ボール /スリーブ/リングの取付け

(1)シンクロナイザーハブにスリーブを取付け、3速ギヤ側にシフトする。

(2)シンクロナイザーズプリング及びボールを取付ける。

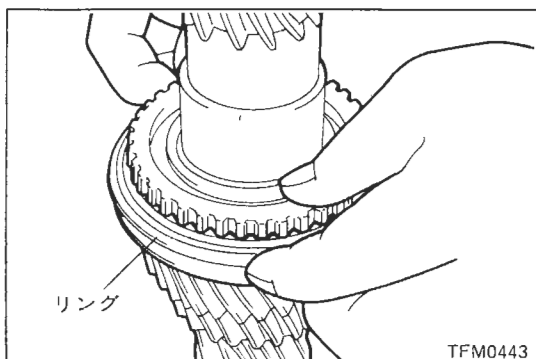
(各3箇所)

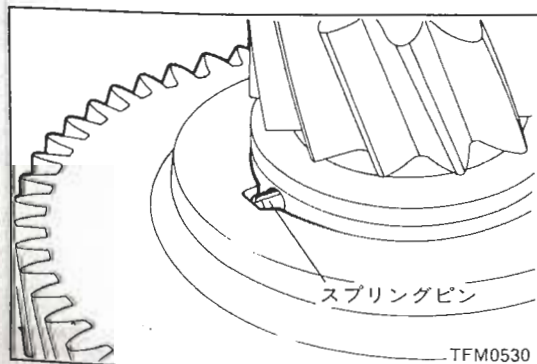
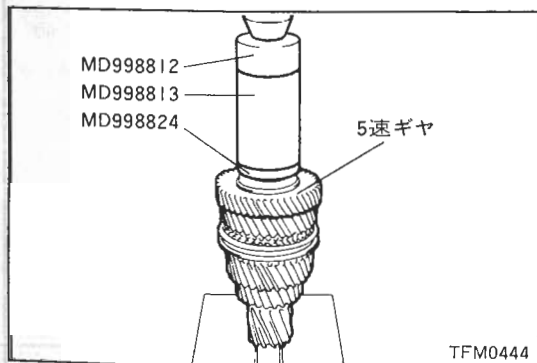
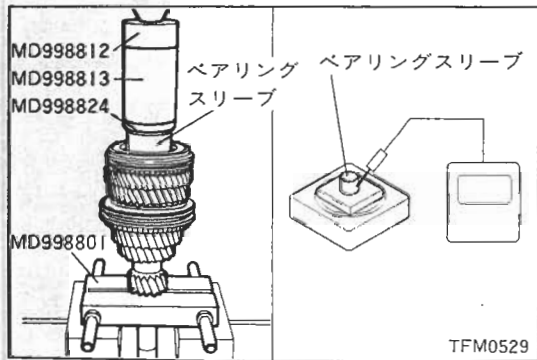
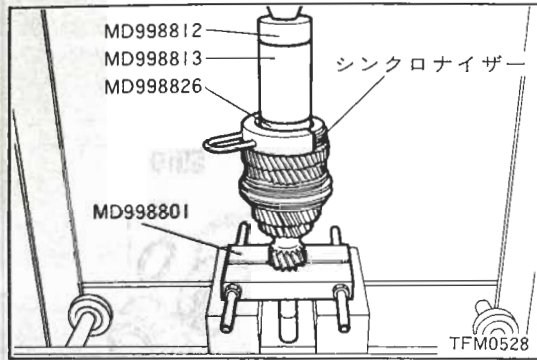
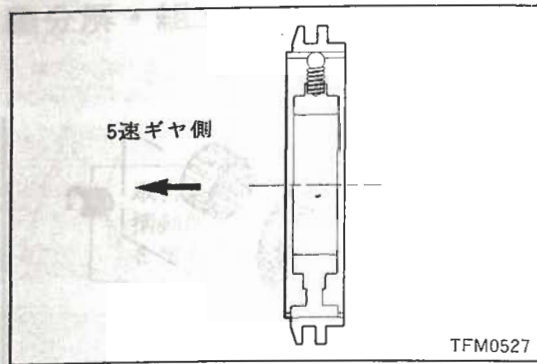
(3)シンクロナイザーリングを取付ける。

(4)シンクロナイザーリングを指で押えながら、スリーブを4速ギヤ側へスライドさせる。

備考

- ・シンクロナイザーズスリーブを4速ギヤ側へスライドさせることにより、ボールをスリーブの中心部に固定することができる。





◆I◆ 5-6速シンクロナイザーの取付け

◆J◆ ベアリングスリーブの取付け

(1)電熱器等を使用し、厚い鉄板を介してスリーブをゆっくりと加熱する。

加熱温度：110～120℃

注意

- ・加熱しすぎないようにすること。加熱温度が高いと材料が弱くなる。
- ・火傷に気を付けること。

◆K◆ 5速ギヤの取付け

(1)電熱器等を使用し、厚い鉄板を介してギヤをゆっくりと加熱する。

加熱温度：160～180℃

注意

- ・加熱しすぎないようにすること。加熱温度が高いと材料が弱くなる。
- ・火傷に気を付けること。

◆L◆ スペーサーの取付け

(1)スペーサーの溝をスプリングピンに合わせて取付ける。

つくり

と材料

る。

つくり

と材料

別にシ

を4速

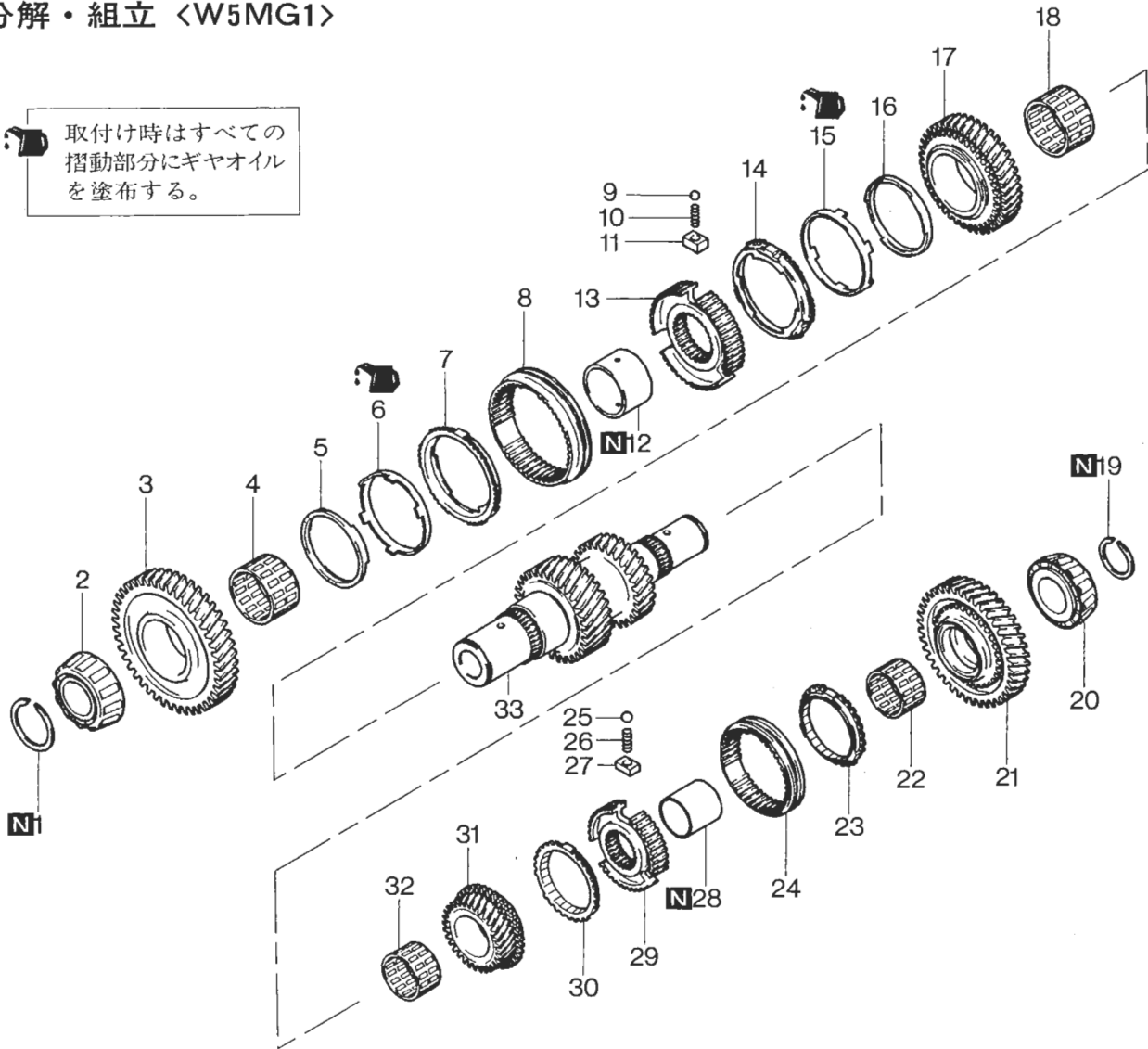
ドミ
するこ

インタメジエートシャフト

▼分解・組立〈W5MG1〉



取付け時はすべての
摺動部分にギヤオイル
を塗布する。

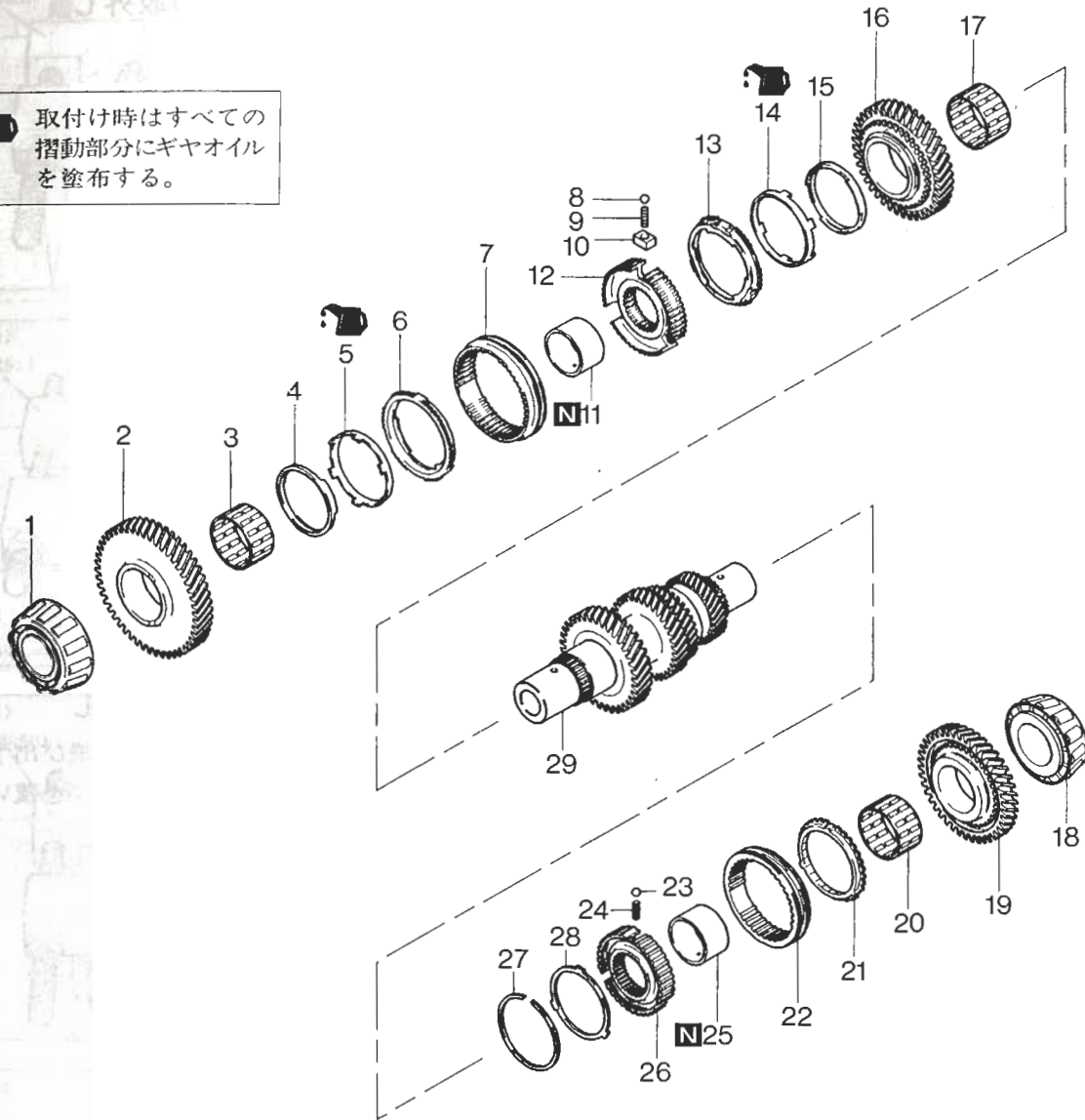


分解手順

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. スナップリング | 16. インナーシンクロナイザーリング |
| ◊A◊◆K◆ 2. ベアリングインナーレース | 17. 2速 ギヤ |
| 3. 1速 ギヤ | 18. ニードルベアリング |
| 4. ニードルベアリング | 19. スナップリング |
| 5. インナーシンクロナイザーリング | ◊D◊◆F◆ 20. ベアリングインナーレース |
| ◆G◆ 6. シンクロナイザーコーン | 21. リバースギヤ |
| ◆J◆ 7. アウターシンクロナイザーリング | 22. ニードルベアリング |
| ◊B◊◆J◆ 8. シンクロナイゼースリーブ | ◆D◆ 23. シンクロナイザーリング |
| ◆J◆ 9. シンクロナイザーボール | ◊B◊◆D◆ 24. シンクロナイゼースリーブ |
| ◆J◆ 10. シンクロナイゼースプリング | ◆D◆ 25. シンクロナイザーボール |
| ◆J◆ 11. シンクロナイザーキー | ◆D◆ 26. シンクロナイゼースプリング |
| ◊C◊◆I◆ 12. ベアリングスリーブ | ◆D◆ 27. シンクロナイザーキー |
| ◆H◆ 13. 1-2速 シンクロナイザーハブ | ◊E◊◆C◆ 28. ベアリングスリーブ |
| 14. アウターシンクロナイザーリング | ◆A◆ 29. 5速-リバースシンクロナイザーハブ |
| ◆G◆ 15. シンクロナイザーコーン | 30. シンクロナイザーリング |
| | 31. 5速 ギヤ |
| | 32. ニードルベアリング |
| | 33. インタメジエートシャフト |

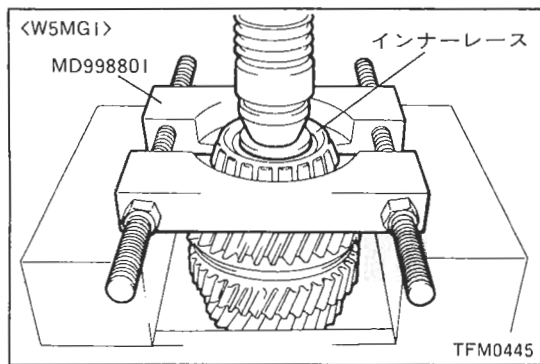
■ 分解・組立 〈W6MG1〉

取付け時はすべての摺動部分にギヤオイルを塗布する。



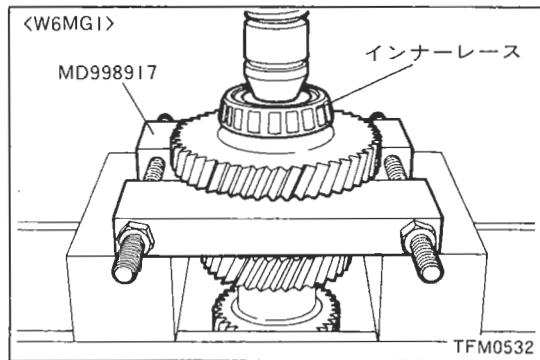
分解手順

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| □A□■K■ 1. ベアリングインナーレース | 16. 2速 ギヤ |
| 2. 1速 ギヤ | 17. ニードルベアリング |
| 3. ニードルベアリング | □D□■F■ 18. ベアリングインナーレース |
| 4. インナーシンクロナイザーリング | 19. リバースギヤ |
| ■G■ 5. シンクロナイザーコーン | 20. ニードルベアリング |
| ■J■ 6. アウターシンクロナイザーリング | ■E■ 21. シンクロナイザーリング |
| □B□■J■ 7. シンクロナイゼースリーブ | □B□■E■ 22. リバースシンクロナイゼースリーブ |
| ■J■ 8. シンクロナイザーボール | ■E■ 23. シンクロナイザーボール |
| ■J■ 9. シンクロナイゼースプリング | ■E■ 24. シンクロナイゼースプリング |
| ■J■ 10. シンクロナイザーキー | □E□■C■ 25. ベアリングスリーブ |
| □C□■I■ 11. ベアリングスリーブ | ■B■ 26. リバースシンクロナイザーハブ |
| ■H■ 12. 1-2速シンクロナイザーハブ | 27. スナップリング |
| 13. アウターシンクロナイザーリング | 28. ストッパープレート |
| ■G■ 14. シンクロナイザーコーン | 29. インタメジエートシャフト |
| 15. インナーシンクロナイザーリング | |



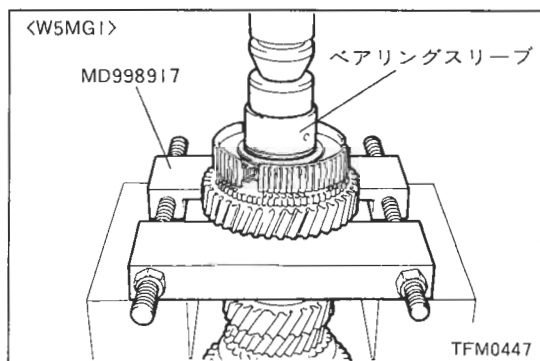
■分解の要点

◻A◻ ベアリングインナーレースの取外し

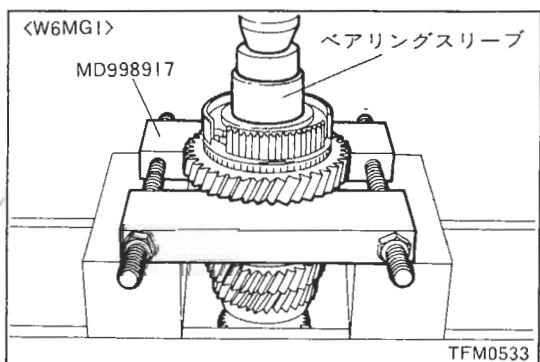


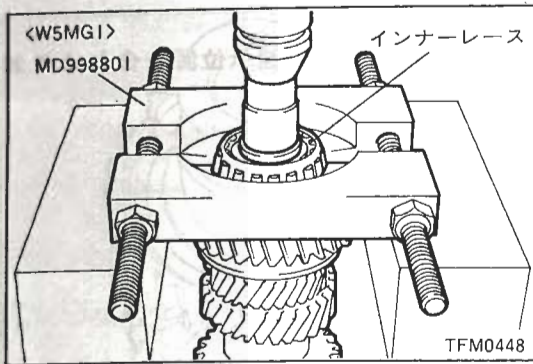
◻B◻ シンクロナイゼースリーブの取外し

- (1)シンクロナイザーボール及びスプリングが飛び出すおそれがあるので、紛失しないように手でスリーブを覆いながら取外す。

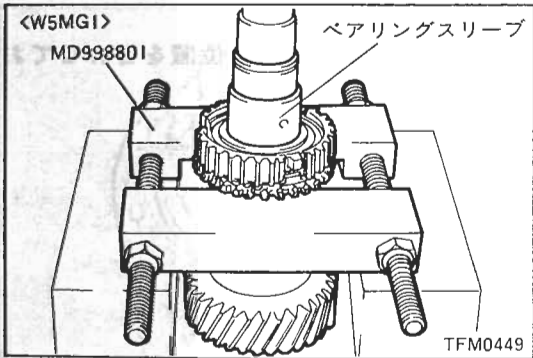
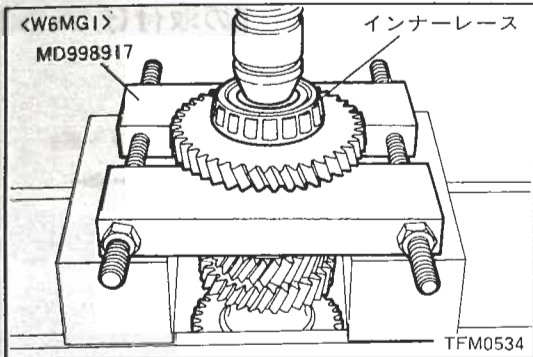


◻C◻ ベアリングスリーブの取外し

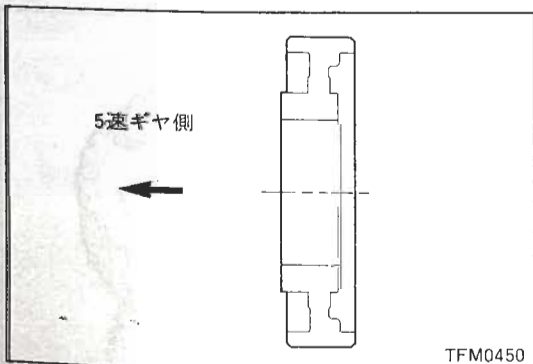
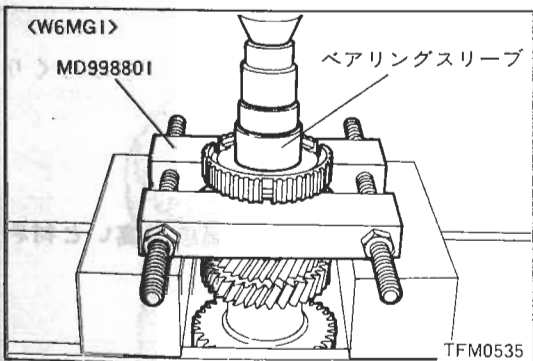




◇D◇ ベアリングインナーレースの取外し



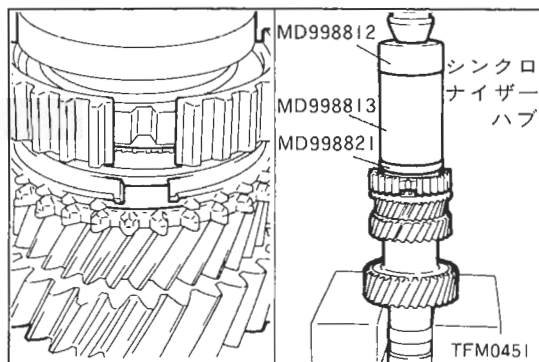
◇E◇ ベアリングスリーブの取外し



■組立の要点

- ◆A◆ 5速-リバースシンクロナイザーハブの取付け

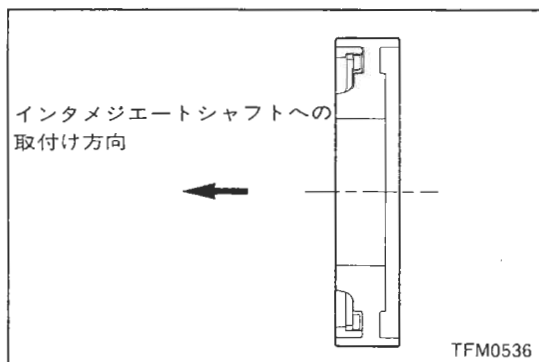
おそれながら



注意

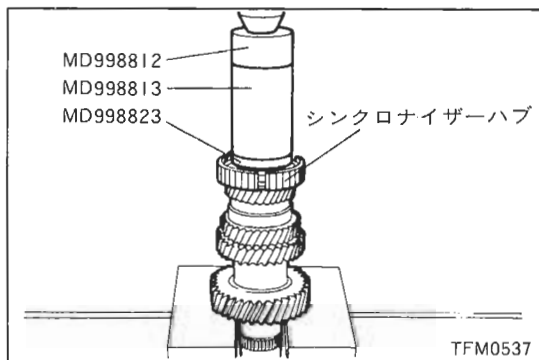
- ・シンクロナイザーハブとリングの図示位置を合わせておく。

◆B◆ リバースシンクロナイザーハブの取付け



注意

- ・シンクロナイザーハブとリングの図示位置を合わせておく。



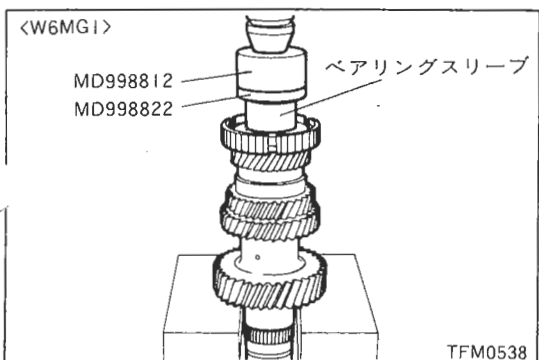
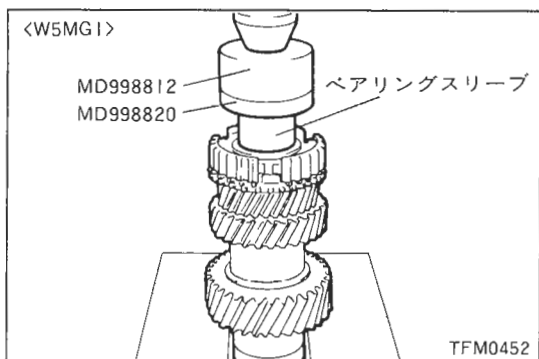
◆C◆ ベアリングスリーブの取付け

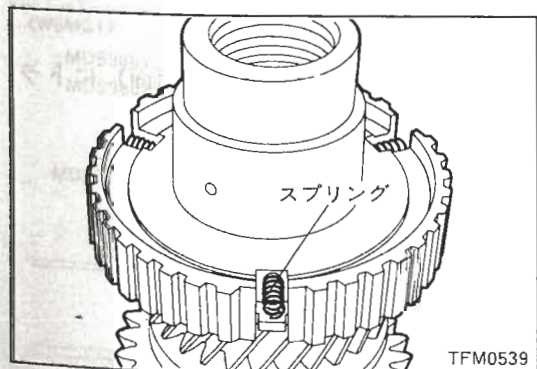
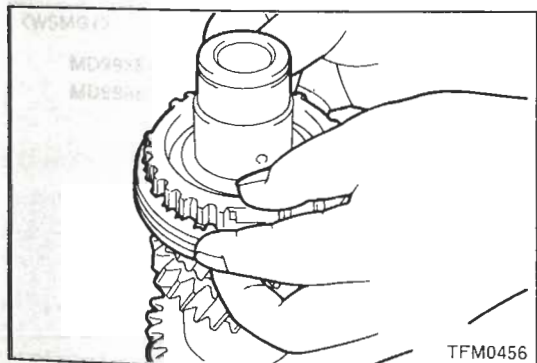
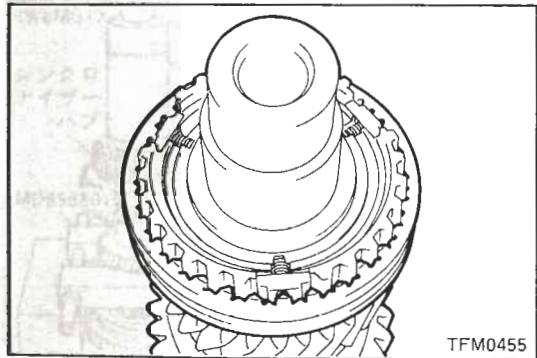
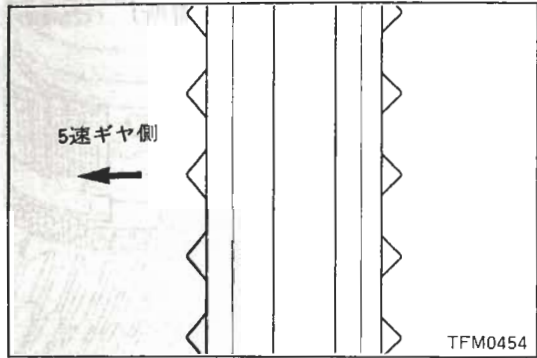
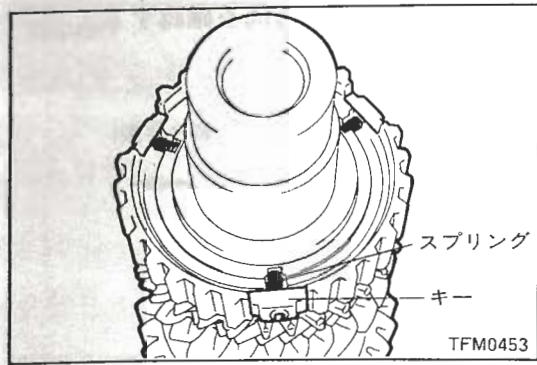
- (1)電熱器等を使用し、厚い鉄板を介してスリーブをゆっくりと加熱する。

加熱温度：110～120℃

注意

- ・加熱しすぎないようにすること。加熱温度が高いと材料が弱くなる。
- ・火傷に気を付けること。





◆D◆ シンクロナイザーキー/スプリング/ボール/スリーブ/リングの取付け

(1)シンクロナイザーハブにキー及びスプリングを取付ける。
(各3箇所)

(2)シンクロナイゼースリーブの取付け方向を確認する。

(3)シンクロナイザーハブの深溝部とスリーブの突起部を合わせて取付ける。

(4)シンクロナイゼースリーブを5速ギヤ側へシフトする。

(5)シンクロナイザーボールを取付ける。(各3箇所)

(6)シンクロナイザーリングを取付ける。

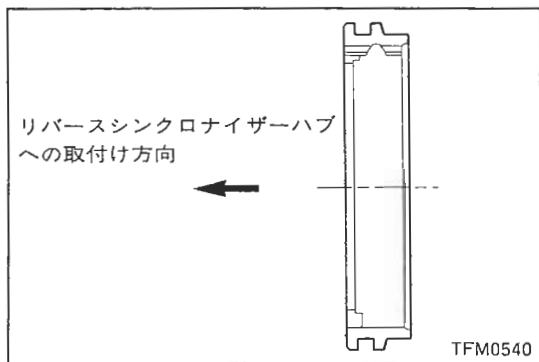
(7)シンクロナイザーリングを指で押えながら、スリーブをリバースギヤ側へスライドさせる。

備考

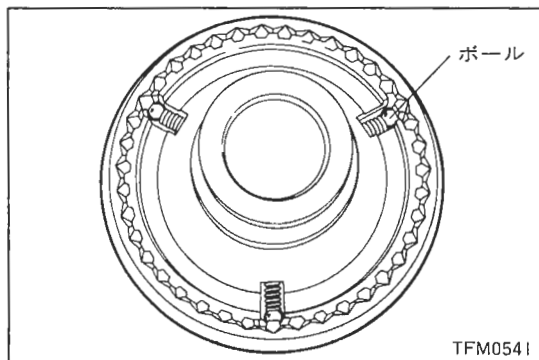
- ・シンクロナイゼースリーブをリバースギヤ側へスライドさせることにより、ボールをスリーブの中心部に固定することができる。

◆E◆ シンクロナイゼースプリング/ボール/スリーブ/リングの取付け

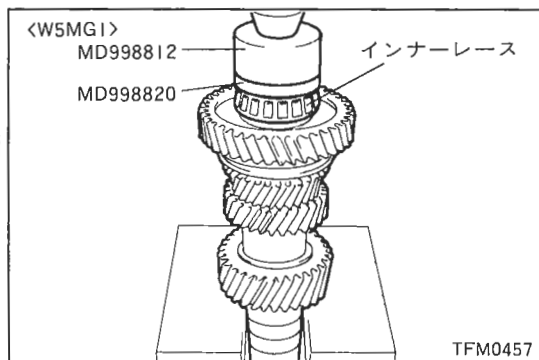
(1)シンクロナイザーハブにスプリングを取付ける。(各3箇所)



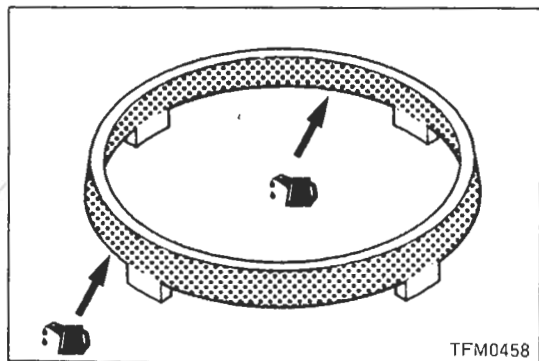
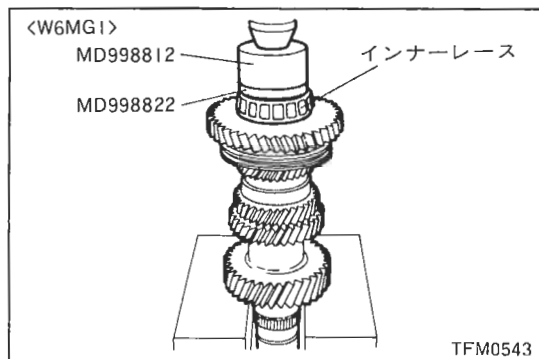
(2)シンクロナイザースリーブの取付け方向を確認する。



(3)シンクロナイザーボールを取付ける。(各3箇所)



◆F◆ ベアリングインナーレースの取付け

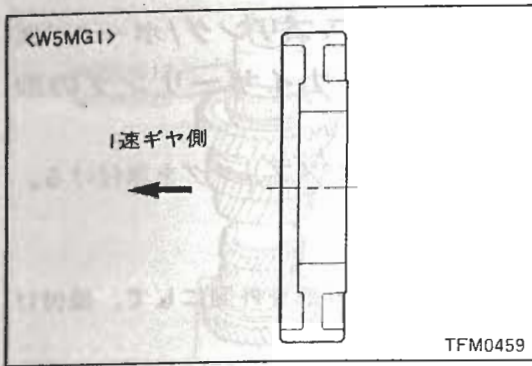


◆G◆ シンクロナイザーコーンの取付け

(1)シンクロナイザーコーンのフェーシング面（両面）にトランスミッションオイルを塗布する。

トランスミッションオイル

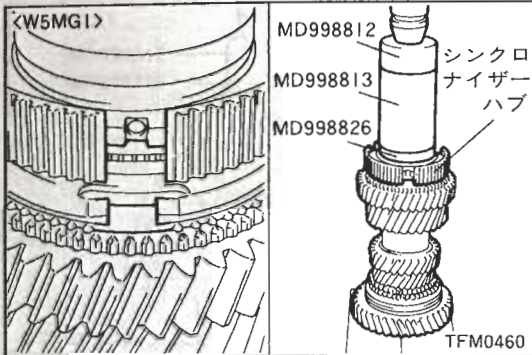
銘柄：ダイヤクイーンマルチギヤオイル75W/85W



◆H◆ 1-2速シンクロナイザーハブの取付け

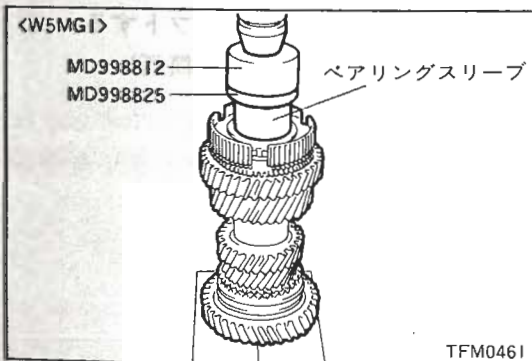
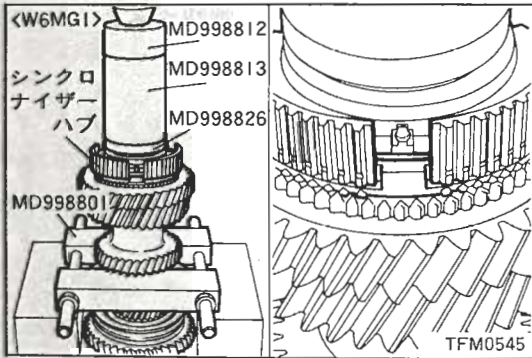
備考

- ・W6MG1にはシンクロナイザーハブの方向性はありません。



注意

- ・シンクロナイザーハブとリバースの図示位置を合わせておく。



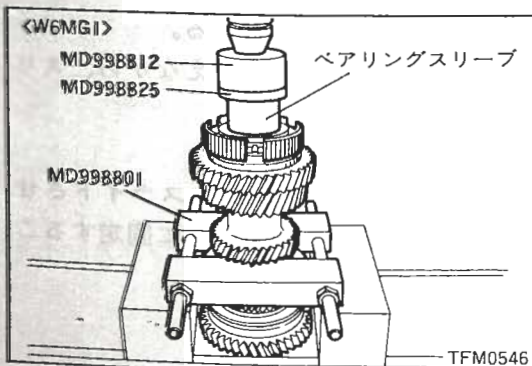
◆H◆ ベアリングスリーブの取付け

- (1)電熱器等を使用し、厚い鉄板を介してスリーブをゆっくりと加熱する。

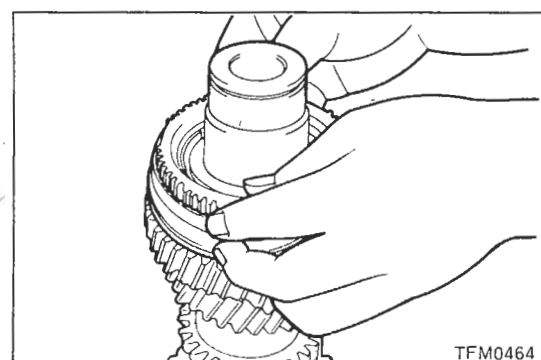
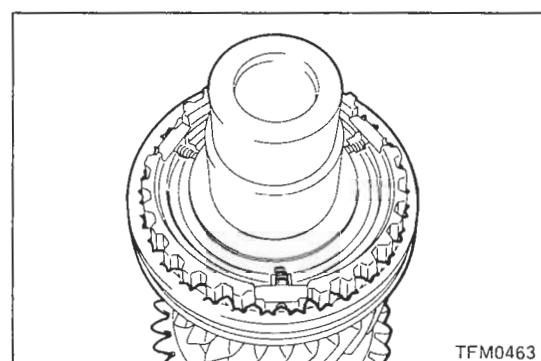
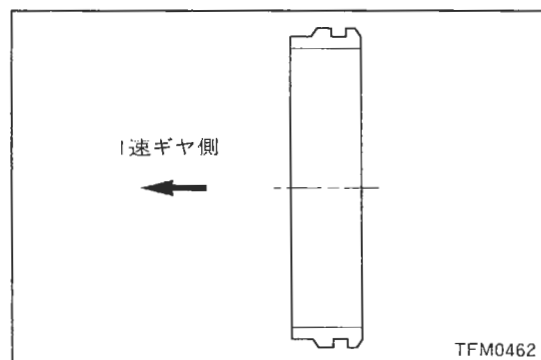
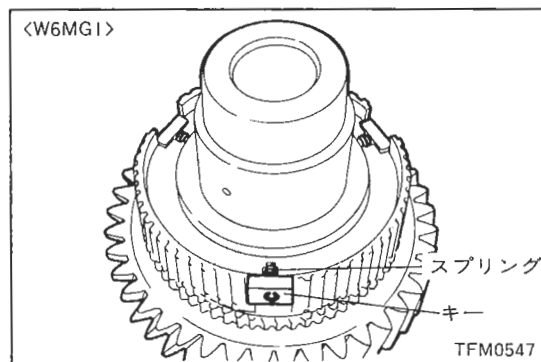
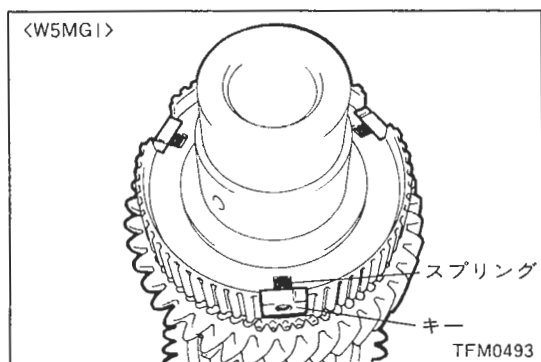
加熱温度：110～120℃

注意

- ・加熱しすぎないようにすること。加熱温度が高いと材料が弱くなる。
- ・火傷に気を付けること。



ニトラ



◆J◆ シンクロナイザーキー/スプリング/ボール/スリーブ/アウターシンクロナイザーリングの取付け

- (1)シンクロナイザーハブにキー及びスプリングを取付ける。
(各3箇所)

注 意

- ・シンクロナイザーキーは面取り部を外側にして、組付けること。

- (2)シンクロナイゼースリーブの取付方向を確認する。

- (3)シンクロナイゼースリーブを2速ギヤ側へシフトする。
(4)シンクロナイザーボールを取付ける。(各3箇所)

- (5)アウターシンクロナイザーリングを取付ける。
(6)アウターシンクロナイザーリングを指で押えながら、スリーブを1速ギヤ側へスライドさせる。

備 考

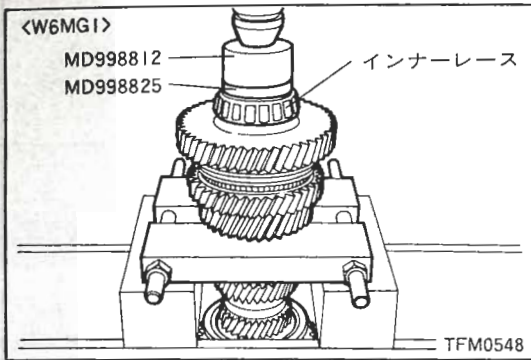
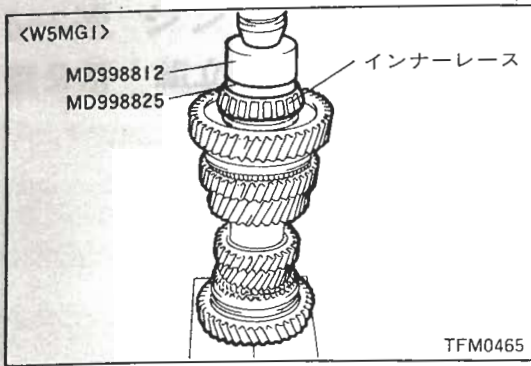
- ・シンクロナイゼースリーブを1速ギヤ側へスライドさせることにより、ボールをスリーブの中心部に固定することができる。

ール/ス
ゲつ取

寸ける。

組付け

◆K◆ ベアリングインナーレースの取付け



3。

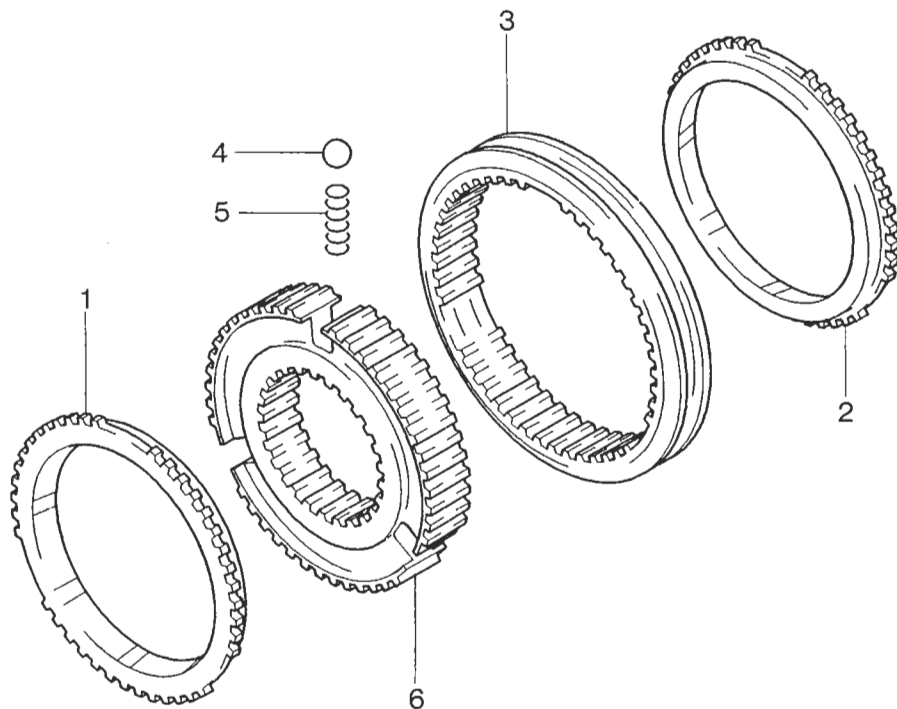
持ち出す
はねた


、スリ

ド
するこ

3-4速 シンクロナイザー 〈W6MG1〉

■分解・組立



 取付け時はすべての摺動部分にギヤオイルを塗布する。

分解手順

1. 3速 シンクロナイザーリング
2. 4速 シンクロナイザーリング
- ◻A◻▶A▶ 3. シンクロナイゼースリーブ
- ▶A▶ 4. シンクロナイザーボール
- ▶A▶ 5. シンクロナイゼースプリング
6. シンクロナイザーハブ

TFM0549

■分解の要点

◻A◻ シンクロナイゼースリーブの取外し

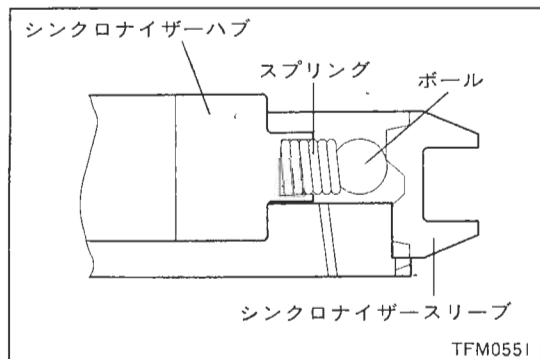
(1)シンクロナイザーボール及びバースプリングが飛び出すおそれがあるので、紛失しないように手でスリーブを覆いながら取外す。

■組立の要点

▶A▶ シンクロナイゼースプリング/ボール

/スリーブの取付け

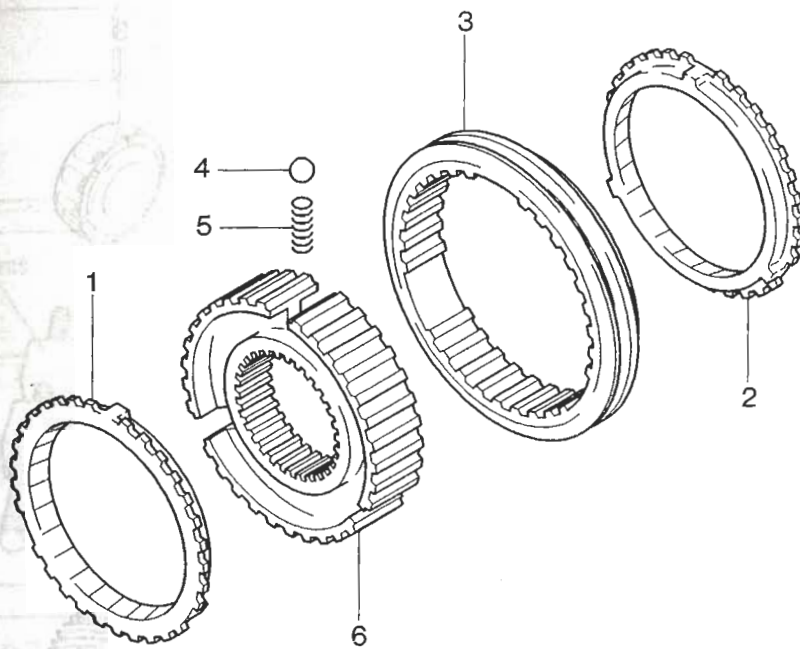
- (1)シンクロナイザーハブにスリーブと4速シンクロナイザーリングを取付ける。
- (2)シンクロナイゼースプリング及びボールを取付ける。
(各3箇所)




TFM0551

5-6速 シンクロナイザー 〈W6MG1〉

■分解・組立



 取付け時はすべての摺動部分にギヤオイルを塗布する。

分解手順

1. 5速 シンクロナイザーリング
2. 6速 シンクロナイザーリング
- ◻A◻◆A◆ 3. シンクロナイゼースリーブ
- ◆A◆ 4. シンクロナイザーボール
- ◆A◆ 5. シンクロナイゼースプリング
6. シンクロナイザーハブ

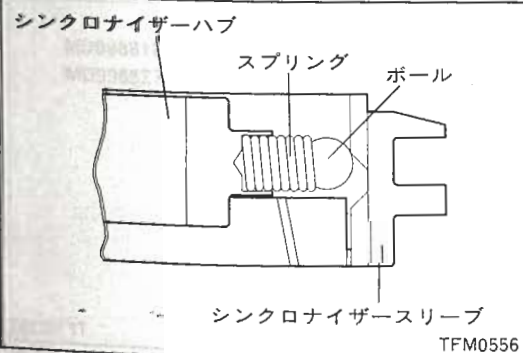
FM0549

TFM0554

■分解の要点

◻A◻ シンクロナイゼースリーブの取外し

- (1)シンクロナイザーボール及びスプリングが飛び出すおそれがあるので、紛失しないように手でスリーブを覆いながら取外す。



TFM0556

■組立の要点

◆A◆ シンクロナイゼースプリング/ボール

/スリーブの取付け

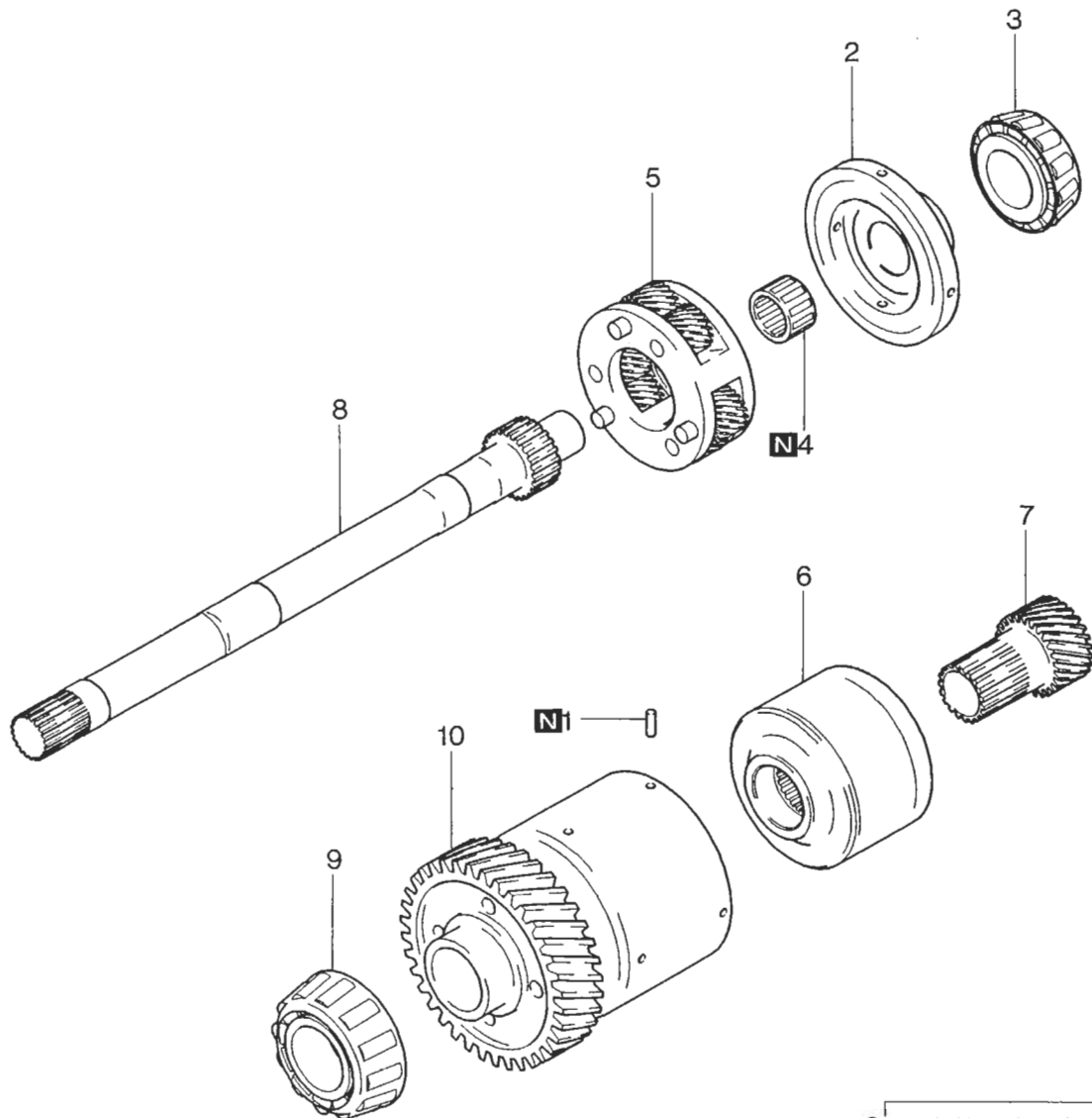
- (1)シンクロナイザーハブにスリーブと6速シンクロナイザーリングを取付ける。
- (2)シンクロナイゼースプリング及びボールを取付ける。
(各3箇所)

それぞれながら

い+

センターディファレンシャル

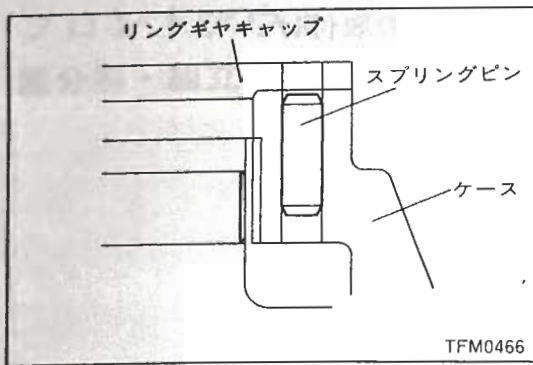
■分解・組立



取付け時はすべての摺動部分にギヤオイルを塗布する。

分解手順

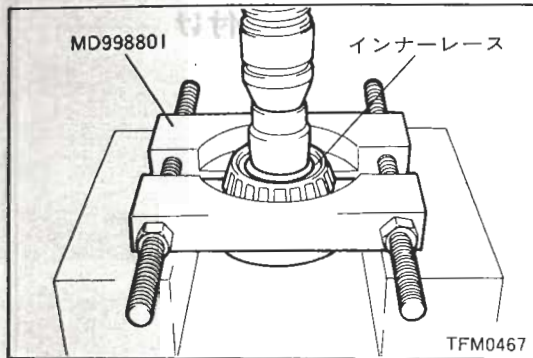
- ◆E◆ 1. スプリングピン
- ◇A◇◆D◆ 2. リングギヤキャップ
- ◇B◇◆C◆ 3. ベアリングインナーレース
- ◇C◇◆B◆ 4. ニードルベアリング
- 5. プラネットキャリア
- 6. ビスカスカップリング
- 7. サンギヤシャフト
- 8. センターシャフト
- ◇D◇◆A◆ 9. ベアリングインナーレース
- 10. センターディファレンシャルケース



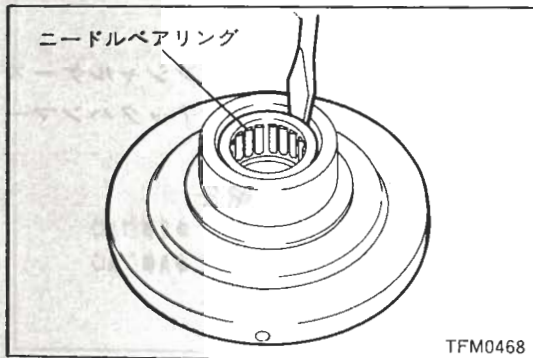
■分解の要点

◇A◇ リングギヤキャップの取外し

(1) 図示位置までスプリングピンを打ち込む。

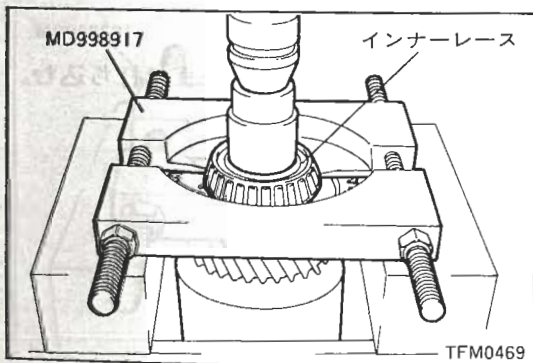


◇B◇ ベアリングインナーレースの取外し

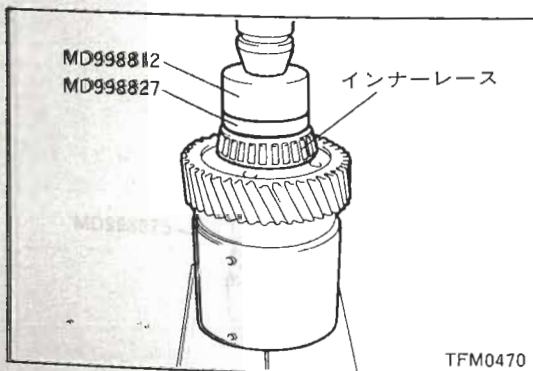


◇C◇ ニードルベアリングの取外し

(1) ドライバー等を使用して、ニードルベアリングを取外す。

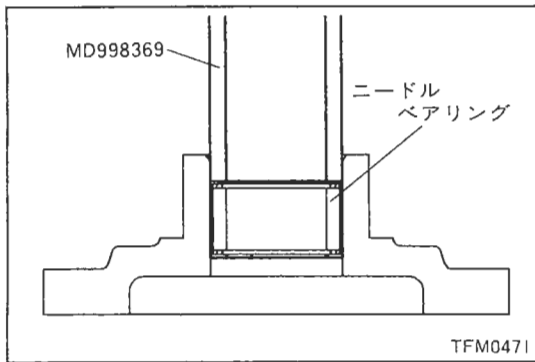


◇D◇ ベアリングインナーレースの取外し



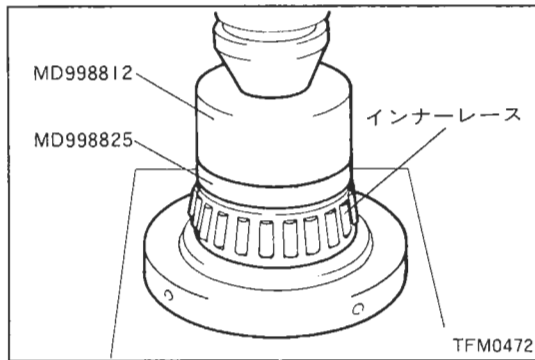
■組立の要点

◆A◆ ベアリングインナーレースの取付け



◆B◆ ニードルベアリングの取付け

(1) 図示位置まで圧入する。

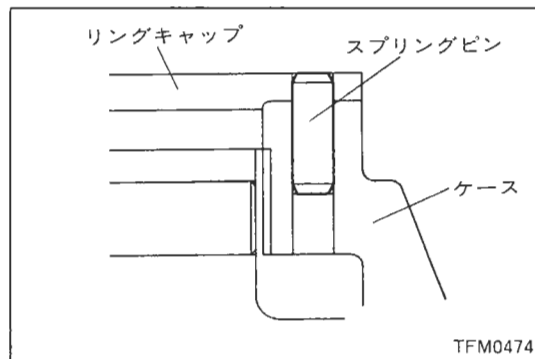


◆C◆ ベアリングインナーレースの取付け



◆D◆ リングギヤキャップの取付け

(1) リングギヤキャップとセンターディファレンシャルケースのスプリングピン穴を合わせながらプラスチックハンマー等を使用して取付ける。

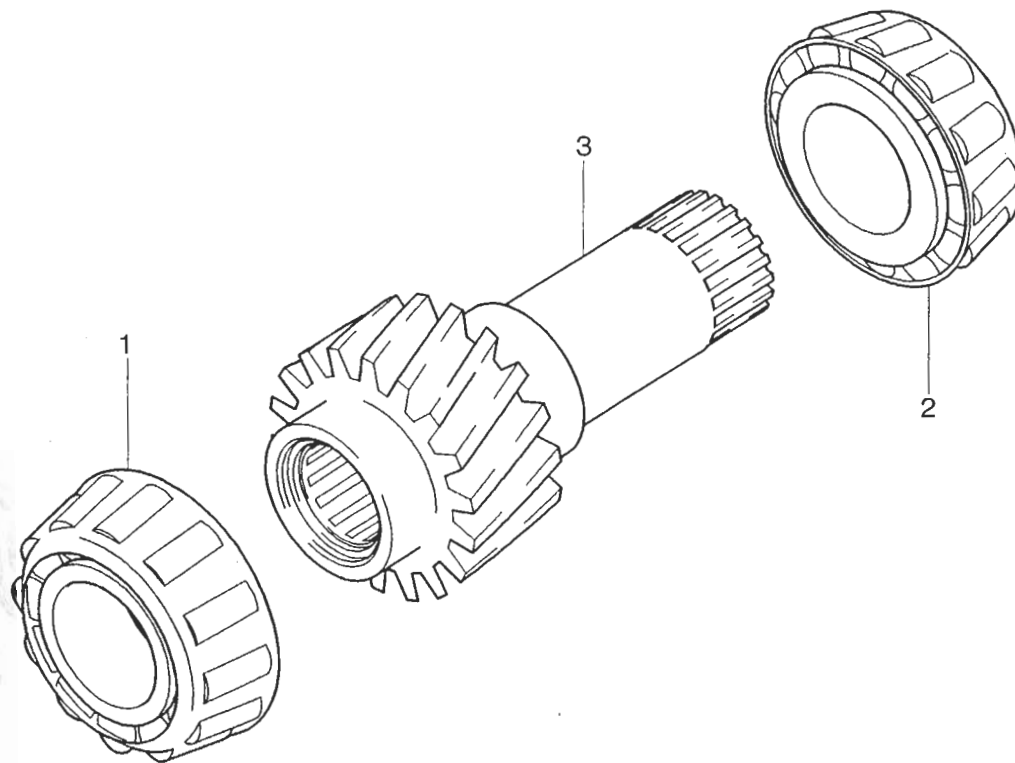


◆E◆ スプリングピンの取付け

(1) センターディファレンシャルケースの面一まで打ち込む。

フロントアウトプットシャフト

■分解・組立

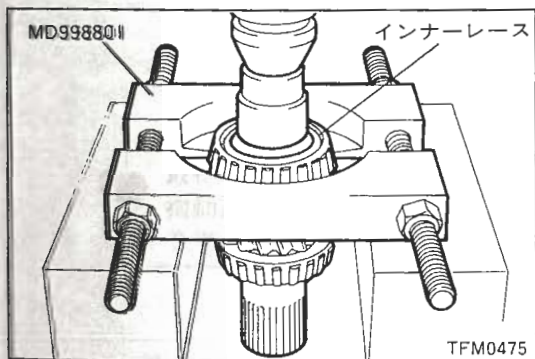


分解手順

- ① 1. ベアリングインナーレース
- ② 2. ベアリングインナーレース
- ③ 3. フロントアウトプットシャフト

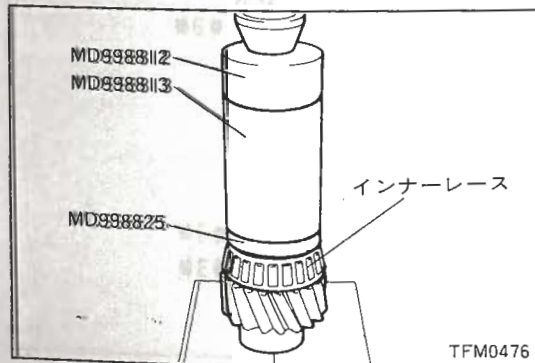


取付け時はすべての摺動部分にギヤオイルを塗布する。



■分解の要点

- ① ① ベアリングインナーレースの取外し

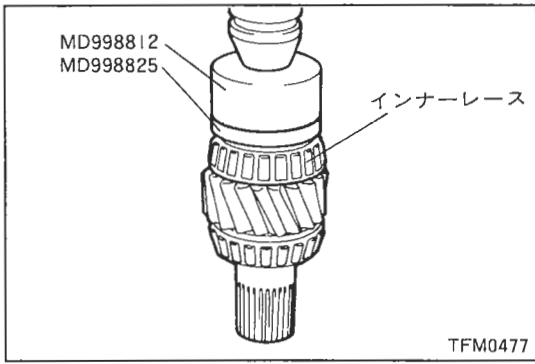


■組立の要点

- ② ② ベアリングインナーレースの取付け

ケース
ン

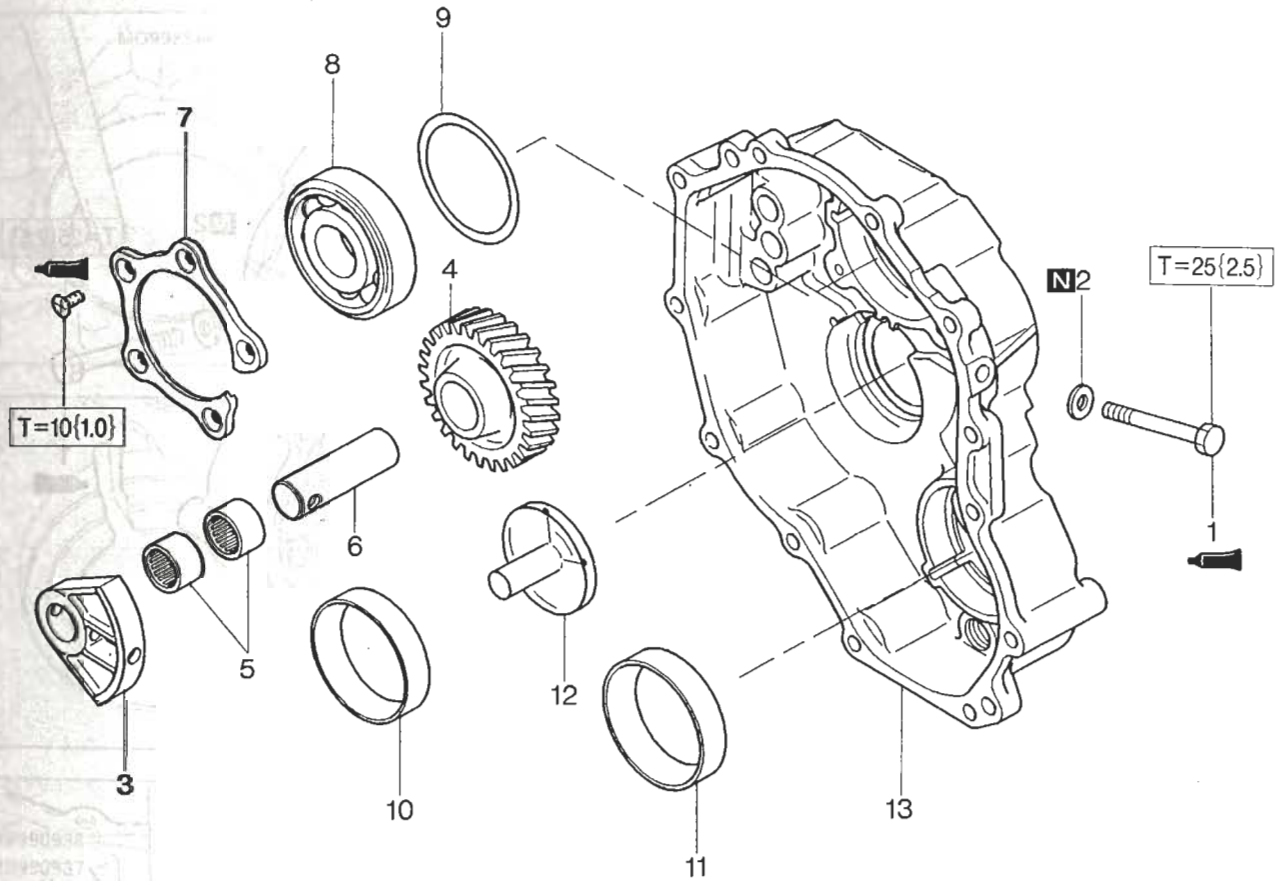
込む。




◆B◆ ベ어링インナーレースの取付け

リヤカバー

■分解・組立 <W5MG1>



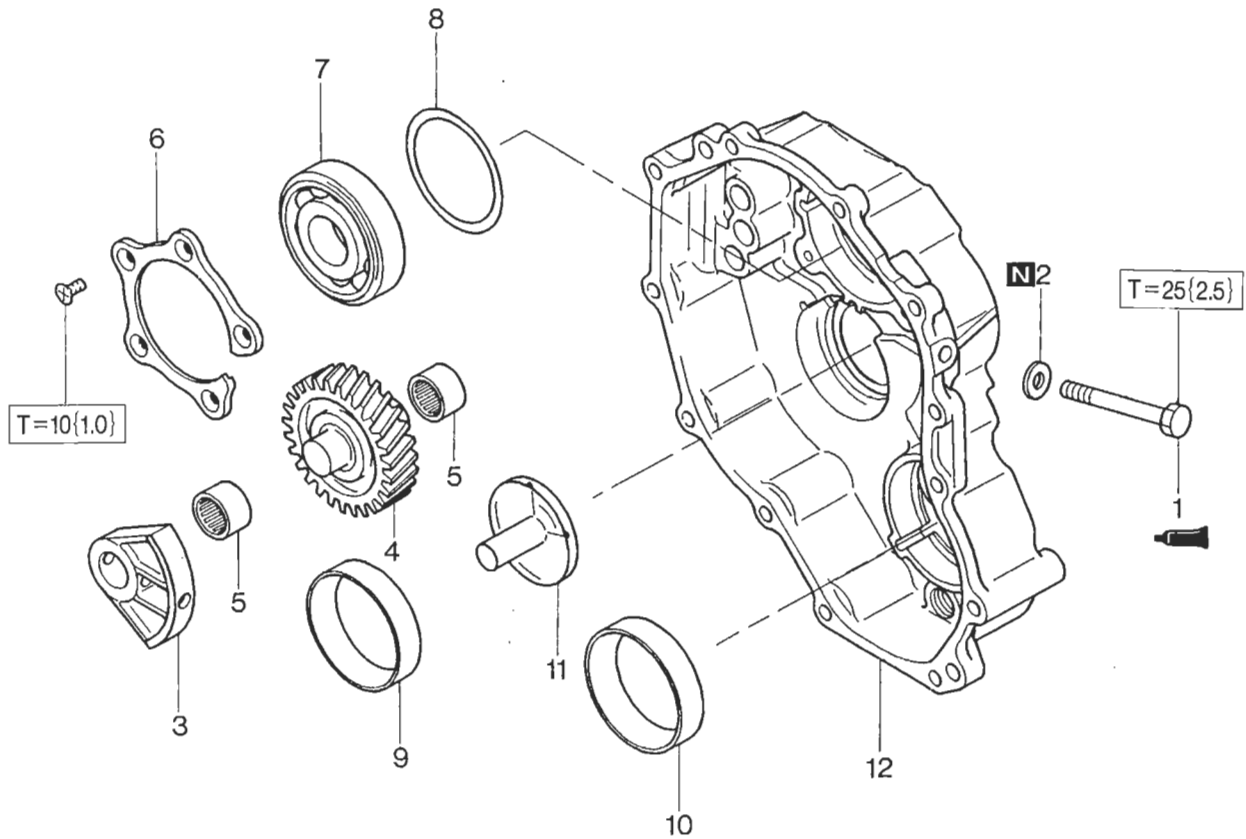
 取付け時はすべての摺動部分にギヤオイルを塗布する。

分解手順

- ◆G◆ 1. リバースアイドルギヤシャフトボルト
- 2. ガasket
- ◆3. リバースアイドルギヤシャフト
リテーナー
- 4. リバースギヤ
- 5. ニードルベアリング
- ◆F◆ 6. リバースアイドルギヤシャフト
- ◆E◆ 7. インพุットシャフトリヤベアリング
リテーナー

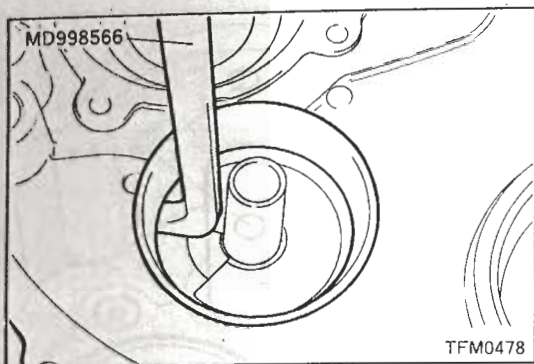
- 8. インพุットシャフトリヤ
ベアリング
- ◆D◆ 9. スペーサー
- A□◆C◆ 10. ベアリングアウターレース
- B□◆B◆ 11. ベアリングアウターレース
- ◆A◆ 12. オイルガイド
- 13. リヤカバー

■分解・組立 <W6MG1>



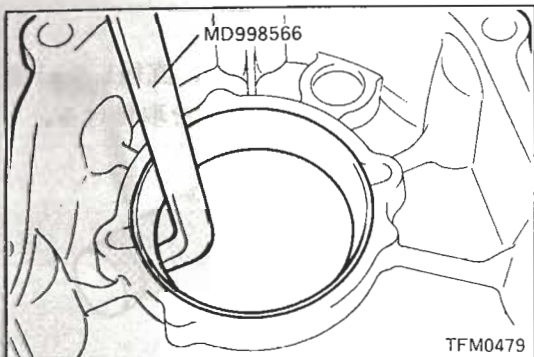
分解手順

- | | | | |
|--------|---------------------------|------------|----------------------|
| ◆G■ 1. | リバースアイドルギヤリテーナー
ボルト | 7. | インプットシャフトリヤ
ベアリング |
| 2. | ガスケット | ◆D■ 8. | スペーサー |
| 3. | リバースアイドルギヤリテーナー | ◇A◇◆C■ 9. | ベアリングアウターレース |
| 4. | リバースアイドルギヤ | ◇B◇◆B■ 10. | ベアリングアウターレース |
| 5. | ニードルベアリング | ◆A■ 11. | オイルガイド |
| ◆E■ 6. | インプットシャフトリヤベアリング
リテーナー | 12. | リヤカバー |

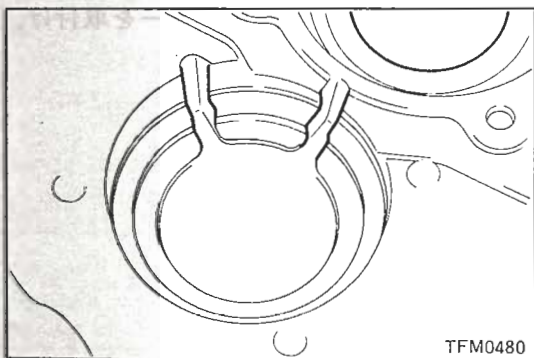


■分解の要点

◁A▷ ベアリングアウターレースの取外し



◁B▷ ベアリングアウターレースの取外し



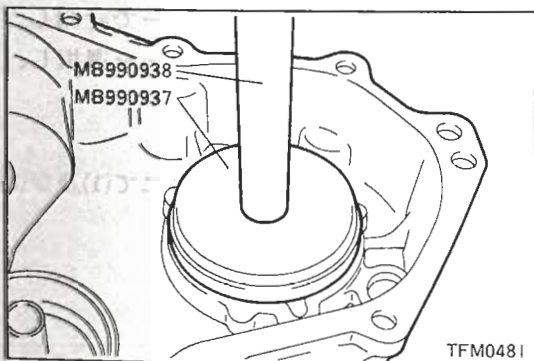
■組立の要点

◆A◆ オイルガイドの取付け

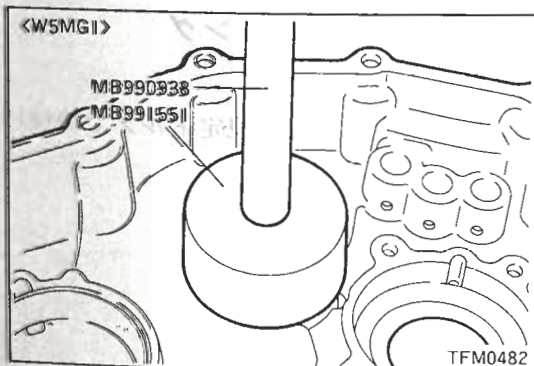
(1) オイルガイドのツメを図示位置に合わせる。

注意

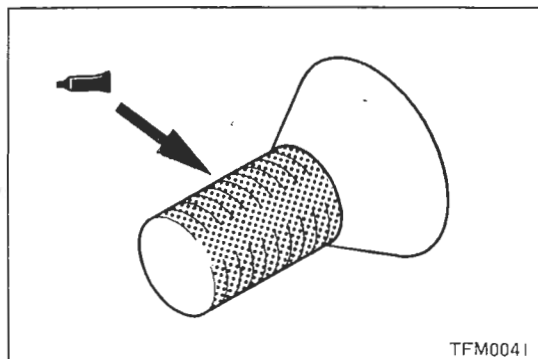
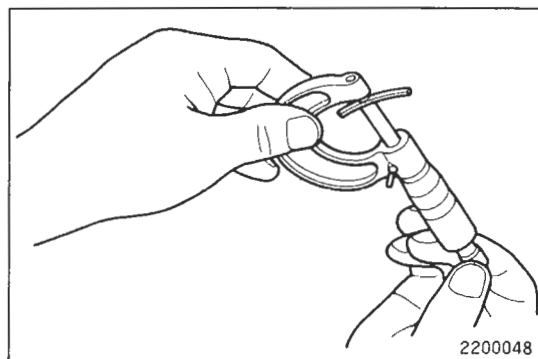
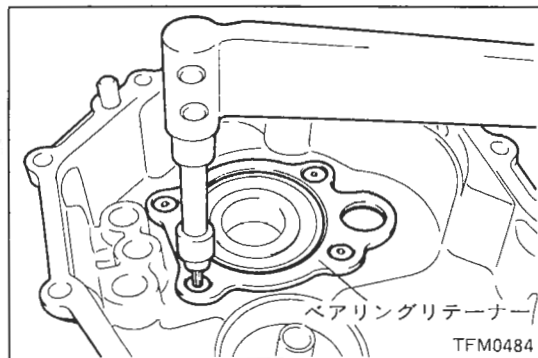
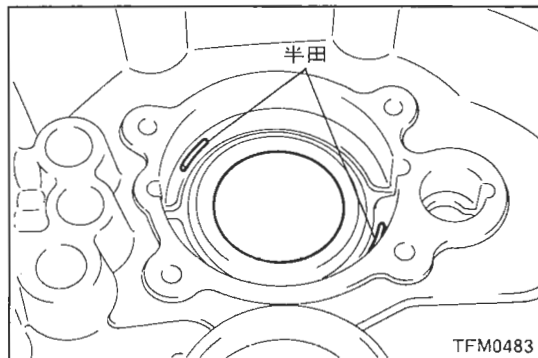
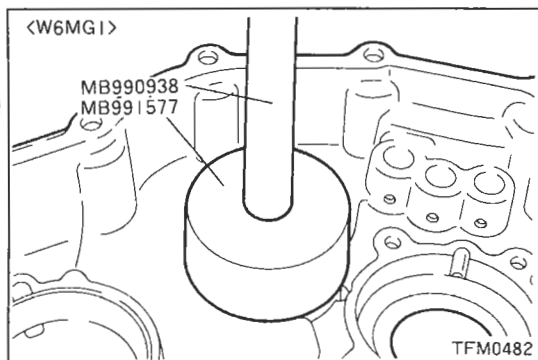
- ・ オイルガイドが破損していれば、新品と交換する。



◆B◆ ベアリングアウターレースの取付け



◆C◆ ベアリングアウターレースの取付け



◆D◆ スペーサーの取付け

(1) リヤカバーの図示位置に半田（長さ約10mm、直径1.6mm）を置き、インプットシャフトリヤベアリングを取付ける。

(2) インプットシャフトリヤベアリングリテーナーを取付け、ボルトを規定トルクで締付ける。

(3) 押しつぶされた半田の厚さをマイクロメーターで計測し、エンドプレーが標準値となる厚さのスペーサーを選択し、組付ける。

標準値：0.02～0.05mm

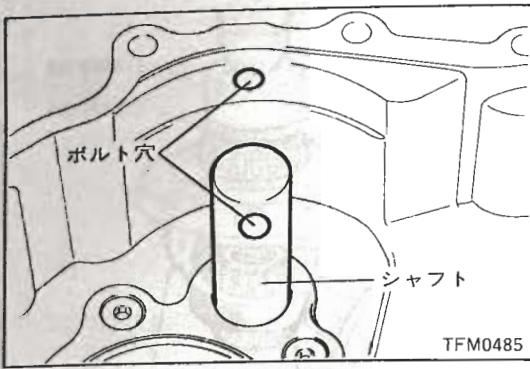
(4) 半田がつぶれていない場合は、径の太い半田にて(1)及び(2)の作業を再度行う。

◆E◆ インプットシャフトリヤベアリング リテーナーの取付け

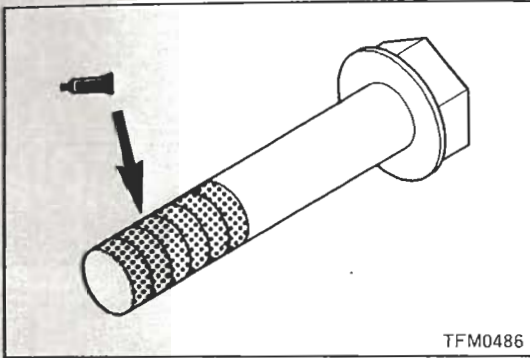
(1) ボルトのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シール剤

銘柄：ロックタイトNo.242



◆F◆ リバースアイドルギヤシャフトの取付け
 (1)シャフトのボルト穴が図示方向となるように取付ける。



◆G◆ リバースアイドルギヤシャフトボルト <W5 MG1>/リバースアイドルギヤリテーナーボルト <W6MG1>の取付け

(1)ボルトのねじ部にシール剤を塗布し、規定トルクで締付ける。

シール剤

銘柄：ロックタイト No.242

mm) を
る。

付け、

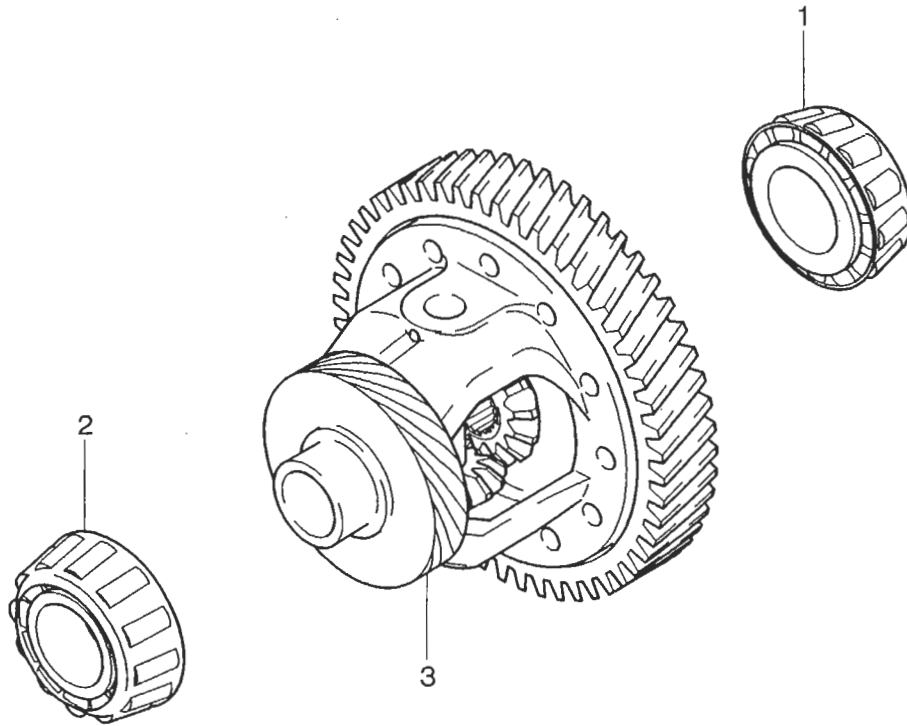
則し、
欠し、

及び(2)

帝付け

フロントディファレンシャル

■分解・組立



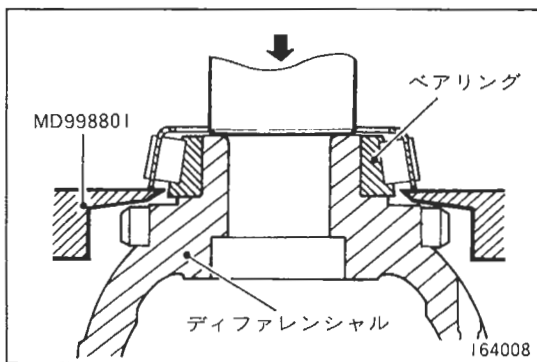
分解手順

- ◇A◇▶B▶ 1. ベアリングインナーレース
- ◇A◇▶A▶ 2. ベアリングインナーレース
- 3. ディファレンシャル



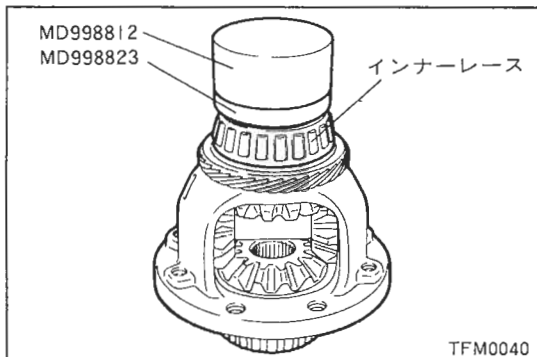
取付け時はすべての摺動部分にギヤオイルを塗布する。

TFM0393



■分解の要点

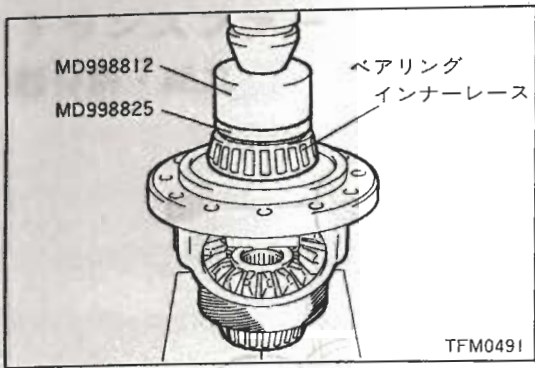
- ◇A◇ ベアリングインナーレースの取外し



■組立の要点

- ▶A▶ ベアリングインナーレースの取付け

◆B◆ ベアリングインナーレースの取付け



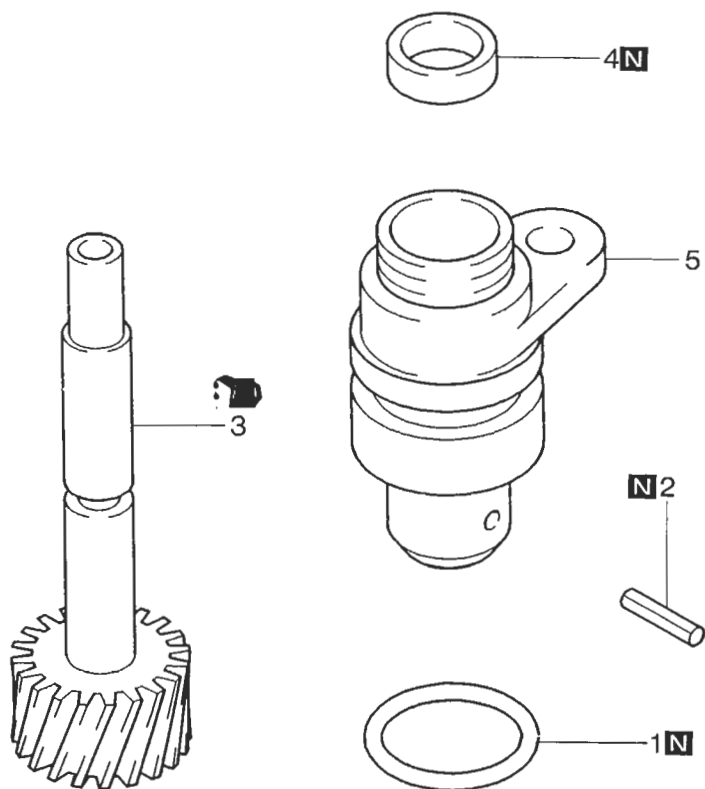
TFM0393

スピードメーターギヤ

■分解・組立



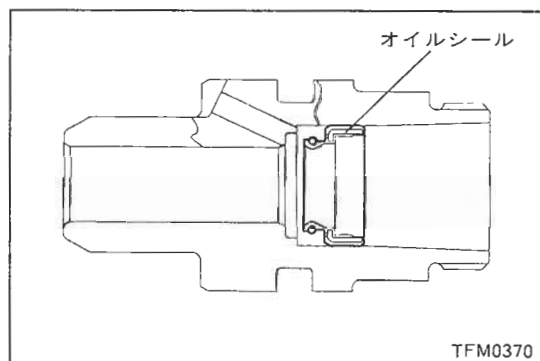
取付け時はすべての摺動部分にギヤオイルを塗布する。



分解手順

1. O-リング
- ◆C◆ 2. スプリングピン
- ◆B◆ 3. スピードメータードリブンギヤ
- ◆A◆ 4. オイルシール
5. スリーブ

TFM0391



TFM0370

■組立の要点

◆A◆ オイルシールの取付け

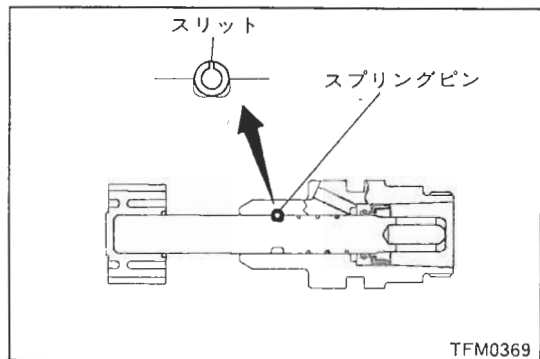
(1) 図示位置まで、オイルシールを圧入する。

◆B◆ スピードメータードリブンギヤの取付け

(1) スピードメータードリブンギヤのシャフト部にギヤオイルを塗布し、取付ける。

◆C◆ スプリングピンの取付け

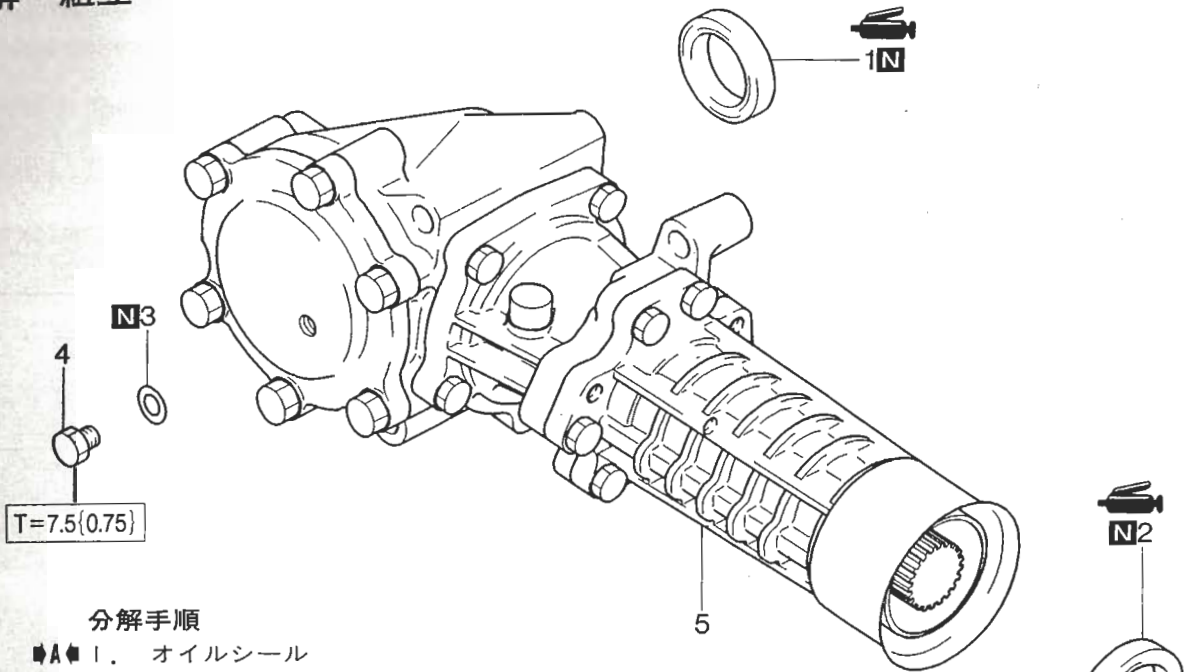
(1) スプリングピンのスリットがドリブンギヤと反対側になるように取付ける。



TFM0369

トランスファー

■分解・組立

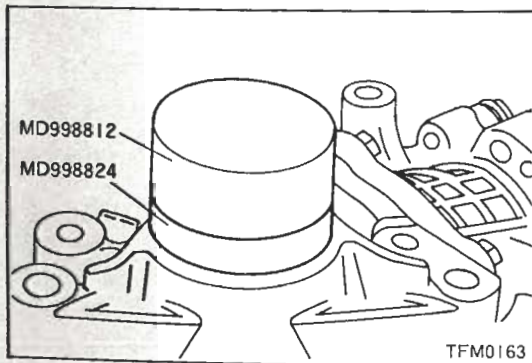


分解手順

- ◆A◆ 1. オイルシール
- ◆A◆ 2. オイルシール
- 3. ガasket
- 4. オイルレベル点検プラグ
- 5. トランスファー

TFM0489

TFM0391



・オイル

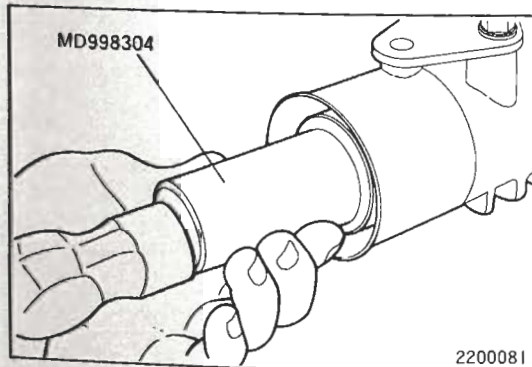
■組立の要点

◆A◆ オイルシールの取付け

(1)オイルシール取付け後、リップ部にグリースを充填する。

グリース

銘柄：モリホワイト TA No.1又はNo.2



になる

格ダス

料

印刷発行 1994年12月

WSMG1,W6MG1 整備解説書
MANUAL TRANSMISSION

コードNo.1039M00

実費1,550円 (消費税抜き)

無断転載を禁ず

編集発行 **三菱自動車工業株式会社**

東京都港区芝五丁目33番8号

サービス資料連絡書（意見，要望，質問，その他） ← 該当するものに○を付けて下さい。

お気付き事項がありましたら下記に記載しご連絡下さい。本資料以外の事項でも結構です。

販社名	TEL	
氏名		年 月 日
FAX No.		

車名			
資料名	新型車解説書 整備解説書（ その他（	編	）
発行年月		No.	

ページ	項目	内容
-----	----	----

切
り
取
り
線

紙面が不足する場合は別用紙を添付して下さい。

回答欄

サ資連書No. —
年 月 日

		担当
--	--	----